学術・社会・暮らしを架橋する 99 大学の姿

公立大学2022

The Portraits of Public Colleges and Universities in Japan

一般社団法人公立大学協会
The Japan Association of Public Universities

全国の公立大学 Contents

各大学の詳細な情報については、それぞれの大学のWEBサイト等でご確認ください。

目次

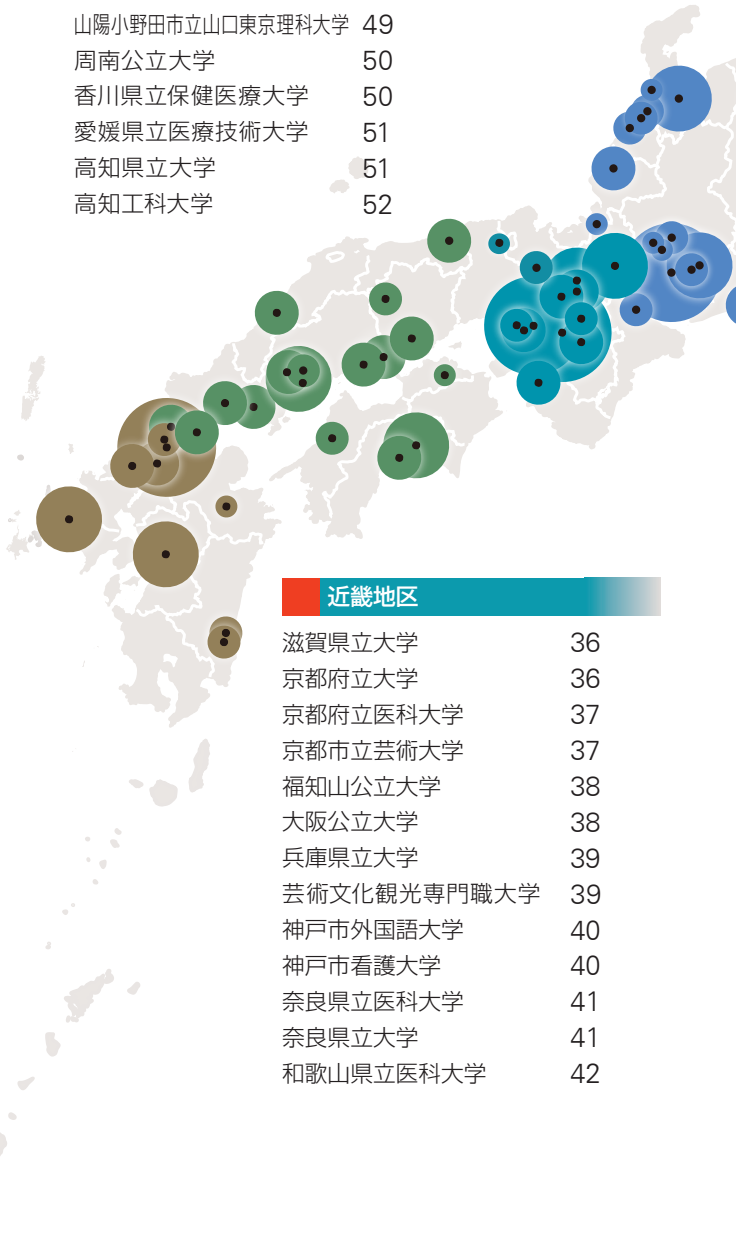
北海道･東北地区 3
関東･甲信越地区 13
東海･北陸地区 25
近畿地区 35
中国･四国地区 43
九州･沖縄地区 53

中国・四国地区

公立鳥取環境大学 44
島根県立大学 44
岡山県立大学 45
新見公立大学 45
県立広島大学 46
叡啓大学 46
広島市立大学 47
尾道市立大学 47
福山市立大学 48
山口県立大学 48
下関市立大学 49
山陽小野田市立山口東京理科大学 49
周南公立大学 50
香川県立保健医療大学 50
愛媛県立医療技術大学 51
高知県立大学 51
高知工科大学 52

九州・沖縄地区

九州歯科大学 54
福岡女子大学 54
福岡県立大学 55
北九州市立大学 55
長崎県立大学 56
熊本県立大学 56
大分県立看護科学大学 57
宮崎県立看護大学 57
宮崎公立大学 58
沖縄県立芸術大学 58
沖縄県立看護大学 59
名桜大学 59

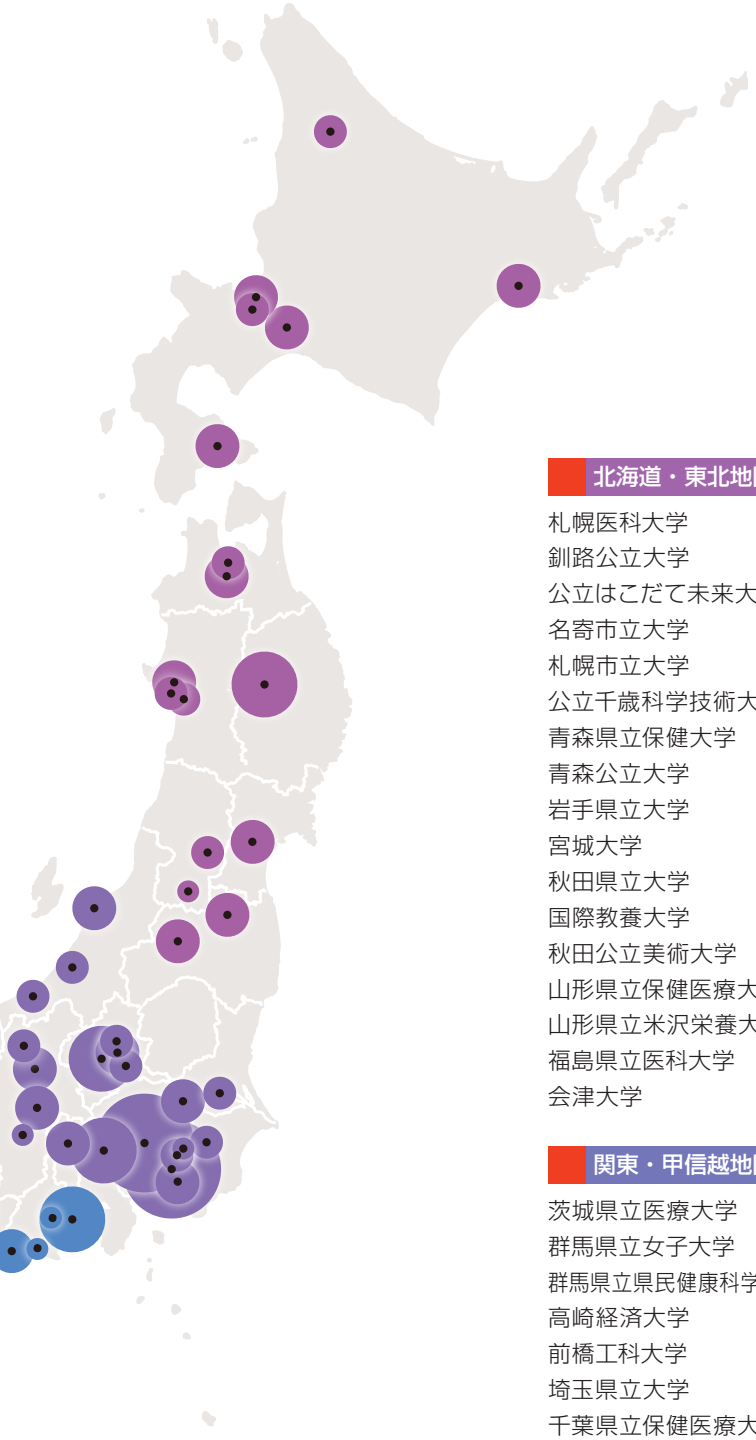


近畿地区

滋賀県立大学 36
京都府立大学 36
京都府立医科大学 37
京都市立芸術大学 37
福知山公立大学 38
大阪公立大学 38
兵庫県立大学 39
芸術文化観光専門職大学 39
神戸市外国語大学 40
神戸市看護大学 40
奈良県立医科大学 41
奈良県立大学 41
和歌山県立医科大学 42

学生定員(2022年度)

- 400人未満
- 400人以上～1,000人未満
- 1,000人以上～2,000人未満
- 2,000人以上～4,000人未満
- 4,000人以上～



北海道・東北地区

札幌医科大学 4
釧路公立大学 4
公立はこだて未来大学 5
名寄市立大学 5
札幌市立大学 6
公立千歳科学技術大学 6
青森県立保健大学 7
青森公立大学 7
岩手県立大学 8
宮城大学 8
秋田県立大学 9
国際教養大学 9
秋田公立美術大学 10
山形県立保健医療大学 10
山形県立米沢栄養大学 11
福島県立医科大学 11
会津大学 12

関東・甲信越地区

茨城県立医療大学 14
群馬県立女子大学 14
群馬県立県民健康科学大学 15
高崎経済大学 15
前橋工科大学 16
埼玉県立大学 16
千葉県立保健医療大学 17
東京都立大学 17
東京都立産業技術大学院大学 18
神奈川県立保健福祉大学 18
横浜市立大学 19
川崎市立看護大学 19
新潟県立看護大学 20
新潟県立大学 20
長岡造形大学 21
三条市立大学 21
山梨県立大学 22
都留文科大学 22
長野県看護大学 23
長野県立大学 23
長野大学 24
公立諏訪東京理科大学 24

東海・北陸地区

富山県立大学 26
石川県立看護大学 26
石川県立大学 27
金沢美術工芸大学 27
公立小松大学 28
福井県立大学 28
敦賀市立看護大学 29
岐阜県立看護大学 29
情報科学芸術大学院大学 30
岐阜薬科大学 30
静岡県立大学 31
静岡文化芸術大学 31
静岡県立農林環境専門職大学 32
静岡社会健康医学大学院大学 32
愛知県立大学 33
愛知県立芸術大学 33
名古屋市立大学 34
三重県立看護大学 34

学部等・凡例

人文・社会科学

自然科学

医療・福祉

芸術

学際・その他

各大学の学部について、上記の分類に色分けして示すとともに、大学院が設置されている場合は、M（＝修士、博士前期課程）、D（＝博士、博士後期課程）の記号を付しています。
また、独立研究科及び専門職学位課程については、「独立研究科・専門職大学院」と付記し、別の囲みで示しました。

（例）

工学部 M D

※学部の分類はあくまで参考となるものです。学部における学科・コース、大学院研究科の専攻など、詳細については、各大学のWEBサイト等でご確認ください。
※2022年度に学生を募集している学部、研究科等を掲載しています。

記載について

●所在地
キャンパスの複数ある大学については、事務局本部のある住所。
●設置者
設置者が公立大学法人の場合は、法人名の後に、法人の設立団体を付記。
●開学年
新制大学として開学した年を表す。ただし、前身大学の開学年を表す場合は、開学年の後に旧制大学と付記。
●学生定員は、2022年度の編入学を含む収容定員（完成定員）、教員数・職員数は、原則として2021年5月1日現在。
教員数は本務教員の現員。職員数は附属病院職員及び嘱託・臨時職員等を除いた本務職員の現員。
●学長任期は通算の任期
※その他、掲載の情報は、原則として2022年4月1日現在。

写真は大学紹介ページからの再掲です。（左・長崎県立大学／右・公立鳥取環境大学）

全国 99 の公立大学の姿をご覧ください

地方自治体の積極的な政策のもと、公立大学は平成期に集中的な設置がなされ、現在その数は99大学に達しています。その背景には、地域における学生の進学機会の確保、地域の産業振興、「看護師等の人材確保の促進に関する法律」（1992年度）が促した保健福祉人材の育成、短期大学の改組等の要因がありますが、いずれの場合においても、公立大学設置によって地域の魅力や価値を高めていこうとする地方自治の判断があったのだと言えます。

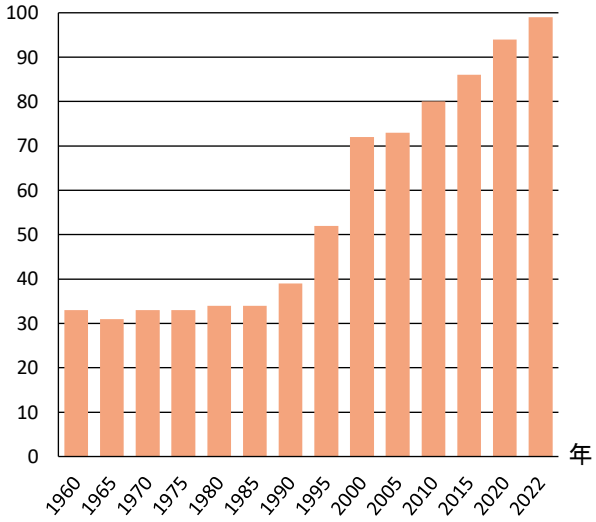
また、地方独立行政法人法により、2004年度から公立大学の法人化が可能になり、現在までに89大学が公立大学法人の設置となりました。2004年に一斉に法人化した国立大学とは異なり公立大学の法人化は、大学と設置自治体との間でそれぞれの法人の形について議論を尽くして進められ、結果として、大学のガバナンス改革が大きく進展することになりました。自治体直営の公立大学は10大学を残すのみとなりましたが、小規模大学の利点を生かし、自治体政策や地域の要請と向き合いながら、一丸となって改革を進めています。

令和の時代を迎え、公立大学も新たな歩みを進めています。2018年11月にまとめられた「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン（答申）」に先立ち、本協会においても公立大学の高等教育の将来構想の検討を行い、『時代をLEADする公立大学』『公立大学の地域貢献機能』『未来マップのための16の課題』『公立大学の将来構想―ガバナンス・モデルが描く未来マップ』を順次とりまとめました。

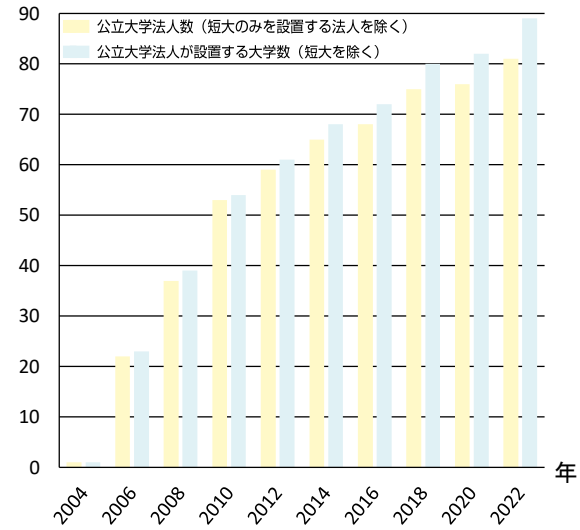
これらの検討の中で、公立大学が学生や地域と向き合い、その機能を高めていくには、設置自治体との関係が最も重要であることを改めて確信しました。特にガバナンスの課題については、「自治体中心」の考え方で展開するガバナンスと「大学中心」の考え方で展開するガバナンスが相互に補完しあい、協働する可能性について考えてきました。それぞれの公立大学が辿った道筋には様々な経緯があり、一つの形に集約することはできませんが、公立大学協会としては4つの報告書をもとに、公立大学とその設置自治体との対話を活性化させることを通じて、公立大学の「未来マップ」を描いていくことにしています。

本冊子は、公立大学協会が2008年から毎年発行しているもので、各報告書には示せなかった各公立大学の姿を一覧にしたものです。各大学のWebサイトやパンフレットとともに、ご覧いただければ幸いです。

公立大学数の推移



公立大学法人数及び公立大学法人が設置する大学数



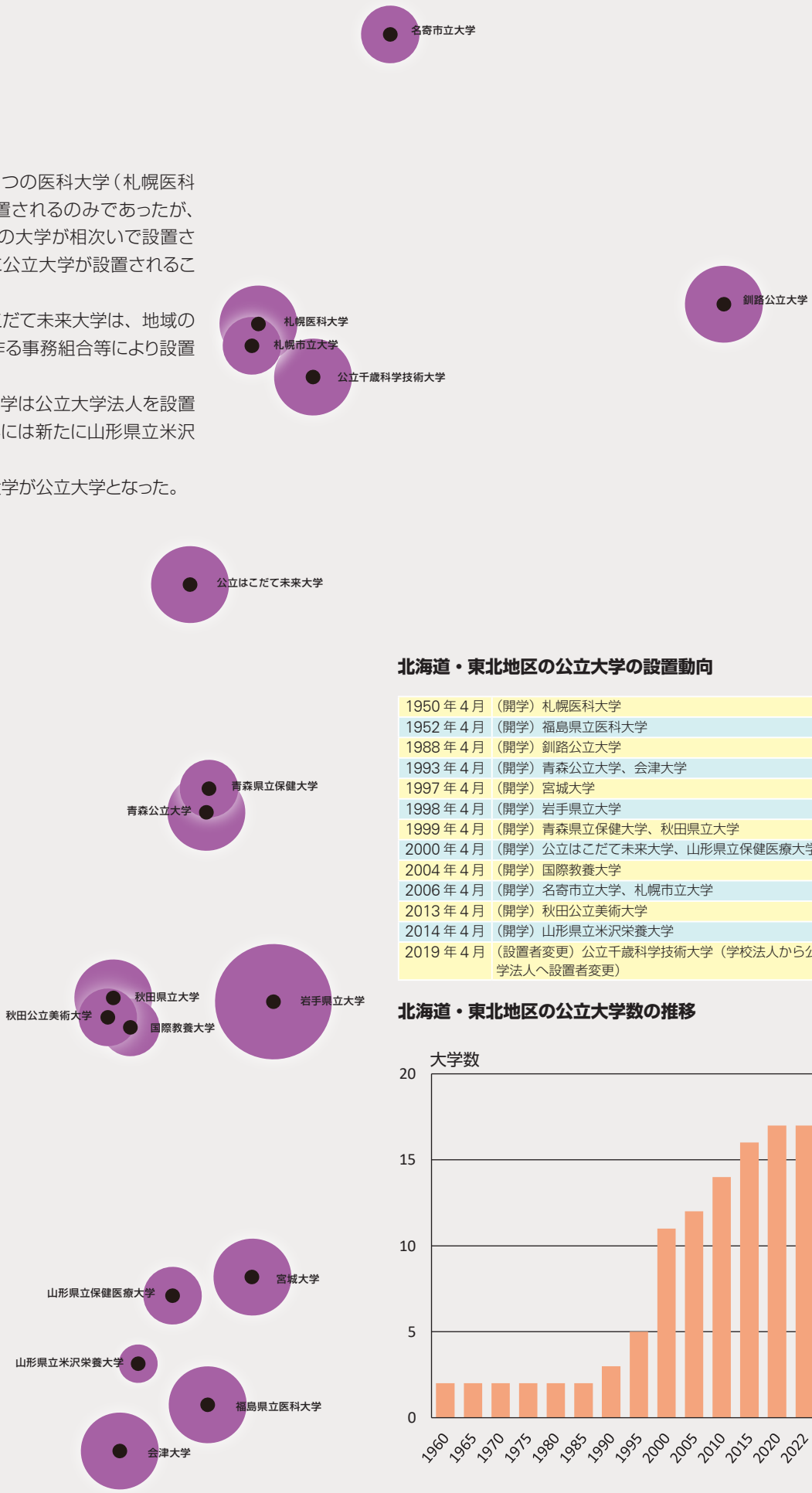
北海道・東北地区 Hokkaido & Tohoku

北海道・東北地区には、長く2つの医科大学（札幌医科大学、福島県立医科大学）が設置されるのみであったが、1988年から2000年までに9つの大学が相次いで設置され、この地区の1道6県すべてに公立大学が設置されることになった。

また、釧路公立大学、公立はこだて未来大学は、地域の基幹都市とその周辺の町村とが作る事務組合等により設置されている。

2004年に開学した国際教養大学は公立大学法人を設置した最初の大学である。2014年には新たに山形県立米沢栄養大学が開学した。

2019年、公立千歳科学技術大学が公立大学となった。



北海道・東北地区の公立大学の設置動向

1950年4月	（開学）札幌医科大学
1952年4月	（開学）福島県立医科大学
1988年4月	（開学）釧路公立大学
1993年4月	（開学）青森公立大学、会津大学
1997年4月	（開学）宮城大学
1998年4月	（開学）岩手県立大学
1999年4月	（開学）青森県立保健大学、秋田県立大学
2000年4月	（開学）公立はこだて未来大学、山形県立保健医療大学
2004年4月	（開学）国際教養大学
2006年4月	（開学）名寄市立大学、札幌市立大学
2013年4月	（開学）秋田公立美術大学
2014年4月	（開学）山形県立米沢栄養大学
2019年4月	（設置者変更）公立千歳科学技術大学（学校法人から公立大学法人へ設置者変更）

北海道・東北地区の公立大学数の推移

医学部 MD

保健医療学部 MD

札幌医科大学 Sapporo Medical University

所在地　〒060-8556 札幌市中央区南1条西17丁目
交通　市営地下鉄東西線西18丁目駅から徒歩5分
TEL　011-611-2111　FAX　011-611-2237
設置者　北海道公立大学法人札幌医科大学（北海道）
開学年　1950年　（法人設立年 2007年）
学生定員　1,347名　教員数　395名　職員数　145名

学長：山下敏彦
YAMASHITA Toshihiko
整形外科学
任期：2022.4 ～ 2026.3

最先端の教育・研究環境で人間性豊かな医療人を育成

HISTORY & MISSION

札幌医科大学は、医学部と保健医療学部を擁する医科系総合大学です。1945年創設の北海道立女子医学専門学校を母体に、1950年、道立医科大学として創設されました。

2007年、公立大学法人として新たなスタートを切り、国際的・先端的な研究を進めるとともに、高度先進医療の開発・提供、地域における医療サービスの向上に邁進しています。

PROFILE

●北海道で地域医療に貢献できる医療人を育成するため、多様な入学者選抜や医学部と保健医療学部の学生が合同で地域に出向いて医療実習を行う「地域医療合同セミナー」を実施しています。また、将来を見据えた学生等のキャリア形成についても支援しています。

●脳梗塞や脊髄損傷に対する神経再生医療やがんワクチンの開発など最先端の研究を行っています。

●道内唯一の高度救命救急センターとして、手術支援ロボットやハイブリッド手術室などの最新医療設備の導入や臨床遺伝外来の開設など、先端的医療を展開しています。

TOPICS

ニプロ株式会社と共同開発した「脊髄損傷の治療に用いる自己骨髄間葉系幹細胞」について、2018年12月に厚生労働省から製造販売の「条件及び期限付承認」を取得し、2019年5月から再生医療等製品ステミラック注を用いた診療を開始しました。

経済学部

釧路公立大学 Kushiro Public University of Economics

所在地　〒085-8585 北海道釧路市芦野4-1-1
交通　JR釧路駅からバス20分
TEL　0154-37-3211　FAX　0154-37-3287
設置者　釧路公立大学事務組合
開学年　1988年
学生定員　1,200名　教員数　38名　職員数　26名

学長：小路行彦
SYOJI Yukihiko
人事管理論、企業論
任期：2020.4 ～ 2024.3

激変する経済に対応できる実践力、解決力を養う

HISTORY & MISSION

釧路公立大学は、北海道東部に位置する釧路地域の市町村が支える公立大学です。少子化、高齢化、国際化が進み、日本社会が大きく変化しつつある時代に、「地域」を理解し、「地域」にみずからの足場を置く人間を育てることが大切になるとの考えに基づき、1988年に開学しました。

「地域に開かれた大学」、「国際性を重視する大学」、「理論と実践の相まった大学」の建学の理念のもと、大学と地域が連携する地域経済研究センターを開設するほか、海外の協定大学との交換留学制度などを実施しています。

PROFILE

●本学の特徴は、理論的な経済学と実践的な経営学をバランスよく学べる科目構成にあります。経済学科では基礎である理論・歴史・政策と経済全体にわたる専門知識を学び、現実の経済活動を検証・解明することで激変する経済社会に対応できる実践力を養います。経営学科では、「マネジメント」、「企業システム」、「アカウンティング」の重要3科目群を設定。両学科とも関連領域を深く学ぶことで、多面的な角度から今日の経済動向を理解し、解決する力を備えた人材の育成を目指します。

●就職対策としては、年間を通して就職ガイダンスや各種講座、面接対策などを実施するほか、小規模大学のメリットを生かして個々の学生に対応するきめ細やかな相談・支援体制を整えています。近年では大学を離れ全国各地で就職活動をする学生支援の充実を図っているところです。

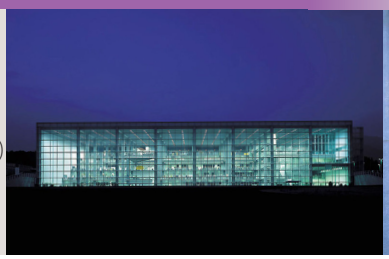
TOPICS

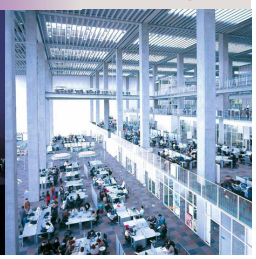
地域経済研究センターは、地域の課題解決を目指す研究機関として、新しい研究スタイルに挑戦しています。

システム情報科学部 M D

公立はこだて未来大学 Future University Hakodate

所在地　〒041-8655 北海道函館市亀田中野町116-2
交通　JR函館駅からバス45分
TEL　0138-34-6448　FAX　0138-34-6470
設置者　公立大学法人公立はこだて未来大学（函館圏公立大学広域連合）
開学年　2000年　（法人設立年 2008年）
学生定員　1,090名　教員数　64名　職員数　24名





学長：片桐恭弘
KATAGIRI Yasuhiro
認知科学
任期：2016.4 ～ 2023.3

21世紀の産業と研究開発を支える人材を育成

HISTORY & MISSION

公立はこだて未来大学は、函館・道南圏における就学機会の拡大、経済・産業・文化の振興への推進力となる大学設立を願う、長年の地域住民からの期待に応え、2000年4月に開学を果たし、2008年に公立大学法人となりました。

システム情報科学部1学部からなり、情報技術に根ざした21世紀の産業と研究開発を支える人材を育成するため、異なる領域をまたぐ学問や大学院レベルの高度なトピックスの先取りなど、特色あるカリキュラムで構成されています。

PROFILE

●システム情報科学部：既成の情報工学や情報科学の枠組みを越えた、新時代にふさわしい高度でユニークなカリキュラムを用意。学生は2年次から情報アーキテクチャ学科と複雑系知能学科の2学科に分かれ、さらにその中の5コースいずれかに所属してそれぞれの学びを深める。
●プロジェクト学習（文部科学省「特色ある大学教育支援プログラム（特色GP）」採択）：問題提起から問題解決までのプロセスを担当教員と共に実際に体験可能。
●オープンスペース：開放的で大規模な自習スペースを教員室の前に配置するなど、学生や教員が日常的に気軽に話し合える開かれた場を提供する校舎設計。

TOPICS

2017年度に人工知能（Artificial Intelligence：AI）の研究開発共同拠点として「未来AI研究センター」を設立。2019年度より「海外留学助成制度」を創設。2020年度よりデータサイエンス履修プログラムを開始しています。

保健福祉学部

名寄市立大学 Nayoro City University

所在地　〒096-8641 北海道名寄市西4条北8丁目1
交通　JR名寄駅からバス15分
TEL　01654-2-4194　FAX　01654-3-3354
設置者　名寄市
開学年　2006年
学生定員　796名　教員数　80名　職員数　21名

学長：野村陽子
NOMURA Yoko
看護学（看護政策）
任期：2020.4 ～ 2024.3

保健・医療・福祉分野で幅広く活躍する職業人を養成

HISTORY & MISSION

名寄市立大学は、北北海道における女子高等教育の嚆矢として1960年に開学した名寄女子短期大学（1990年に市立名寄短期大学と改称）を母体に、地域の期待と時代の要請に応え2006年に4年制大学として開学し、2016年には新たに社会保育学科を設置しました。

「ケアの未来をひらき、小さくてもきらりと光る大学を目指す」を理念として、高度な知識と技術及び高い倫理性を有する専門職を育成するとともに、地域が抱える種々の課題について研究し、それを解決することを目指しています。

PROFILE

●多様でかけがえのない存在である「ひと」への理解を深めるとともに、自らの人間性と能力を高める力を育む。
●専門領域の知識や技術を高めるとともに、自ら課題を発見し、課題解決に主体的に取り組む力を育む。
●関連する諸領域を幅広く理解し、支援サービスの連携・協働においてパートナーシップを発揮できる力を育む。
●幅広い理解力・判断力を養う教養や社会問題への関心を持ち続ける心を育む。
●地域社会はもとより、人類が抱える諸問題と異文化にも関心を持ち、広く世界の中で自己の存在を位置づけ行動する意欲を育む。

TOPICS

2017年度に新図書館が開館、2018年度には社会保育学科設置による学生増に対応するための新校舎が完成し、学習環境は大きく改善しました。また、2019年度から大学独自の給付型奨学金などを創設し、学習支援をさらに充実させています。

デザイン学部 M D

看護学部 M D

札幌市立大学 Sapporo City University

所在地　〒005-0864 札幌市南区芸術の森1丁目
交通　市営地下鉄南北線真駒内駅からバス12分
TEL　011-592-2300　FAX　011-592-2369
設置者　公立大学法人札幌市立大学（札幌市）
開学年　2006年　（法人設立年 2006年）
学生定員　800名　教員数　71名　職員数　42名

学長：中島秀之
NAKASHIMA Hideyuki
人工知能、情報学、デザイン学、サービス学
任期：2018.4 ～ 2024.3

人間重視のデザイン・看護の連携教育

HISTORY & MISSION

札幌市立大学は2006年にデザイン学部（芸術の森キャンパス）と看護学部（桑園キャンパス）を有する大学として開学しました。2010年には大学院（博士前期課程）及び助産学専攻科、2012年には大学院（博士後期課程）を開設し、より高度な専門職業人や研究者・教育者を育成しています。人間重視と地域貢献という理念のもと、デザインと看護の連携〈D×N〉を中心に教育・研究活動を続けています。

PROFILE

●デザインと看護の両学部の教員が連携・協働して、市民主体のまちづくりやウェルネス社会づくりに関する研究を行っています。
●学術交流協定を結んでいる教育機関、市民、産業界、行政や公的機関などとの幅広いネットワークを活かし、産業や文化の振興、都市機能や景観の向上、少子高齢社会での地域保健医療の充実等を通じた市民のウェルネスの向上を目指しています。

TOPICS

本学では開学以来〈D×N〉の密接な連携を生かして「ウェルネス社会」を目指した教育・研究を続けてきました。ここに近年驚異的な進化を遂げているAIを加えることで、より実効性のある〈D×N〉が完成します。これを生命の情報〈DNA〉になぞらえ、これからの社会にとってなくてはならないものと考えます。2019年に設置した「SCU AIラボ」を発展させ、2022年4月に本学のAI研究と〈DNA〉を推進するための研究機関「札幌市立大学AIT（Advanced Intelligence Technology）センター」を開設しました。一層の市民生活の向上を目指して研究開発を行っています。

理工学部 M D

公立千歳科学技術大学 Chitose Institute of Science and Technology

所在地　〒066-8655 北海道千歳市美々758番地65
交通　JR南千歳駅からバス9分
TEL　0123-27-6001　FAX　0123-27-6007
設置者　公立大学法人公立千歳科学技術大学（千歳市）
開学年　1998年　（法人設立年 2019年）
学生定員　1,009名　教員数　46名　職員数　26名

学長：宮永喜一
MIYANAGA Yoshikazu
情報科学、情報通信ネットワーク、マルチメディア情報処理
任期：2021.4 ～ 2025.3

理工学融合教育による、人材育成と地域と共生する大学

HISTORY & MISSION

千歳科学技術大学は、千歳市を設置母体とする公設民営方式により、1998年に開学しました。2019年4月、千歳市が設立する公立大学法人による「公立千歳科学技術大学」として新たなスタートを切りました。

理工学分野をはじめとする幅広い教育と研究を通して高い知性と優れた人格を有する、世に有為なる人材を育成するとともに、学術・産業の振興に貢献し、知の拠点として地域との共生を通して、地域ひいては国際社会の発展に寄与することを目指します。

PROFILE

●理工学部：自然科学の基礎研究を担う「理学」と、その知見を活用するための技術をつくる「工学」を横断的に学修。総合的・複合的な思考力と柔軟な発想力を備えた、社会と科学技術の懸け橋となる人材を育成します。
●学生サポート：学生一人ひとりの日ごろの悩みにもきめ細かく対応するクラスアドバイザー制度や、eポートフォリオ（学習カルテ）を活用した進路相談など、学生サポートを大切にしています。
●就職：4年間の学びの成果である就職についても、理工系単科大学の中では全国トップレベルの実績。北海道内の技術系企業から道外の情報通信・製造・サービス系企業まで、幅広い分野で活躍しています。

TOPICS

本学が有する人材と知恵を千歳市のまちづくりに展開し、市及び市内の各種団体、企業等と連携して様々な分野における地域課題の解決に向けた取組を行い、地域の発展に寄与するため「地域連携センター」を設置しています。

健康科学部 M D

青森県立保健大学 Aomori University of Health and Welfare

所在地　〒030-8505 青森市浜館間瀬58-1
交通　青い森鉄道東青森駅から徒歩約10分
TEL　017-765-2000　FAX　017-765-2188
設置者　公立大学法人青森県立保健大学（青森県）
開学年　1999年　（法人設立年 2008年）
学生定員　911名　教員数　90名　職員数　26名

学長：吉池信男
YOSHIIKE Nobuo
公衆衛生学、栄養学
任期：2022.4 ～ 2026.3

人々の生活と健康の未来を創造する大学

HISTORY & MISSION

人間性豊かで、保健・医療・福祉の発展に寄与し、地域特性に対応し、グローバルな視野をもち活躍できる人材の育成、並びに地域社会への貢献を使命として、1999年に開学しました。2003年に大学院博士前期課程、2005年に同後期課程を開設し、2008年には公立大学法人に移行しました。

PROFILE

4学科から構成される健康科学部と大学院健康科学研究科が、専門職（看護師･保健師･助産師、理学療法士、社会福祉士、管理栄養士等）、高度実践者並びに教育・研究者を育成し、地域に輩出しています。2020年にはキャリア開発センターを立ち上げ、学生のキャリア形成支援、地域の専門職キャリア開発を推進するとともに、看護学科に「地域定着枠」を設けて地域包括ケア推進教育プログラムを展開しています。また、ヘルスプロモーション戦略研究センターでは、地域に根ざした学生教育や国際交流、並びに高度実践者育成も目指した研究プロジェクトを開始し、地域とのさらなる連携の下、多職種・異分野協働による新たな研究や教育の推進に注力しています。

TOPICS

2023年度の開設に向けて、大学院に「公衆衛生学修士（MPH）コース」の準備を進めています。行政等における人材に加えて、地域包括ケアや僻地医療等での公衆衛生の中核となる人材の育成を目指しており、高齢化と人口減少がさらに進み、人的資源も乏しい地域において、人々の生活と健康を守るだけではなく、未来に向けた価値の創造に資する人材育成や研究を進めていきます。私たちは、地域の特徴と時代変化を捉え、“地域の大学”として多様な主体が共生できる社会の実現に貢献したいと考えています。

経営経済学部 M D

青森公立大学 Aomori Public University

所在地　〒030-0196 青森市合子沢字山崎153-4
交通　JR青森駅からバス40分
TEL　017-764-1555　FAX　017-764-1544
設置者　公立大学法人青森公立大学（青森市）
開学年　1993年　（法人設立年 2009年）
学生定員　1,214名　教員数　39名　職員数　28名

学長：香取　薫
KATORI Kaoru
情報科学、地域情報論、経営ネットワーク論
任期：2012.4 ～ 2026.3

経営経済の専門性をもった教養人の育成

HISTORY & MISSION

青森公立大学は、戦後数十年に及ぶ国立大学誘致が実らなかった経緯を背景に、住民による熱心な署名運動や募金運動の後、地域振興への大きな期待を受けて、1993年、我が国唯一の経営経済学部を擁する事務組合立大学として開学しました。2006年度には1学部1学科から、経営経済学部のもと経営学科・経済学科・地域みらい学科の3学科に改編し、2007年度には、大学院経営経済学研究科が博士後期課程を有する区分制博士課程となりました。

2009年度には、青森市を設立団体とする公立大学法人へ移行するとともに、教職課程を開設し、さらなる教育の充実と地域に貢献する人材の育成を目指しています。

PROFILE

経営経済学部は、一つの学部で「経営」「経済」「地域」に関する専門的知識を学び、多様なものの見方に立ち、複雑化する現代社会の仕組みを多角的に捉え、問題解決に立ち向かう力を養う学部です。また、経営経済に関する専門的な知識のみではなく、グローバルな視野とコモン・センスの涵養も重要であり、広く人間社会に関わる豊かな市民的教養と特殊領域での専門知識を兼備した人間こそが、21世紀に求められる人材であることから、「経営経済の専門性をもった教養人の育成」を教育目的としています。

TOPICS

2021年度からスタートした第3期中期計画に基づき、引き続き大学改革に積極的に取り組んでいくとともに、青森圏域連携中枢都市圏の中心市の都市機能の一つとして、存在意義を一層高めていくこととしております。

看護学部 M D
社会福祉学部 M D
ソフトウェア情報学部 M D
総合政策学部 M D

岩手県立大学 Iwate Prefectural University

所在地　〒020-0693 岩手県滝沢市巣子152-52
交通　いわて銀河鉄道滝沢駅から徒歩15分
TEL　019-694-2000　FAX　019-694-2001
設置者　公立大学法人岩手県立大学(岩手県)
開学年　1998年　(法人設立年 2005年)
学生定員　2,047名　教員数　195名　職員数　103名

学長：鈴木厚人
SUZUKI Atsuto
素粒子物理学
任期：2015.4～2023.3

大学の社会的責任を追求し地域の人才を育成する大学

HISTORY & MISSION

岩手県立大学は、看護学部、社会福祉学部、ソフトウェア情報学部、総合政策学部の4学部を有する総合大学です。県内の高校生の進学需要の高まりと、高齢化･情報化･国際化など経済社会情勢の急激な変化を背景に、地域社会における政策的対応が求められる中、教育機会の充実を図り、優秀な人材を育成するという課題に応えるため、1998年に開学しました。2005年度には公立大学法人化し、教育・研究・地域貢献等において、さらなる充実･強化に取り組んでいます。

PROFILE

第三期中期計画では、次の事項を重点に取り組みます。

●いわての「未来を創造する人材」を育成するため、地域志向教育の充実と学生の主体的学修を促す能動的学習を推進します。
●いわての「豊かなふるさと」の創生を支えるための戦略的な研究活動の強化を目指します。
●いわての「グローバル化」を促進するため、多様な文化や価値観の理解促進支援ネットワークを構築します。

TOPICS

本学は、社会・地域の大学として「大学の社会的責任」の徹底及び追求を行うことを目標に掲げ、地域課題解決の中心的役割を担う人才の育成を進めています。また、持続可能な地域社会の実現に向けて、地元自治体や通信事業者と協定を締結し、地元発信、ボトムアップでの課題解決の支援や、5G/IoTのノウハウに関する研究、学生への起業支援などを進めることとしています。

看護学群 M D
事業構想学群 M D
食産業学群 M D

宮城大学 Miyagi University

所在地　〒981-3298 宮城県黒川郡大和町学苑1-1
交通　仙台駅からバス50分/市営地下鉄泉中央駅からバス30~35分
TEL　022-377-8205　FAX　022-377-8282
設置者　公立大学法人宮城大学(宮城県)
開学年　1997年　(法人設立年 2009年)
学生定員　1,793名　教員数　133名　職員数　62名

学長：川上伸昭
KAWAKAMI Nobuaki
科学技術政策、科学技術政策史、科学技術社会論
任期：2017.4～2023.3

時代とともに、変革し続ける学び場を

HISTORY & MISSION

宮城大学は開学以来、実学を尊重し、実践的な教育を行うことを信条としてきましたが、これからの社会の大変革を生き抜く人材となるよう、大学の学びの土台となる基盤教育を強化しています。必修科目群「フレッシュマンコア」では、少人数によるセミナー形式の授業等を通じて、豊かな人間性と学び続ける力を養い、実践に基づく知識を身につけることで、社会で即戦力として通用し、将来にわたって環境変化に対応できる人材となる教育を目指しています。

PROFILE

●看護学群：生命の尊厳を基盤とする豊かな人間力を備え、科学的思考力とマネジメント能力を持ち、人や地域社会が抱える健康課題に主体的に取り組み、様々な分野の人と協働して看護を実践できる人材を育成。
●事業構想学群：ものごとをグローバルな視点で理解しつつ地域の歴史や特性をふまえた新たな価値の創造に取り組み、事業を計画･運営することで地域を活性化していく人材を育成。
●食産業学群：食材生産から加工･流通を経て消費者の口に入るまで、人が生きるために不可欠な「食産業」の全般について、自然科学系科目と社会科学系科目を基礎から専門まで学ぶ。

TOPICS

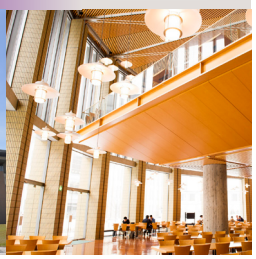
COVID-19の流行に伴い2020年4月からは全ての授業を遠隔化、その定着を図りましたが、並行して実践教育の質を確保するため、感染防止環境を整え、同年秋からは対面授業を復活・拡大してきました。現在は積極的に対面授業にもPCを取り入れるとともに、VRで学生の実践を補完する新たな教育の開発も進めています。

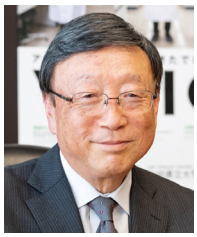
システム科学技術学部 M D

生物資源科学部 M D

秋田県立大学 Akita Prefectural University

所在地　〒010-0195 秋田市下新城中野字街道端西241-438
交通　JR追分駅から徒歩20分
TEL　018-872-1500　FAX　018-872-1670
設置者　公立大学法人秋田県立大学（秋田県）
開学年　1999年　（法人設立年 2006年）
学生定員　1,755名　教員数　202名　職員数　77名





学長：小林淳一
KOBAYASHI Junichi
機械工学
任期：2017.4 ～ 2023.3

持続的社会の実現を目指し新たな時代を切り開く人材を育成

HISTORY & MISSION

本学は、システム科学技術学部、生物資源科学部の２つの学部からなる理系の大学で、県内に３つのキャンパスと木材高度加工研究所を有しています。基本理念である「21世紀を担う次代の人材育成」と「開かれた大学として、秋田県の持続的発展に貢献」の実現に向けた取組みを研究・教育・地域貢献の各分野で展開し、地域に根ざした大学として、挑戦を加速させていきます。

PROFILE

●教員１人あたりの学生数が約８人の「少人数教育」で、入学から卒業までをサポートします。教員は、大学で教育研究の実績がある人材に加え、民間企業で研究者・技術者として多様な経験を持つ人材が約３割を占めます。
●入学後すぐに自分の興味がある研究に取り組むことができる「学生自主研究」制度があり、大学が研究資金を交付し、学生自らが研究計画に沿って研究を行うことで、３年次以降、専門分野の研究に移行することができます。
●毎年、ほぼ100%の就職率を達成する「就職に強い大学」です。2022年３月で20期目の卒業生を社会に送り出し、５年連続就職率100%を達成しました。

TOPICS

2022年４月にシステム科学技術研究科博士前期課程の専攻を改組し、新たに総合システム工学専攻と共同サステナブル工学専攻が誕生しました。2018年の学部の改組を基礎として、「産業構造の変化」、「秋田県の地方創生のための産業振興」に対応できる分野横断的な知識・技術を備えたグローカルな高度専門職業人の養成を目指します。

国際教養学部

（独立研究科・専門職大学院）
グローバル・コミュニケーション実践研究科

国際教養大学 Akita International University

所在地　〒010-1292 秋田市雄和椿川字奥椿岱
交通　JR和田駅からバス15分
TEL　018-886-5900　FAX　018-886-5910
設置者　公立大学法人国際教養大学（秋田県）
開学年　2004年　（法人設立年 2004年）
学生定員　788名　教員数　73名　職員数　58名

学長：モンテ・カセム
Monte CASSIM
環境、ライフサイエンス
任期：2021.6 ～ 2025.5

徹底した英語環境で国際社会で活躍する人材を育成

HISTORY & MISSION

「授業はすべて英語」「１年間の寮生活と海外留学を義務付け（提携大学数：51カ国・地域 201大学（2021年９月現在））」「24時間 365日開館の図書館」「専任教員の約半数が外国人」「キャンパスは常に異文化空間」など、国際社会が必要とする優れた人材を育成するため、従来の大学にはなかった様々な特徴を打ち出し、日本初の公立大学法人として2004年に開学しました。国際社会への貢献を掲げつつ、常に地域社会にとっての知的発信源、地域社会の良きパートナーであり続けることを目指しています。

PROFILE

●英語集中プログラム：英語で大学教育を受けるために必要な学術英語の運用能力を集中的に修得。
●１年間の寮生活：入学後、キャンパス内の学生寮で生活。外国人留学生との共同生活により、社会性やコミュニケーション能力を身に付け、異文化交流を体験。
●基礎科目と教養基盤科目：大学での学び方、基礎英語力、グローバル社会、キャリア形成等に関する基礎に加え、幅広い知識とスキルを身に付ける。
●教養専門科目：「学びの軸足」となる領域を「グローバル・ビジネス領域」「グローバル・スタディズ領域」「グローバル・コネクティビティ領域」から1つ選択し、様々な「切り口（分野）」で学びを深める。

TOPICS

2021年度より新たな教育手法として「応用国際教養教育」を導入しました。国内外の機関と連携しながら、多様な知識を関連・応用させ最適解を探る「統合知」を高め、それを実社会で生かすための「人間力」を強化することを目指します。

美術学部

（独立研究科・専門職大学院）
複合芸術研究科 M D

秋田公立美術大学 Akita University of Art

所在地　〒010-1632 秋田市新屋大川町12番3号
交通　JR秋田駅からバス、美術大学前バス停下車徒歩1分
TEL　018-888-8100　FAX　018-888-8101
設置者　公立大学法人秋田公立美術大学（秋田市）
開学年　2013年　（法人設立年 2013年）
学生定員　436名　教員数　62名　職員数　28名

学長：霜鳥秋則
SHIMOTORI Akinori
教育行政、憲法
任期：2015.4～2023.3

未知の領域を切り開く人材を育成する

HISTORY & MISSION

本学は、1995年に開学した秋田公立美術工芸短期大学を発展的に改組し、新たな美術系4年制大学として2013年に開学し、2017年には大学院を開設しました。

「新しい芸術領域を創造し、挑戦する大学」「秋田の伝統・文化をいかし発展させる大学」「秋田から世界へ発信するグローバル人材を育成する大学」「まちづくりに貢献し、地域社会とともに歩む大学」という4つの基本理念のもと、新しい芸術的価値を生み出し発信する人材や、グローバルに活躍できる力を持った人材、アート・デザインをいかした地域の活性化に寄与できる人材を育成しています。

PROFILE

●大学では、1・2年次には専攻に所属せず、素材・技法を幅広く学ぶことで、多様な価値を交換・共有する能力を育むと共に、自らの関心や適性を見極めてから、3年次以降に所属する専攻を「アーツ&ルーツ」「ビジュアルアーツ」「ものづくりデザイン」「コミュニケーションデザイン」「景観デザイン」の5専攻から決めることができます。

●大学院では、大学等で自らの表現手法を修めた学生が、他の芸術領域、あるいは芸術とは異なる情報技術などの他領域と表現手法を複合させながら、社会に変化をもたらす試みを行う「複合芸術」に必要な知識、視点、手法を修得することで、社会で実践的に活動できる能力を身に付けることができます。

TOPICS

学生と教員の作品や研究成果を発表できる作品展示施設を、学内とサテライトセンター（秋田駅前）及びBIYONG POINT（八橋）に設置しています。

保健医療学部 M D

山形県立保健医療大学 Yamagata Prefectural University of Health Sciences

所在地　〒990-2212 山形市上柳260番地
交通　JR南出羽駅から徒歩10分
TEL　023-686-6611　FAX　023-686-6674
設置者　公立大学法人山形県立保健医療大学（山形県）
開学年　2000年　（法人設立年 2009年）
学生定員　453名　教員数　54名　職員数　12名

学長：上月正博
KOHZUKI Masahiro
医学
任期：2022.4～2026.3

豊かな心と創造力を備えた保健医療専門職の育成

HISTORY & MISSION

山形県立保健医療大学は、山形県立保健医療短期大学（1997年開学）を母体に、豊かな心と創造力を備えた資質の高い医療技術者を育成すること、地域に開かれた大学として研究成果を地域に還元し、県民の健康と福祉の向上に寄与することを目的として、2000年に4年制大学として開学しました。その後、2004年には大学院保健医療学研究科（修士課程）を開設、2009年度には公立大学法人に移行、2017年度から大学院保健医療学研究科に博士後期課程を開設しました。

PROFILE

●看護学科：豊かな人間性と知性に支えられ、社会の多様な変化に対応できる看護者を育成。看護師のほか、所定の選択科目の履修者は保健師または助産師の国家試験受験資格の取得が可能。

●理学療法学科：高い技術と科学性を備え、心優しい人間性を持ち、障がいのある方に対し基本的運動能力等の回復を手助けする専門職を育成。理学療法士の国家試験受験資格の取得が可能。

●作業療法学科：豊かな人間性を培い、科学的根拠に基づいて、自立した生活や社会復帰を援助する専門職を育成。作業療法士の国家試験受験資格の取得が可能。

TOPICS

学生全員が保健医療に関わる国家資格を取得し、卒業後は山形県内をはじめ、全国的に病院や施設等の現場で活躍しており、就職率は毎年ほぼ100%を維持しています。

健康栄養学部 M

山形県立米沢栄養大学 Yamagata Prefectural Yonezawa University of Nutrition Sciences

所在地　〒992-0025 山形県米沢市通町6丁目15番1号
交通　JR米沢駅からバス10分
TEL　0238-22-7330　FAX　0238-22-7333
設置者　山形県公立大学法人（山形県）
開学年　2014年　（法人設立年 2009年）
学生定員　174名　教員数　17名　職員数　18名

学長：阿部宏慈
ABE Koji
文学
任期：2020.4 ～ 2024.3

山形県で唯一の管理栄養士を養成する大学

HISTORY & MISSION

山形県立米沢栄養大学は、山形県立米沢女子短期大学健康栄養学科を発展的に改組し、2014年4月に開学した、管理栄養士を養成する大学です。栄養に関する高度な専門知識と専門技術を身に付けた人材を育成し、地域と社会への貢献と県民の健康で豊かな暮らしの実現に寄与することを教育研究上の理念としています。

PROFILE

- 1学年の定員が42人と少人数のため、学生と教員の距離が近く、授業や履修指導において質の高い教育を実施することにより、学生一人ひとりが持つ能力を最大限に伸ばします。
- 地域に根ざした大学として、また、山形県の多彩で豊かな食材や食文化を健康の維持と増進に活用できる人材を育成するため、地域学として「山形」に関する学習を行います。
- 地域に開かれた大学として、地域連携・研究推進センターを設置し、「栄養と健康の研究に関するシンクタンク機能」及び「栄養に携わる者等に対する生涯学習の拠点機能」を有します。
- 2018年4月には大学院健康栄養科学研究科（修士課程）を開設し、健康栄養科学領域における指導的役割を果たす人材を育成しています。

TOPICS

2014年4月の開学以来、100%の高い就職率を達成しています。また、管理栄養士国家試験の合格率は2022年95.1%という実績をあげています。

医学部 M D
看護学部 M D
保健科学部

福島県立医科大学 Fukushima Medical University

所在地　〒960-1295 福島市光が丘1
交通　JR福島駅からバス35分
TEL　024-547-1093　FAX　024-547-1989
設置者　公立大学法人福島県立医科大学（福島県）
開学年　1952年　（法人設立年 2006年）
学生定員　1,916名　教員数　674名　職員数　380名

学長：竹之下誠一
TAKENOSHITA Seiichi
外科（消化器外科）
任期：2017.4 ～ 2023.3

変化を進化に、そして新しい価値の創造へ

HISTORY & MISSION

本学は、福島県立女子医学専門学校を母体として、1947年に旧制医科大学として開学、1952年に新制大学としてスタートしました。その後、1998年には看護学部を、2021年には保健科学部を開設し、3学部6学科体制の医療系総合大学へと大きく進化しました。

PROFILE

- 医学部：独自の発展的科目群をコア・カリキュラムの周辺に配置した6年一貫らせん型カリキュラム。教育理念・目標として「心・知・技・和・地」を掲げ、総合科学系、生命科学・社会医学系、臨床医学系の科目や、それらを融合した総合教育科目を、各自の成長・習熟度に合わせ、繰り返し発展的に学ぶことができます。
- 看護学部：「豊かな感性と高い倫理観を持ち、ニーズに対応しうる実践能力を備えた看護専門職者の養成」を理念とし、地域に貢献する看護専門職者の育成に努めてきました。看護学を段階を踏んで学び、学習した知識と経験が統合できるよう科目を編成しています。
- 保健科学部：理学療法学科、作業療法学科、診療放射線科学科、臨床検査学科の4学科で構成され、専門医療技術者を養成。県内随一の設備を誇る附属病院での実習や、医学部・看護学部との連携によるチーム医療の授業などを通じて、視野の広いスペシャリストを養成します。

TOPICS

本学の理念である県民の保健・医療・福祉に貢献する医療人の教育および育成を目指し、2022年4月に大学院看護学研究科博士後期課程を新たに開設します。

会津大学 The University of Aizu

所在地　〒965-8580 福島県会津若松市一箕町鶴賀字上居合90
交通　JR会津若松駅からバス10分
TEL　0242-37-2500　FAX　0242-37-2528
設置者　公立大学法人会津大学（福島県）
開学年　1993年　（法人設立年 2006年）
学生定員　1,230名　教員数　108名　職員数　58名

学長：：宮崎敏明
MIYAZAKI Toshiaki
情報通信、ハードウエア設計
任期：2020.4 ～ 2024.3

会津から世界へ

HISTORY & MISSION

会津大学は、歴史と伝統のある会津若松市に、日本初のコンピュータ理工学専門の大学として 1993 年に開学しました。建学の精神として「to Advance Knowledge for Humanity」（人類の平和と繁栄に貢献する発明・発見を行うこと）を掲げ、豊かな創造性と高い倫理観を備え、地域社会及び国際社会の産業、文化の発展に寄与する研究者や技術者、起業家精神を持つ人材を育成することを目指します。

PROFILE

- ●コンピュータサイエンスやソフトウェア工学、ICT 応用分野に関する幅広い科目から学生個々の興味・関心に応じた科目を体系的に履修することで、専門性の高い能力を身につけることができます。
- ●教員の 4 割が外国人であり、留学生も多く国際的な環境の中で学び、交流することができます。
- ●社会・経済のグローバル化により、「ICT と英語力」を求める職場が急増する中で、専門性の高い教育と実践力のある英語教育により、就職率は毎年ほぼ 100%を維持しています。

TOPICS

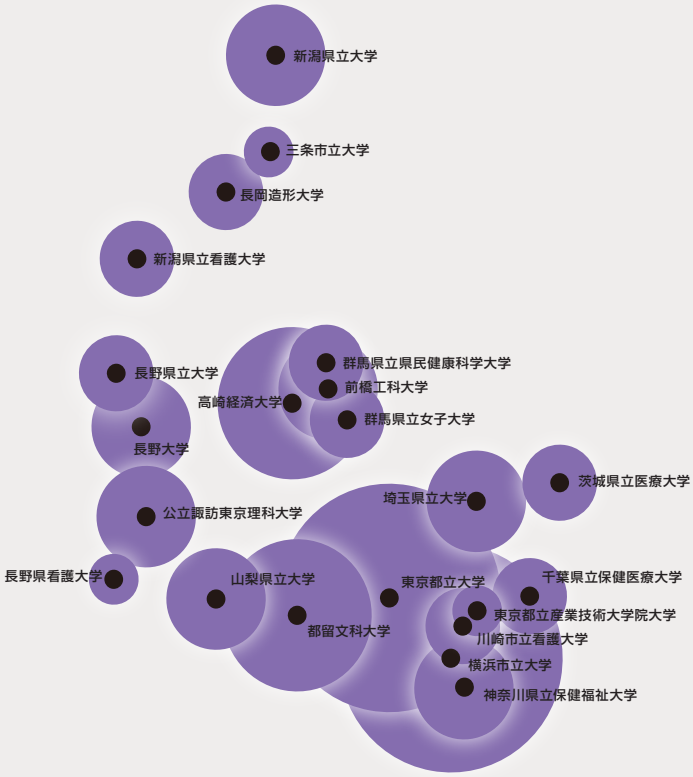
2019 年に太陽系月惑星の起源を探る研究を進めている、本学宇宙情報科学研究センターが「月惑星探査アーカイブサイエンス拠点」として文部科学省の共同利用・共同研究拠点に認定されました。また、2020 年には産学イノベーションセンターと復興支援センターが地域に根付いた産学連携活動を評価され、経済産業省の「地域オープンイノベーション拠点（地域貢献型）」に選抜されました。

関東・甲信越地区 Kanto & Koshinetsu

関東・甲信越地区には、1970年代までは東京都立大学と横浜市立大学が首都圏の公立大学の雄として設置されている他は、高崎経済大学、都留文科大学の2つの市立大学が設置されているのみであった。

1980年代以降、主に看護保健医療系の大学を中心として、地域の教育ニーズに合致した小規模の大学の設置が相次ぎ、2009年にも千葉県立保健医療大学、新潟県立大学の2大学が開学。

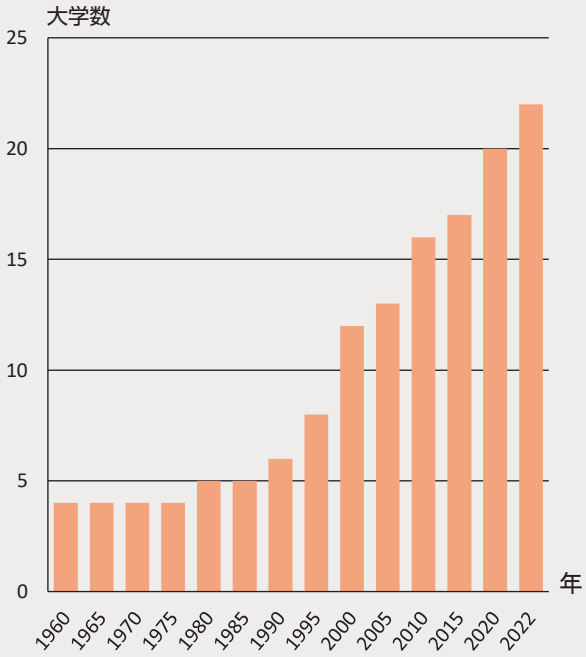
2014年に長岡造形大学、2017年に長野大学、2018年に公立諏訪東京理科大学が公立大学に加わった。また新たな開学校としては2018年に長野県立大学、2021年に三条市立大学、2022年に川崎市立看護大学が開学し、合計で22大学となった。



関東・甲信越地区の公立大学の設置動向

1949年4月	（開学）東京都立大学、横浜市立大学
1950年4月	（開学）茨城県立農科大学
1952年4月	（移管）茨城県立農科大学が茨城大学農学部へ
1957年4月	（開学）高崎経済大学
1960年4月	（開学）都留文科大学
1980年4月	（開学）群馬県立女子大学
1986年4月	（開学）東京都立科学技術大学
1995年4月	（開学）茨城県立医療大学、長野県看護大学
1997年4月	（開学）前橋工科大学
1998年4月	（開学）東京都立保健科学大学、山梨県立看護大学
1999年4月	（開学）埼玉県立大学
2002年4月	（開学）新潟県立看護大学
2003年4月	（開学）神奈川県立保健福祉大学
2005年4月	（開学）群馬県立県民健康科学大学、首都大学東京（東京都立大学、東京都立科学技術大学、東京都立保健科学大学の3大学及び東京都立短期大学を改組・統合）、山梨県立大学（山梨県立女子短期大学、山梨県立看護大学を改組・統合）
2006年4月	（開学）産業技術大学院大学
2009年4月	（開学）千葉県立保健医療大学、新潟県立大学
2014年4月	（設置者変更）長岡造形大学（学校法人から公立大学法人へ設置者変更）
2017年4月	（設置者変更）長野大学（学校法人から公立大学法人へ設置者変更）
2018年4月	（開学）長野県立大学 （設置者変更）公立諏訪東京理科大学（学校法人から公立大学法人へ設置者変更）
2020年4月	（改称）首都大学東京が東京都立大学に、産業技術大学院大学が東京都立産業技術大学院大学に
2021年4月	（開学）三条市立大学
2022年4月	（開学）川崎市立看護大学

関東・甲信越地区の公立大学数の推移



保健医療学部 M D

茨城県立医療大学 Ibaraki Prefectural University of Health Sciences

所在地　〒300-0394 茨城県稲敷郡阿見町阿見4669-2
交通　JR土浦駅からバス25分
TEL　029-888-4000　FAX　029-840-2301
設置者　茨城県
開学年　1995年
学生定員　735名　教員数　105名　職員数　24名

学長：松村　明
MATSUMURA Akira
脳神経外科学
任期：2020.4～2024.3

地域に根ざしつつ、グローバルな視点を有する医療人材を育成

HISTORY & MISSION

茨城県立医療大学は看護師、理学療法士、作業療法士、診療放射線技師を養成する4年制大学として1995年に開学し、1996年には国公立医療系大学としては唯一のリハビリ専門の大学付属病院を開院し、専門診療・学生実習・臨床研究の場として活用しています。2001年に博士前期課程、2010年には博士後期課程を開設し、高度医療人、地域医療のリーダー、研究・教育者の輩出に努めています。

PROFILE

●臨床技術スキルアップのためのシミュレーションラボや大学・付属病院の豊富な設備・装置を用いて最先端の医療知識・技術を修得できる学修環境を提供しています。
●全学科で多職種連携や実習前・後OSCEを導入し、幅広い視野と実践力を有する医療人を育成しています。
●認定看護師（摂食嚥下B課程）、専門看護師（老年・小児・精神）、看護専任教員養成、医学物理士コースなどを設けて、高度医療職の養成に努めています。
●オンライン大学院教育を導入し、遠隔地からでも無理なく学べる環境を整備しました。
●産学・医工連携研究の推進や健康推進事業など地域社会に還元できる実践・応用研究にも取り組んでいます。

TOPICS

●2022年よりAMED（日本医療研究開発機構）にて脳性麻痺患者に対する装着型サイボーグリハビリテーションの医師主導治験を開始しています。
●コロナ禍においても台湾・高雄醫學大學やドイツ・ボッフム健康科学大学とのオンライン交流にて国際交流を推進しています。

文学部 M

国際コミュニケーション学部 M

群馬県立女子大学 Gunma Prefectural Women's University

所在地　〒370-1193 群馬県佐波郡玉村町大字上之手1395-1
交通　JR新町駅からバス10分/JR高崎駅からバス35分
TEL　0270-65-8511　FAX　0270-65-9538
設置者　群馬県公立大学法人（群馬県）
開学年　1980年　（法人設立年 2018年）
学生定員　898名　教員数　56名　職員数　26名

学長：小林良江
KOBAYASHI Yoshie
ジェンダーポリティックス、国際政治学
任期：2017.10～2023.9

世界へ、未来へ羽ばたく　女性リーダーの育成

HISTORY & MISSION

本学は「広く知識を授け、深く専門の学芸を教授研究するとともに、地域社会における文化の進展に寄与し、更に国際化社会に対応し得る広い教養と豊かな情操を備えた人材を育成する」ことを目的として、1980年4年制女子大学（文学部3学科）として開学しました。その後、2005年に国際コミュニケーション学部、2009年に総合教養学科（文学部）を新設。学部に対応した2研究科（修士課程）や附属機関（外国語教育研究所、群馬学センター、地域日本語教育センター、キャリア支援センター）なども備え、教育研究に積極的に取り組んでいます。

PROFILE

●開かれた授業：各国大使や各分野の専門家等を招き、県民とともに学ぶ公開授業を充実。学生の意欲も向上。
●外国語教育の充実：奨励金支給により海外留学を支援。ネイティブ教員やCALLシステムの活用。国際コミュニケーション学部は、卒業時のTOEIC800点到達が目標。
●徹底した少人数教育ときめ細かな学生支援：専任職員の他、学年毎に支援担当教員を置き、学生を手厚くフォロー。
●キャリア支援：1年生から豊富なキャリア支援授業を開講。キャリア支援センターでは専門スタッフによる個別面談、面接練習を実施。就職のための各種特訓講座を充実。インターンシップも積極的に推進。

TOPICS

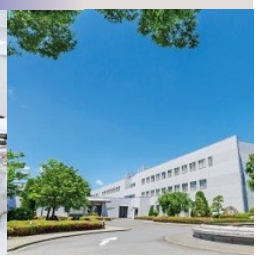
これからも次代を担う女性を育成するとともに、特色豊かな群馬県の発展に寄与する大学へと更なる改革に取り組み、歴史を積み重ねていきます。

看護学部 M D

診療放射線学部 M D

群馬県立県民健康科学大学 Gunma Prefectural College of Health Sciences

所在地　〒371-0052 前橋市上沖町323-1
交通　JR前橋駅からバス15分
TEL　027-235-1211　FAX　027-235-2501
設置者　群馬県公立大学法人（群馬県）
開学年　2005年　（法人設立年 2018年）
学生定員　498名　教員数　68名　職員数　19名



学長：柏倉健一
KASHIKURA Kenichi
脳科学、脳機能計測学
任期：2021.4 ～ 2025.3

温かさと信頼感に満ちた医療人を育成

HISTORY & MISSION

群馬県立県民健康科学大学は、群馬県民の「健康生活への夢の実現」という大きな期待を受け、群馬県立医療短期大学を改組して2005年に開学しました。群馬県民をはじめ、様々な地域に生活する人々の生涯にわたる健康水準の維持、向上に貢献できる保健医療専門職としての看護師、保健師、診療放射線技師の育成を目指しています。

PROFILE

●看護学部：看護学の専門領域を統合再編成し、「看護技術学」「生涯発達看護学」「地域健康看護学」「機能看護学」の4領域に含まれる科目と関連科目を置き、統合カリキュラムによって、質の高い看護を提供する人材を育成。

●診療放射線学部：日本初となる診療放射線技師養成課程のみからなる学部を設置し、診療放射線学の体系化を目指す。専門的知識・技術、倫理的判断力を身に付け、対象の人間としての尊厳を維持しながら、より質の高い放射線技術を提供する専門職としての基盤を築く。また、MRIなど最新の機器にふれながらの学習が可能。

●徹底した少人数教育：演習や実習では、複数の教員が小グループで指導を行う他、クラス担任、カリキュラムアドバイザー等の制度により、学生の個性を尊重した教育を実践。キャリア形成支援についても、細やかに対応。

TOPICS

●2012年に「地域連携センター」を設置し、様々な地域貢献活動に取り組むことで、大学が所有する知的財産や研究成果等を地域に還元し、県民福祉の向上を図っています。

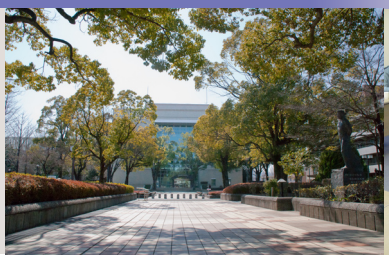
●2016年4月に大学院看護学研究科・診療放射線学研究科（博士後期課程）を開設しました。

経済学部 M D

地域政策学部 M D

高崎経済大学 Takasaki City University of Economics

所在地　〒370-0801 群馬県高崎市上並榎町1300番地
交通　JR高崎駅からバス20分
TEL　027-343-5417　FAX　027-343-4830
設置者　公立大学法人高崎経済大学（高崎市）
開学年　1957年　（法人設立年 2011年）
学生定員　3,787名　教員数　105名　職員数　57名



学長：水口　剛
MIZUGUCHI Takeshi
責任投資（ESG投資）、非財務情報開示
任期：2021.4 ～ 2025.3

地域に根を張り、世界と交流する知の拠点

HISTORY & MISSION

高崎経済大学は、高崎市立短期大学を前身とし、1957年に開学しました。経済学部は「商都高崎の伝統を踏まえ、実学の精神」で学生を教育すること、1996年に設置した地域政策学部は「地方分権時代を担う人材」を育成することを目的とする全国から学生が集まる数少ない公立大学です。学部を基礎とする大学院研究科も含め、教育研究を通じて高い知識を備え、自主・自立に富む人材の育成と広く社会の発展に貢献することに努めています。

PROFILE

●「自主・自立」を理念とし、学生の主体性を尊重するとともに、将来、地域と国内外の発展に寄与する自立した有為な人材を育成します。

●学生と教員、学生間の議論や交流を促す少人数による「必修のゼミナール」をはじめとする多様な授業で、学生の学びと成長を支えることで、学生の質保証に努めます。

●商工業、農業、観光、教育、福祉、文化、行政など、あらゆる分野での自主的・創造的な研究を進めます。また、地域貢献と地域連携による実践的教育と、専門教育による理論的教育とのバランスを重視しています。

TOPICS

2020年度に基礎教育センターを開設し、初年次教育を一層充実させました。2021年度には感染症対策を徹底しつつ、全面的に対面授業を再開し、学生同士が顔を合わせて議論したり、交流したりする機会を復活させました。昆虫食事業を大学発ベンチャーに認定し、ワークショップ主体の特別講義「世界と日本の未来を考える」を実施するなど、サステナビリティの取組みを強化しています。

工学部 M D

前橋工科大学 Maebashi Institute of Technology

所在地　〒371-0816 前橋市上佐鳥町460-1
交通　JR前橋駅からバス15分
TEL　027-265-0111　FAX　027-265-3837
設置者　公立大学法人前橋工科大学（前橋市）
開学年　1997年　（法人設立年 2013年）
学生定員　1,181名　教員数　65名　職員数　28名

学長：今村一之
IMAMURA Kazuyuki
神経科学
任期：2021.4 ～ 2025.3

環境・生命工学を核に社会を築く人材の育成

HISTORY & MISSION

前橋市立工業短期大学（1952年設置）を母体に、建設、建築、情報の3学科をもつ昼夜開講制の4年制工学部単科大学として1997年に誕生。2001年に大学院工学研究科博士前期課程、2003年に同博士後期課程を開設。2007年には工学部を6学科に改編拡充、博士前期課程を2011年、後期課程を2013年に改編するとともに、同年法人化、2022年には6学科を2学群に再編、現在の姿となりました。持続的社会の構築、医工連携を旨に、活力を生む地域貢献の実現、地域の知的創造拠点としての発展と充実を目指します。

PROFILE

- 大学院博士前期課程までの一貫教育を念頭に置く、少人数の学部4年教育
- 学修の幅を広げる教育を実施するとともに、時代の変化に応じた迅速かつ柔軟な教育プログラムの実施
- 体験的な授業の充実による、地域の環境・文化及び生命・健康に関する実践的な教育
- 専門的知識の深化と技術の修得・自己の進路を照らす課題探求を目指すプロジェクト型講義と、特別研究指導の実施

TOPICS

2003年に北京工業大学、2013年タイのカセサート大学、2015年ベトナムのダナン工科大学と協定締結後、教員・学生の交流を深めています。また、2018年から大学・前橋市・企業の連携促進のため産学官連携コーディネーターを置き、地域貢献に一層取り組んでいます。更に2022年から幅広い知識・俯瞰的視野を持つ人材を育成するため、6学科を2学群に再編しています。

保健医療福祉学部 M D

埼玉県立大学 Saitama Prefectural University

所在地　〒343-8540 埼玉県越谷市三野宮820番地
交通　東武スカイツリーラインせんげん台駅からバス5分
TEL　048-971-0500　FAX　048-973-4807
設置者　公立大学法人埼玉県立大学（埼玉県）
開学年　1999年　（法人設立年 2010年）
学生定員　1,678名　教員数　164名　職員数　35名

学長：星　文彦
HOSHI Fumihiko
神経系理学療法学、発達運動学
任期：2021.4 ～ 2025.3

「陶冶」「進取」「創発」を基本理念に、地域社会に貢献する人材を育成

HISTORY & MISSION

本学は、1999年に看護、理学療法、作業療法、社会福祉の4学科からなる保健医療福祉の大学として開学し、2006年に健康開発学科、2009年に大学院修士課程、2015年に博士後期課程を開設しました。本学は、「陶冶（とうや）、進取（しんしゅ）、創発（そうはつ）」を基本理念として、保健医療福祉に関する教育・研究の中核となって地域社会に貢献することをミッションとしています。

PROFILE

- 看護、理学療法、作業療法、社会福祉子ども（社会福祉、福祉子ども）、健康開発（健康行動、検査技術、口腔保健）の1学部5学科5専攻及び大学院博士前期・後期課程を設置しています。
- 専門職連携教育に力を入れており、全学科の学生がチームを組み、埼玉県内全域の病院や施設などで実習を行う「IPW実習」を全学生必修としていることが特徴です。
- 面接・論文指導、国家試験模擬試験などきめ細かな支援策を実施し、高い就職率と国家試験合格率を誇ります。
- 教育に関する全学的な企画・調査・分析などを行う高等教育開発センター、学際的な観点から地域に根差した研究開発を促進する研究開発センターなど、6つのセンターを設置して教育研究活動を推進しています。

TOPICS

2021年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、対面授業と遠隔授業を併用しながら授業を展開しました。また、保健師・看護師有資格者の教員が、業務が逼迫した保健所への応援やワクチン接種業務への支援活動を行うなど、地域に対してできる限りの支援を行っています。

健康科学部

千葉県立保健医療大学 Chiba Prefectural University of Health Sciences

所在地　〒261-0014 千葉市美浜区若葉2丁目10番1号
交通　JR、京成千葉線幕張駅・JR海浜幕張駅から徒歩15分
TEL　043-296-2000　FAX　043-272-1716
設置者　千葉県
開学年　2009年
学生定員　740名　教員数　78名　職員数　18名

学長：龍野一郎
TATSUNO Ichiro
糖尿病代謝内分泌学
任期：2021.4～2025.3

問題解決できる心優しい「健康づくりのプロ」を育成

HISTORY & MISSION

2009年に千葉県立衛生短期大学と千葉県医療技術大学校が統合され、本学が誕生しました。2019年4月で創立10周年を迎えました。10年を振り返り、次の10年に向けて本学の社会的役割を踏まえて重点施策と実現に向けた取組みを作成し、その一歩を踏み出しました。

健康科学部は、看護学科・栄養学科・歯科衛生学科・リハビリテーション学科（理学療法学専攻・作業療法学専攻）で構成されます。優れた「専門的知識と技術」に、「高い倫理観と豊かな人間性」を備え、患者・家族の皆さんに満足いただけるケアを提供できる「健康づくりのプロ」を育成します。

PROFILE

●人材育成：各職場のリーダーとなり、地域でもグローバルでも活躍できる人材を育成します。千葉県は高齢者の増加率が高く、保健医療ニーズの爆発的増大が懸念される状況であり、本学の役割は益々重要になっています。

●専門職連携教育：4学科2専攻を1学部にまとめ、学外の医療系学部とも連携してどの職種とも協働できる能力を育成するコンピテンシー基盤型教育を実施します。

●ラセン型カリキュラム：千葉県をよく知り、協働できる人材を育成するために、全学生が県民の生活の場を体験する特色科目の「体験ゼミナール」から始まり、「千葉県の健康づくり」、「専門職間の連携活動論」へと学年進行でコンピテンシーを達成できるラセン型カリキュラムが特徴です。

TOPICS

2022年度は、千葉県保健医療計画における連携拠点としてシンクタンク機能を強化し、時代のニーズに合う人材育成のための機能充実を図り、県の健康づくり政策に貢献します。

人文社会学部 M D
法学部 M D
経済経営学部 M D
理学部 M D
都市環境学部 M D
システムデザイン学部 M D
健康福祉学部 M D
（専門職大学院）
法曹養成専攻

東京都立大学 Tokyo Metropolitan University

所在地　〒192-0397 東京都八王子市南大沢1丁目1番
交通　京王相模原線南大沢駅から徒歩5分
TEL　042-677-1111　FAX　042-677-1153
設置者　東京都公立大学法人（東京都）
開学年　2005年　（法人設立年 2005年）
学生定員　8,267名　教員数　643名　職員数　377名

学長：大橋隆哉
OHASHI Takaya
宇宙物理学、X線天文学
任期：2021.4～2025.3

学問の力で、東京から世界の未来を拓く

HISTORY & MISSION

本学は、2005年に都立の4大学を統合し東京都が設置した唯一の公立総合大学です。2020年4月には、大学の名称を「首都大学東京」から「東京都立大学」へ変更しました。「大都市における人間社会の理想像の追究」を大学の使命とし、大都市東京ならではの都市に立脚した教育研究に取り組んでいます。

PROFILE

●独自の教養プログラム：1、2年次は、原則として全学共通で基礎科目群・教養科目群・基盤科目群を通じて幅広い教養を修得し、専門教育の基礎的・導入的知識や技術を学びます。全学生必修の基礎ゼミナールでは、演習形式の少人数制授業で様々な課題について調査、発表、討論を重ね、解決に必要な技法を修得します。また、キャリア教育の体験型科目として、1年次から履修できる「現場体験型インターンシップ」を実施し、様々な課題などについて認識を深め、社会人として必要な基礎的コミュニケーション力などを自ら養成することを目指します。

●国際的な研究拠点の形成を目指す研究センター：研究資源を有機的に結び付け、「世界の頂点」となり得る研究分野の構築を目指し、「水素エネルギー社会の構築」や、「子ども・若者の貧困」など、13の研究センターを設置しています。

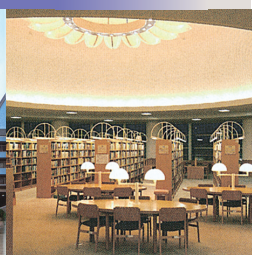
TOPICS

2030年における大学の将来像を示す「TMU Vision2030」を2019年3月に策定しました。総合大学としての強みを活かしつつ、教育・研究・社会貢献の各面で積極的な取組を推進していきます。

（独立研究科・専門職大学院）
産業技術研究科

東京都立産業技術大学院大学 Advanced Institute of Industrial Technology

所在地　〒140-0011 東京都品川区東大井1丁目10番40号
交通　りんかい線品川シーサイド駅から徒歩3分
TEL　03-3472-7831　FAX　03-3472-2790
設置者　東京都公立大学法人（東京都）
開学年　2006年　（法人設立年 2005年）
学生定員　200名　教員数　29名　職員数　27名



学長：橋本洋志
HASHIMOTO Hiroshi
システム制御工学、サービス工学
任期：2022.4 ～ 2026.3

社会人が多く学ぶITなど高度な産業技術分野の専門職大学院大学

HISTORY & MISSION

本学は、IT及びデザインとエンジニアリングを統合するモノづくり分野において、高度な職業能力を有する専門技術者を育成し、東京の産業発展に寄与することを目的として2006年に開学しました。主なミッションは、（1）東京の産業振興に資する高度専門職業人（プロフェッショナル）の育成、（2）産業振興にかかわるシンクタンク機能、（3）持続可能な社会に資する教育研究の推進です。

PROFILE

高度専門職業人を育成する本学は2020年4月に研究科を再編し、事業設計工学コース、情報アーキテクチャコース、創造技術コースの3つの学位プログラムを有する産業技術専攻を開設しました。各コースを修了するとそれぞれ事業設計工学修士、情報システム学修士、創造技術修士の専門職学位が授与されます。

TOPICS

- 多様な人材を受け入れるための入試制度の導入
- 社会人が学びやすい学修体制（平日夜間、土曜日の開講）
- クォータ制（開学以来4学期制を継続）
- AIIT単位バンク制度（科目等履修生の進学支援）
- AIITブレンディッドラーニング（対面型授業／ハイフレックス型授業／録画視聴型授業＋LMS）の導入
- 高度専門職業人向けAIIT PBL Methodの展開
- グローバル化への対応（ASEAN諸国の大学との連携統括）
- AIIT研究所の研究成果の情報発信

保健福祉学部　M D
ヘルスイノベーション研究科　M D

神奈川県立保健福祉大学 Kanagawa University of Human Services

所在地　〒238-8522 神奈川県横須賀市平成町1-10-1
交通　京浜急行線県立大学駅から徒歩約7分
TEL　046-828-2500　FAX　046-828-2501
設置者　公立大学法人神奈川県立保健福祉大学（神奈川県）
開学年　2003年　（法人設立年 2018年）
学生定員　1,020名　教員数　120名　職員数　42名

学長：中村丁次
NAKAMURA Teiji
臨床栄養学
任期：2011.4 ～ 2023.3

保健・医療・福祉の連携による「ヒューマンサービス」の実現

HISTORY & MISSION

本学は、2003年に保健・医療・福祉の専門人材を養成するための県立4年制大学として設立。2007年に大学院を開設。その後、2016年には博士後期課程を、2019年にはヘルスケア分野の社会システムの変革やイノベーションの創出を担う人材を養成するヘルスイノベーション研究科修士課程を、さらに2021年には博士課程を設置しました。

本学のミッションである「ヒューマンサービス」を実現するため、保健・医療・福祉の連携と総合化、生涯にわたる継続教育、地域社会への貢献を基本理念とし、地域社会及び国際社会に貢献しうる高い資質を持つ人材の育成と、地域に根差した開かれた大学を目指しています。

PROFILE

- 特色ある科目の開設：「ヒューマンサービス論」、「連携実践教育科目」を開設し、「ヒューマンサービス」を実践するために必要な知識、教養の修得を目指します。
- 現場での学習・体験の重視：保健・医療・福祉の現状を理解するための実習を多く取り入れています。
- 現任者教育機関の設置：実践教育センターを設置し、保健・医療・福祉の分野で活躍されている様々な職種の方々の一層のレベルアップを図ります。

TOPICS

本学は高い国家試験合格率、就職率を維持しており、約3,700名の卒業生が保健・医療・福祉の専門人材として活躍しています。

また、自治体や県内病院、国内外の大学と連携協定を締結することにより、地域、さらには国際社会への貢献に積極的に取り組んでいます。

国際教養学部 M D
国際商学部 M D
理学部 M D
データサイエンス学部 M D
医学部 M D

横浜市立大学 Yokohama City University

所在地　〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸22-2
交通　京浜急行線、横浜シーサイドライン金沢八景駅より徒歩5分
TEL　045-787-2311　FAX　045-787-2316
設置者　公立大学法人横浜市立大学（横浜市）
開学年　1928年（旧制大学）（法人設立年2005年）
学生定員　4,639名　教員数　783名　職員数　177名

100
伝統と革新の、その先へ
1928 - 2028

学長：相原道子
AIHARA Michiko
医学（皮膚科学）
任期：2020.4 ～ 2024.3

横浜から世界に羽ばたく人材を育成

HISTORY & MISSION

横浜市立大学は、5学部、6研究科、附属2病院を擁する総合大学として、開国・開港の地、横浜にふさわしく、世界で活躍できる豊かな人間性と高い倫理観を備えた人材を育成しています。国際都市横浜における教育・研究・医療の拠点となることを使命とし、社会の発展に寄与し市民の誇りとなる大学を目指します。

PROFILE

全学部で共通教養教育を実施し主体的に課題を発見し解決する力の育成を図っています。全学部生必修の「教養ゼミ」では考えを形にする力、「Practical English」では大学での知的活動を英語で行えるコミュニケーション能力を身に付けます。専門教育では、共通教養を基盤に体系化した知識を身に付けるための領域横断型教育等を行っています。

TOPICS

- アカデミックコンソーシアム（IACSC）国際シンポジウム・総会を、横浜市主催のアジア・スマートシティ会議との連携により開催しました。
- 医学研究科とデータサイエンス研究科が連携し、新型コロナウイルスに関わる研究をはじめとする最先端の研究に取り組んでいます。
- 文部科学省「デジタルを活用した大学・高専教育高度化プログラム」「科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業」に採択されました。DXを活用した学修支援と学修成果の可視化、我が国の科学技術を牽引する博士後期課程の学生支援を強化します。
- 「SDGs未来都市」に選定されている横浜市とも連携し、SDGsへの理解を深めながら、教育・研究・地域貢献等さまざまな場面で積極的に取り組んでいきます。

看護学部

川崎市立看護大学 Kawasaki City College of Nursing

所在地　〒212-0054 神奈川県川崎市幸区小倉4丁目30-1
交通　JR南武線矢向駅から徒歩15分／末吉橋バス停から徒歩3分
TEL　044-587-3500　FAX　044-587-3506
設置者　川崎市
開学年　2022年
学生定員　400名　教員数　33名　職員数　25名

学長：坂元　昇
SAKAMOTO Noboru
公衆衛生
任期：2022.4 ～ 2026.3

地域包括ケアシステムに資する看護人材を養成

HISTORY & MISSION

1995年から20年以上にわたり、川崎市立看護短期大学において社会に優秀な人材を送り出してきましたが、昨今の医療の高度化や患者ニーズの多様化に対応するため、人々の暮らしの変化等に的確に対応し、地域で活躍できる地域包括ケアシステムに資する人材を育成すべく、川崎市立看護大学を開学いたしました。

PROFILE

【地域と連携した看護学教育】
- 地域住民による模擬患者を採用した教育
- 市内で働く看護職や市職員が講師となり、地域包括ケアシステムや社会保障制度等の現状を学ぶ実践的な講義
- 市内3市立病院をはじめとした医療機関のほか、訪問看護ステーション、地域包括支援センター、児童相談所等の市内100以上の施設において、地域で活躍するための能力を養える実習環境

TOPICS

地域との連携をより強化していくため、地域連携推進センターを設け、学生・教職員による地域でのボランティアや、地域住民の方々をお招きし、学内で活動していただくことを推進してまいります。

また、より高度で専門的な知識習得に対応すべく、大学院の設置についても検討してまいります。

看護学部 M D

新潟県立看護大学 Niigata College of Nursing

所在地　〒943-0147 新潟県上越市新南町240番地
交通　えちごトキめき鉄道高田駅からバス13分
TEL　025-526-2811　FAX　025-526-2815
設置者　公立大学法人新潟県立看護大学（新潟県）
開学年　2002年　（法人設立年 2013年）
学生定員　419名　教員数　50名　職員数　13名

学長：小泉美佐子
KOIZUMI Misako
老年看護学
任期：2017.4 ～ 2023.3

看護の「知」と「心」を受け継ぐ人材の育成

HISTORY & MISSION

新潟県立看護大学は、2002年4月に地域に開かれた大学として「ゆうゆう・くらしづくり」を建学の精神に掲げ、「地域文化に根ざした看護科学の考究」を大学の使命として発足しました。2022年には創立20周年を迎えます。私たちの大学は、看護学部看護学科と大学院看護学研究科（博士前期・後期課程）をもつ「看護学」専門の大学です。大学院博士前期課程には、「がん看護」、「老人看護」の専門看護師（CNS）の教育課程を設けています。

上越市は上杉謙信ゆかりの地です。また、この地には日本最初の看護婦である大関和（おおぜきちか）が、女子教育や看護婦養成に尽力した歴史があります。その伝統を受け継ぎ、深い専門知識をもち、人の心を受けとめることのできる優れた看護職人材の育成を目指しています。

PROFILE

- 1年次から4年次にかけて、対人交流能力、基本的な知的探究の姿勢、生涯学習の態度を育む。
- 早期から地域社会の人々と交流するプログラム。
- 専門科目では、人間の健康の成り立ちや病態のメカニズムを学びつつ、看護の専門知識・技術を学び、実践的な能力を身につけることを目指す。
- 4年次には、学生個々が興味を抱いたテーマをもって研究する専門ゼミナール（卒業研究）がある。

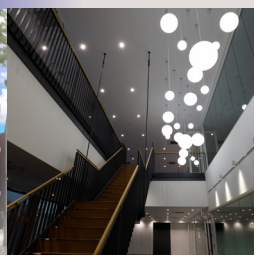
TOPICS

2018年4月から大学院博士後期課程の教育を開始しています。

国際地域学部 M
人間生活学部
国際経済学部

新潟県立大学 University of Niigata Prefecture

所在地　〒950-8680 新潟市東区海老ケ瀬471番地
交通　JR大形駅から徒歩15分
TEL　025-270-1300　FAX　025-270-5173
設置者　公立大学法人新潟県立大学（新潟県）
開学年　2009年　（法人設立年 2009年）
学生定員　1,460名　教員数　79名　職員数　25名



学長：若杉隆平
WAKASUGI Ryuhei
国際経済学、産業経済学、法と経済学
任期：2017.4 ～ 2023.3

地域に根ざし、世界にはばたく人材を育成

HISTORY & MISSION

本学は「国際性の涵養」「地域性の重視」「人間性の涵養」を基本理念に掲げ、2009年に国際地域学部、人間生活学部の2学部で開学しました。2015年に大学院国際地域学研究科、2020年に国際経済学部を設置し、現在3学部1研究科を擁する大学となりました。

東アジアにおける新潟の存在感を高め、地域に貢献する知の拠点を目指します。

PROFILE

- 国際地域学部：外国語（英語＋露中韓の言語）の高度な運用能力を目指す体系的なカリキュラムを備え、2年次から国際関係・比較文化・露中韓の3コースに分かれて専門的な学修を深めます。
- 人間生活学部：「育」をキーワードとする子ども学科と「食」をキーワードとする健康栄養学科の2学科を設置しています。「育」と「食」を中心に豊かなヒューマンライフを創造し、グローバル化に対応しつつ地域社会の発展に貢献できる高度な専門能力を育成します。
- 国際経済学部：最新の経済・産業・企業を理解する経済学の専門知識を習得し、情報・データ分析力と確かな語学力のある国際経済人として活躍する人材を育成します。2年次から国際経済・地域経済創生の2コースに分かれて専門的な学修を深めます。

TOPICS

- 2022年、新たなランドマークとなる新校舎『コモンズ3号館』が完成しました。
- 全学部において海外大学と連携したCOIL型教育を推進しています。

造形学部 MD

長岡造形大学 Nagaoka Institute of Design

所在地　〒940-2088 新潟県長岡市千秋4丁目197番地
交通　JR長岡駅からバス15分
TEL　0258-21-3311　FAX　0258-21-3312
設置者　公立大学法人長岡造形大学（長岡市）
開学年　1994年　（法人設立年 2014年）
学生定員　959名　教員数　50名　職員数　31名

学長：馬場省吾
BABA Shogo
金属工芸
任期：2020.4 ～ 2024.3

デザインの力で地域と世界をつなぐ

HISTORY & MISSION

「造形を通して真の人間的豊かさを探求し、これを社会に還元することのできる創造力を備えた人材を養成する」を建学の理念に、1994年に長岡市を設置母体とした公設民営方式により開学し、2014年に公立大学法人へと移行しました。人と社会の抱える問題の本質を発見し、モノに限らずコトの創出までを計画・実践するデザイン力を獲得することで、時代が求める新たな「価値」と「創造」を地域社会に還元できる人材の育成に取り組んでいます。

PROFILE

学部はプロダクトデザイン、視覚デザイン、美術・工芸、建築・環境デザインの4学科で構成されます。初年次教育では学部共通の造形要素を獲得する実習やデザインシンキングに基づくPBL授業を行い、2年次以降は専門教育に加え、他分野の研究領域を横断できるカリキュラムを設定しており、「造形・表現」と「問題発見・解決プロセス」としてのデザインを修得します。大学院は学部の4領域にイノベーションデザイン領域を加え、地域おこし協力隊をイノベーターとして育成するプログラムを実施しています。

TOPICS

2023年度からプロダクトデザイン学科と視覚デザイン学科にテクノロジー×デザイン領域を加えた「デザイン学科」へ統合し、3学科体制に生まれ変わります。これにより、多様化するデザイン・造形分野の世界をより広く柔軟に学べる場となります。単にモノを作るだけでなく、問題発見から携わり、新しい提案ができるデザイナーが様々な場面で活躍することが求められている今の社会に合ったデザインを学ぶことができます。

工学部

三条市立大学 Sanjo City University

所在地　〒955-0091 新潟県三条市上須頃1341番地（3街区）
交通　JR燕三条駅から徒歩10分
TEL　0256-47-5511　FAX　0256-47-5512
設置者　公立大学法人三条市立大学（三条市）
開学年　2021年　（法人設立年 2021年）
学生定員　320名　教員数　12名　職員数　9名

学長：アハメド　シャハリアル
Ahmed Shahriar
応用システム工学（生体医工学）
任期：2021.4 ～ 2027.3

産業界と連携したテクノロジストの育成

HISTORY & MISSION

三条市立大学は、世界有数のものづくり産業の集積地である燕三条地域に2021年4月に開学しました。地域全体をキャンパスとして大学で学修した知識を企業で実践しながら、多様な技術や技術マネジメント教育を学生の習熟度に応じて段階的に行うことで、新たな価値の創造プロセスを修得した人材を育成し、地域とものづくり産業の持続的な発展に貢献します。

PROFILE

本学は工学部技術・経営工学科を有し、機械工学を軸とする多様な工学分野とテクノロジ・マネジメントを融合させたカリキュラムによって、アイデアを実現可能なものとして形作る能力を身につけ、イノベーションを通してこれからのものづくりをリードする「創造性豊かなテクノロジスト」を育成します。

また、アイデアを具現化するプロセスを学ぶために、講義等で学んだ知識を複合的に組み込んだグループ演習で論理的思考力を育むほか、2年次に異なる3社で各2週間、3年次に16週間の企業における産学連携実習を行うことで、実践的な技術経験を積み重ねます。これらにより俯瞰力を高めることで、イノベーションを生み出す力を修得します。

TOPICS

産学連携実習における戦略的パートナー企業は約120社にのぼります。このほかにも、地元企業からの善意による独自の給付型奨学金制度の創設や、株式会社スノーピークによる寄附講座「イノベーションを創出するビジネスリーダー養成講座」の開講が予定されているなど、産業界との密接な連携関係は本学の大きな特長であり、強みです。

国際政策学部

人間福祉学部

看護学部 M D

山梨県立大学 Yamanashi Prefectural University

所在地　〒400-0035 甲府市飯田5丁目11番1号
交通　JR甲府駅から徒歩20分
TEL　055-224-5261　FAX　055-228-6819
設置者　公立大学法人山梨県立大学（山梨県）
開学年　2005年　（法人設立年 2010年）
学生定員　1,125名　教員数　110名　職員数　23名

学長：早川正幸
HAYAKAWA Masayuki
応用微生物学
任期：2021.4 ～ 2025.3

「地域を愛し、地域を育て、地域をつなぐ」大学を目指す!

HISTORY & MISSION

本学は、山梨県立女子短期大学と山梨県立看護大学を統合し、国際政策学部、人間福祉学部、看護学部及び看護学研究科の3学部1研究科を有する総合大学として2005年に開学、2010年に公立大学法人化しました。

地域的視点と地球的視点、個別的視点と総合的視点を兼ね備えた知を創造・継承・活用し、社会の発展に寄与する知（地）の拠点として地域社会と共に歩みを進めています。

2019年には、山梨大学と一般社団法人「大学アライアンスやまなし」を設立し、県の協力のもと、教育・研究・人材育成及び組織運営に係る各種事業を展開し、地域を支える人材育成やイノベーションの進展を目指しています。

PROFILE

●国際政策学部：地域の自然、文化、産業を豊かにして地域の活力をつくり、平和で豊かな国際社会の形成に貢献できる人材を育成します。
●人間福祉学部：乳幼児から高齢者まで誰もが人間らしく、その人らしさを発揮して生活できる地域社会づくりに主体的かつ実践的に貢献できる人材を育成します。
●看護学部：優れた看護実践により地域に貢献できる人材を育成します。
●看護学研究科：高度専門職業人、看護学教育者及び看護学研究者等の人材を育成します。

TOPICS

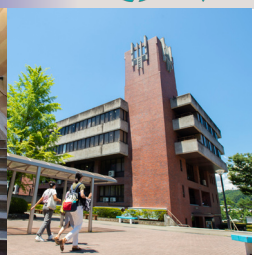
2022年度の重点目標は次のとおりです。
●文部科学省の補助事業COC+Rによる、学生と社会人の垣根を超えた実践的教育プログラムの実施
●山梨大学との連携のもとで新たな教育を展開

文学部 M

教養学部

都留文科大学 Tsuru University

所在地　〒402-8555 山梨県都留市田原三丁目8番1号
交通　富士急行線都留文科大学前駅から徒歩5分
TEL　0554-43-4341　FAX　0554-43-4347
設置者　公立大学法人都留文科大学（都留市）
開学年　1960年　（法人設立年 2009年）
学生定員　2,970名　教員数　109名　職員数　55名



学長：藤田英典
FUJITA Hidenori
教育社会学
任期：2020.4 ～ 2024.3

世界を見据え　地域に生きる

HISTORY & MISSION

都留文科大学は、60年以上にわたり教員養成系大学として発展してきました。文学部5学科から2017年に国際教育学科を開設。2018年4月から学校教育学科と地域社会学科を設けた教養学部を開設して2学部6学科となり、さらなる発展をめざします。

PROFILE

●文学部
・国文学科…日本語や日本の文学作品を歴史・思想・文化などの広い視点から研究する。
・英文学科…英語の運用能力を鍛え、グローバルシーンで活躍する人を目指す。
・比較文化学科…世界の文化や社会の在り方を、比較の視点から学際的に探究。
・国際教育学科…世界に通用する教育のクリエイティブリーダーを育成。
●教養学部
・学校教育学科…深い子ども理解と確かな指導力に裏打ちされた学びを実現できる教師を育成する。
・地域社会学科…地域で活躍できるグローバルな視点を持った人材を育成する。

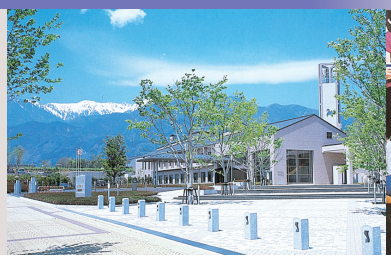
TOPICS

本学は隣接する旧南都留合同庁舎を改修し、地域連携機能を備えた新校舎の整備を進めています。交差点に面した好立地を十分に活かし、本学の顔となるような市民に親しまれる校舎をめざします。

看護学部 M D

長野県看護大学 Nagano College of Nursing

所在地　〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂1694番地
交通　JR大田切駅から徒歩10分
TEL　0265-81-5100　FAX　0265-81-1256
設置者　長野県
開学年　1995年
学生定員　384名　教員数　59名　職員数　12名



学長：大塚眞理子
OTSUKA Mariko
老年看護学、専門職連携教育/実践論
任期：2022.4～2026.3

学生個々人のもつ可能性が最大限に開花することを目指して

HISTORY & MISSION

長野県看護大学は、1995年に「学生個々人のもつ可能性が最大限に開花することを目指し、自立性、主体性を育み、人々への配慮が自然にできる豊かな人間性と幅広い視野を養うこと」を教育理念に掲げて開学しました。本学の開学以来の教育目標のひとつは、国内外の教育研究機関との共同研究や看護実践活動をとおしてグローバルな視野を持った人材を育成し看護学全体の発展に寄与することです。

長野県においては少子高齢化、過疎化などが進展し、特に里山（へき地等）で暮らす人々の生活環境が厳しさを増すなか、地域社会のニーズに応えるために、グローバルで多様な視野を持ちチャレンジ精神にあふれ、ケアリングと叡知を追究する看護人材の育成に取り組んでいます。

PROFILE

- 看護の単科大学（県直営）であり、看護学部・大学院博士前期課程・博士後期課程が設置されています。
- HPに相談窓口を設けるなど、在学生と卒業生に対するきめ細かい支援体制に取り組んでいます。
- 国内外との看護実践の教育研究拠点として「看護実践国際研究センター」が設置されています。

TOPICS

本学独自の里山看護学や国際学術交流の推進・発信等をとおして、オリジナリティとブランド力を高め、国内外から人々を引き寄せる看護学のマグネット・カレッジ（Magnet College）を目指して、個性豊かで魅力あふれる大学づくりに取り組んでいます。

グローバルマネジメント学部

健康発達学部

（独立研究科・専門職大学院）
ソーシャル・イノベーション研究科 M

健康栄養科学研究科 M

長野県立大学 The University of Nagano

所在地　〒380-8525 長野市三輪8丁目49番7号
交通　JR長野駅から長野電鉄本郷駅下車徒歩10分
TEL　026-217-2240　FAX　026-235-0026
設置者　公立大学法人長野県立大学（長野県）
開学年　2018年　（法人設立年 2018年）
学生定員　960名　教員数　69名　職員数　36名

学長：金田一真澄
KINDAICHI Masumi
ロシア語、言語学
任期：2018.4～2024.3

グローバルな視野で地域に貢献できるリーダーの輩出を目指して

HISTORY & MISSION

本学は、長野県短期大学（1950年創立）を改組し、新たに2018年4月にグローバルマネジメント学部と健康発達学部からなる4年制総合大学として開学しました。

「リーダー輩出」、「地域イノベーション」、「グローバル発信」という3つの使命を基本理念とし、グローバルな視野で地域に貢献できるリーダーの輩出を目指します。また、長野県の知の拠点となり、世界の持続的発展を可能にする研究成果を発信し、もって人類のより良い未来を創造できる大学を目指します。

PROFILE

- 1年次全寮制を導入。学生同士の学びあい、助けあい、切磋琢磨を通して主体性や社会性、コミュニケーション能力などの人間性を養います。
- 「読む、聞く、書く、話す」の4技能融合型の「英語集中プログラム」では、1年次に週4回の授業を行い、英語運用能力とコミュニケーション能力を養成。実践的な力、聴いて内容の主要な点を理解できる英語力を身につけます。
- 全学科1年次に必修の「発信力ゼミ」を1クラス16人程度で、また、英語集中プログラムを1クラス25人程度で行うなど、専門ゼミを含め、少人数での授業を行います。
- 2年次の全学生が海外において、語学に加え、専門分野の学びを体験できる短期研修プログラムを実施します。

TOPICS

ソーシャル・イノベーション創出センターを設置。産学官連携や地域との連携を通し、社会的課題を解決するための新しい商品やサービス、新しい仕組みの開発の支援を行います。

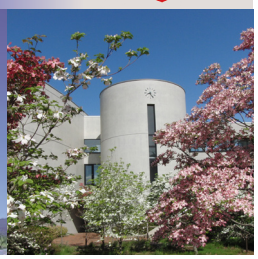
社会福祉学部 M D

環境ツーリズム学部

企業情報学部

長野大学 Nagano University

所在地　〒386-1298 長野県上田市下之郷658-1
交通　上田電鉄別所線大学前駅から徒歩約10分
TEL　0268-39-0001　FAX　0268-39-0002
設置者　公立大学法人長野大学（上田市）
開学年　1966年　（法人設立年 2017年）
学生定員　1,439名　教員数　60名　職員数　44名



学長：中村英三
NAKAMURA Eizo
社会福祉学
任期：2017.4 ～ 2023.3

「地域の未来を創造・デザインできる人材」を育成する

HISTORY & MISSION

長野大学は「地域社会との密接な結びつきによる学問理論の生活化」を理念とする公設民営方式の私立大学として開学し、以来 50 年の歴史を経て、2017 年度に上田市を設置者とする公立大学法人となりました。地域に根ざした大学としてこれまで以上に地域社会の人々と協働し、社会・経済の担い手不足など地方が直面する課題の解決に取り組み、「地域の未来を創造・デザインできる人材」を育成します。

PROFILE

●地域課題の解決に寄与できる学問領域として、社会福祉学部（福祉・心理・教育）、環境ツーリズム学部（環境・観光・地域ビジネス）、企業情報学部（経営・情報・デザイン）の 3 学部を展開しています。
●対話的討論により、自身で考え、判断できる能力を養成する「教養教育」、職業人として必要な能力を養成する「専門教育」、地域社会と人々との学びを通じて、地域課題の解決に必要な多面的・総合的な知識を共創する力を育成する「地域協働型教育」を教育の柱に据えています。
●地域を主題とした研究を推進する「地域課題の解決システム」と、新たな地域の創造に寄与する人材を受け入れ、育成し輩出する「地域人材の循環システム」の構築に取り組んでいます。

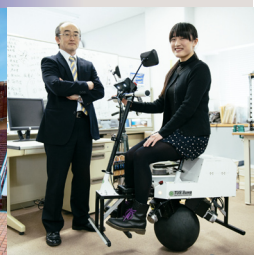
TOPICS

2021 年 4 月に長野大学大学院総合福祉学研究科を新設しました。地域社会の福祉課題解決のための理論知と実践知、技術、教育を一層発展させることによって、この時代に生きる人々の安全・安心、福祉の実現に貢献する高度専門職業人と研究者を育成します。

工学部 M D

公立諏訪東京理科大学 Suwa University of Science

所在地　〒391-0292 長野県茅野市豊平5000-1
交通　JR茅野駅からバスまたはタクシー約10分
TEL　0266-73-1201　FAX　0266-73-1230
設置者　公立大学法人公立諏訪東京理科大学（諏訪広域公立大学事務組合）
開学年　2002年　（法人設立年 2018年）
学生定員　1,236名　教員数　58名　職員数　30名



学長：小越澄雄
KOGOSHI Sumio
プラズマ工学
任期：2019.4 ～ 2023.3

精密工業の諏訪でものづくりと情報の教育研究を展開

HISTORY & MISSION

長野県をはじめ諏訪地域 6 市町村と地元産業界からの要請により、学校法人東京理科大学との公私協力方式によって 2002 年に諏訪東京理科大学として開学。

2018 年 4 月、諏訪地域 6 市町村による諏訪広域公立大学事務組合が設立する公立大学法人に移行し、「公立諏訪東京理科大学」として新たな一歩を踏み出しました。

諏訪地域における「知の拠点」として、最先端の科学技術とマネジメントの素養をともに身につけ、地域に貢献するとともに世界にも羽ばたく技術者を送り出します。

PROFILE

●日本有数のものづくり産業の集積地である諏訪。その強みを生かして、日本を牽引する「ものづくり」と人工知能（AI）や IoT などの「情報技術」を担う人材を育みます。
●工学系の学生にも、「マネジメント基盤教育」を通じて技術を企業や社会にどう役立てるかを学ばせ、総合的な力や判断力を育みます。
●地域連携研究開発機構を設置し、地域産業に貢献するとともに先進的なシーズ型研究開発を推進します。

TOPICS

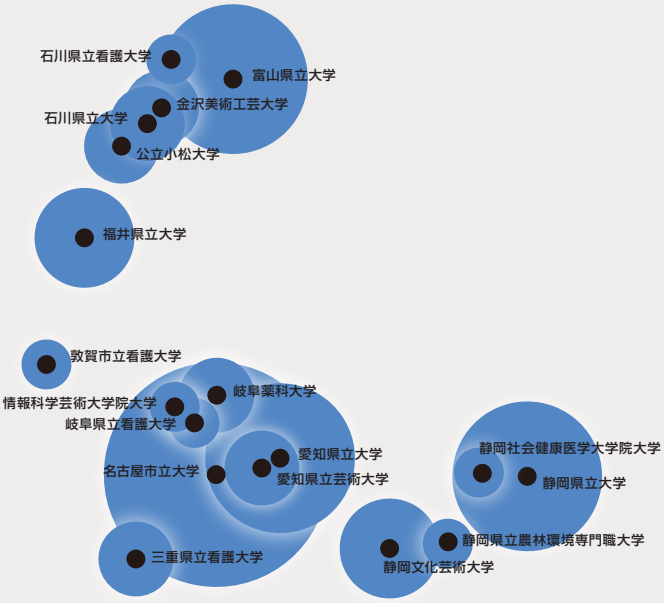
2022 年度は、以下を重点項目として取り組みます。
● AI ／データ解析の基礎を身につけ、それらを道具として使える専門家の育成。
●研究の自動化（DX 化等）を進め、余剰時間で研究内容の深化を目指してもらうための支援。
●地域のリスキリング等支援として e-learning 公開講座を拡充。
● 5G 基地局を設置し、その有効利用を進める。

東海・北陸地区 Tokai & Hokuriku

東海・北陸地区には、公立の3つの薬学部（岐阜薬科大学、静岡県立大学、名古屋市立大学）が設置されている。

ここでも90年代以降、北陸地方を中心に新たな大学の設置が相次ぎ、計18大学が7つの県すべてに設置されている。4つの芸術系大学（金沢美術工芸大学、情報科学芸術大学院大学、静岡文化芸術大学、愛知県立芸術大学）を有することも特徴となっている。

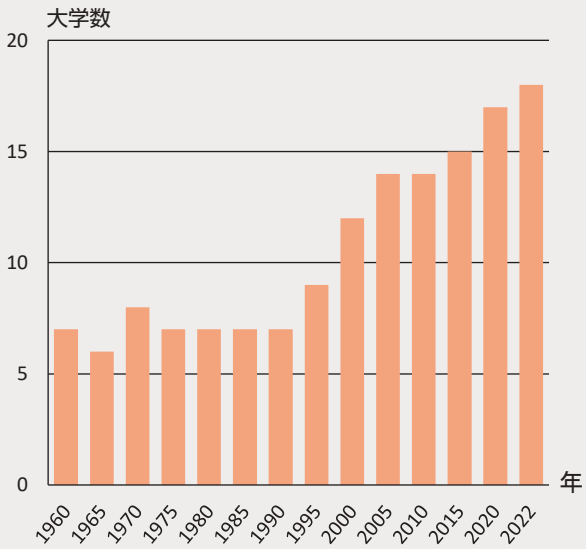
2010年、静岡文化芸術大学が公立大学となり、2014年に敦賀市立看護大学、2018年に公立小松大学、2020年に静岡県立農林環境専門職大学、2021年に静岡社会健康医学大学院大学が開学した。



東海・北陸地区の公立大学の設置動向

1947年6月	（開学）名古屋女子医科大学
1949年4月	（開学）岐阜県立大学、岐阜県立医科大学、岐阜薬科大学、名古屋薬科大学
1950年4月	（開学）静岡農科大学、三重県立大学、名古屋市立大学（名古屋女子医科大学と名古屋薬科大学を統合） （移管）静岡農科大学が静岡大学農学部へ
1952年4月	（移管）岐阜県立大学が岐阜大学工学部へ
1953年4月	（開学）静岡薬科大学
1955年4月	（開学）金沢美術工芸大学
1957年4月	（開学）愛知県立女子大学
1964年4月	（移管）岐阜県立医科大学が岐阜大学医学部へ
1966年4月	（開学）愛知県立大学（愛知県立女子大学を改組）、愛知県立芸術大学
1967年4月	（開学）静岡女子大学
1972年4月	（移管）三重県立大学が三重大学水産学部及び医学部へ
1987年4月	（開学）静岡県立大学（静岡薬科大学、静岡女子大学、静岡女子短期大学を改組・統合）
1990年4月	（開学）富山県立大学
1992年4月	（開学）福井県立大学
1995年4月	（開学）愛知県立看護大学
1997年4月	（開学）三重県立看護大学
2000年4月	（開学）石川県立看護大学、岐阜県立看護大学
2001年4月	（開学）情報科学芸術大学院大学
2005年4月	（開学）石川県立大学
2009年4月	（開学）愛知県立大学（愛知県立大学と愛知県立看護大学を改組・統合）
2010年4月	（設置者変更）静岡文化芸術大学（学校法人から公立大学法人へ設置者変更）
2014年4月	（開学）敦賀市立看護大学
2018年4月	（開学）公立小松大学
2020年4月	（開学）静岡県立農林環境専門職大学
2021年4月	（開学）静岡社会健康医学大学院大学

東海・北陸地区の公立大学数の推移

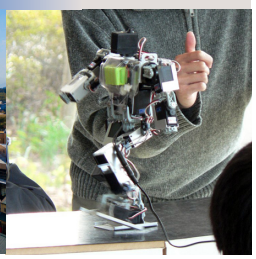


工学部 MD

看護学部

富山県立大学 Toyama Prefectural University

所在地　〒939-0398 富山県射水市黒河5180
交通　あいの風とやま鉄道小杉駅からバス7分
TEL　0766-56-7500　FAX　0766-56-6182
設置者　公立大学法人富山県立大学（富山県）
開学年　1990年　（法人設立年 2015年）
学生定員　2,226名　教員数　203名　職員数　56名



学長：下山　勲
SHIMOYAMA Isao
ロボット工学
任期：2019.4～2023.3

創造力と実践力を兼ね備え技術立県を支える人材を育成

HISTORY & MISSION

富山県立大学は、富山県立技術短期大学（1962年開学の富山県立大谷技術短期大学を1972年に改称）を前身とし、技術立県の新たな拠点として、日本海側初の工学系公立大学として1990年に開学しました。

2019年度には、新たに富山キャンパスに看護学部を開設し、医療・看護分野においても有用な人材の育成に取り組んでいます。

PROFILE

●4年間を通じた少人数ゼミ、1年次からの専門教育の実施、キャリア形成教育など、各学科が明確な目標のもとで特色ある教育を実施。
●専門職員や教員が1年次から4年次まできめ細やかな指導・斡旋・情報提供でサポート。県内定着はもとより全国の大手・主要企業に多数就職しており、毎年高い就職率を維持。
●看護学部では、看護基礎教育を重視し、専門的知識・技術の教育に加え、課題対応能力や研究能力を十分に培い、高度化する医療や超高齢社会に伴う看護の役割拡大に対応できる教育を目指す。

TOPICS

地域産業に貢献する魅力ある大学としてのさらなる発展を目指し、学部学科の拡充・新設を進めていきます。

2022年度には産学官金の連携教育研究拠点となる「DX教育研究センター」の供用を開始し、地域や人々の生活を支援するための人材教育や高度な研究を推進します。また、看護学研究や高度な看護人材育成のための大学院や保健師・助産師を育成する専攻科の2023年4月の開設に向け準備中です。

看護学部 MD

石川県立看護大学 Ishikawa Prefectural Nursing University

所在地　〒929-1210 石川県かほく市学園台1丁目1番地
交通　JR七尾線高松駅からバス5分
TEL　076-281-8300　FAX　076-281-8319
設置者　石川県公立大学法人（石川県）
開学年　2000年　（法人設立年 2011年）
学生定員　359名　教員数　49名　職員数　12名

学長：真田弘美
SANADA Hiromi
老年看護学、創傷看護学、看護理工学
任期：2022.4～2024.3

看護に欠かせない温かい心と確かな技術を

HISTORY & MISSION

石川県立看護大学は「人間の生命や生活の質を真に理解できる豊かな人間性と共に、専門的職業人としての基盤を備え、保健・医療・福祉の幅広い領域で、県民の健康と福祉の向上に貢献できる看護職及び看護指導者を育成する」ことを教育理念として、2000年に開学しました。

人の命や暮らしを理解し、共感的態度をもって援助関係をつくりあげる人材、総合的視野で関連分野と連携する人材、国際的視野を身につけ、将来、看護のリーダーシップを発揮できる人材の育成を目指しています。

2004年に博士前期課程を、2006年に博士後期課程を開設しました。

PROFILE

●地域社会をキャンパスとした学びの機会や海外研修プログラムを増やしグローカル人材の育成を目指しています。
●地域に開かれた大学として地域ケア総合センター、看護キャリア支援センターを持ち、地域と協働した事業や看護職のキャリア形成支援を展開しています。
●大学院博士前期課程では「老人看護」、「がん看護」、「小児看護」、「地域看護」の分野での専門看護師（CNS）教育課程が認定されています。

TOPICS

●従来から行ってきた海外との交流を一部オンライン化しました。
●感染管理認定看護師教育を拡充して継続します。
●地域の施設や住民向けのコロナ予防活動に力を入れています。

生物資源環境学部 M D

石川県立大学 Ishikawa Prefectural University

所在地　〒921-8836 石川県野々市市末松1丁目308番地
交通　JR金沢駅、野々市駅からバス、県立大学下車
TEL　076-227-7220　FAX　076-227-7410
設置者　石川県公立大学法人（石川県）
開学年　2005年　（法人設立年 2011年）
学生定員　568名　教員数　65名　職員数　21名

学長：西澤直子
NISHIZAWA Naoko
植物細胞工学、植物栄養学
任期：2019.4 ～ 2023.3

バイオ・環境・食をキーワードに持続可能な社会の創造を目指す

HISTORY & MISSION

本学は石川県農業短期大学（1971年創立）を母体に、社会の新しいニーズに応えるため、2005年に学部を、2009年に大学院研究科博士前期・後期課程を設置しました。

農学の新しい展開として“生物資源環境学”という学問分野を掲げ、自然環境との調和をはかりながら、持続的に生物資源を利活用していくための教育・研究を目的としています。

PROFILE

【生産科学科】
〈生産科学コース〉生産・農業技術開発の基礎となる知識・技術を身につけた人材を育成
〈生産環境制御コース〉施設栽培における生産環境の制御・最適化、ICTの活用に対応できる人材を育成
〈先端バイオコース〉バイオ技術を研究開発で活用できる人材を育成
【環境科学科】
〈環境科学コース〉自然に関する広範な視点を持った環境技術者を育成
〈里山活性化コース〉里山里海の自然を利活用した地域振興・社会環境整備に携わる人材を育成
【食品科学科】
〈食品科学コース〉食品業界で求められる幅広い知識・技術を身につけた人材を育成
〈6次産業化コース〉生産・加工からマーケティングまで総合的な知識を身につけた人材を育成

TOPICS

2019年4月から、より深く学び即戦力となる専門性を身につけることを目的としてコース制を導入しました。

美術工芸学部 M D

金沢美術工芸大学 Kanazawa College of Art

所在地　〒920-8656 金沢市小立野5丁目11番1号
交通　JR金沢駅よりバス、小立野バス停下車徒歩8分
TEL　076-262-3531　FAX　076-262-6594
設置者　公立大学法人金沢美術工芸大学（金沢市）
開学年　1955年　（法人設立年 2010年）
学生定員　695名　教員数　57名　職員数　14名

2023年度移転予定画像

学長：山崎　剛
YAMAZAKI Tsuyoshi
工芸史、工芸論
任期：2018.4 ～ 2024.3

未来を拓く美と知の創造拠点

HISTORY & MISSION

1946年、戦後の混乱と虚脱のなか、学問を好み、伝統を愛し、美の創造を通じて人類の平和に貢献することを希求する金沢市民の熱意により、工芸美術の継承発展と、地域の文化と産業の振興を目指して金沢美術工芸専門学校が創立されました。その後1950年に3年制の短期大学となり、1955年に金沢美術工芸大学として開学しました。さらに、美術工芸研究所、大学院修士課程、芸術学専攻の設置、学科再編を経て、1997年より大学院博士後期課程を併設しています。創立以来、美術、デザイン、工芸、芸術学において国内外で活躍する有為な人材を輩出してきました。

PROFILE

●美術科：高度で創造的な技術の修得及び応用を図るとともに、古典から現代までを包含する美術理論を教授研究します。将来、作家や研究者として新時代の美術分野で活躍、貢献できる人材を育成します。
●デザイン科：3つの専攻にわたり連携した教育を行うことで、グローバル化、多様化の進む現代社会において、優れた専門性を発揮できる人材の育成を目指します。
●工芸科：基礎的な造形力や素材に対する多様な技術の習得により、ニーズに適応したものづくりや造形表現に取り組み、世界に発信する人材の養成を目指します。

TOPICS

本学では地域に密着した社会連携事業を活発に行っています。「ホスピタリティアートプロジェクト」など地域連携活動で研究成果を広く社会に還元しているほか、産学連携活動でも高い評価を得ています。また、現在2023年度中の新キャンパス移転に向け、準備を進めています。

生産システム科学部
保健医療学部
国際文化交流学部
サステイナブルシステム科学研究科 M

公立小松大学 Komatsu University

所在地　〒923-8511 石川県小松市四丁町ヌ1番地3
交通　JR粟津駅から徒歩12分
TEL　0761-41-6700　FAX　0761-44-3506
設置者　公立大学法人公立小松大学（小松市）
開学年　2018年　（法人設立年 2018年）
学生定員　960名　教員数　80名　職員数　45名

学長：山本　博
YAMAMOTO Hiroshi
生化学、糖尿病学
任期：2018.4 ～ 2024.3

こまつから未来へ：ひと・もの・まちをつくる

HISTORY & MISSION

本学は、少子高齢化、グローバル化、技術革新など、私たちを取り巻く環境がめまぐるしく変化する中、急速に変化する社会のニーズに的確に応えていく人材を育成するため、小松短期大学とこまつ看護学校を再編・発展させ、また、新たに国際系学部を設け、2018年4月に開学しました。

「地域と世界で活躍できるグローカル人材を育成する大学」、「持続的発展に向けて、生産システムや健康医療の科学技術を革新し、異文化交流を推進する大学」、「地域に対して貢献し、地域によって支えられ、地方を共創する大学」を基本理念に掲げ、アカデミアとして地方創生の一翼を担います。

PROFILE

- 石川県南加賀地域の学術・文化・産業の持続的発展と教育研究の中核的拠点の形成を目標としています。
- 地域の自治体や企業、教育機関と連携した教育研究を推進し、豊かな人間性と確かな基礎知識、国際的な視野と高い専門性、さらには問題発見・解決能力を有し、地域と世界で活躍する人材を育成します。

TOPICS

2022年4月、大学院修士課程「サステイナブルシステム科学研究科」を設置しました。「生産システム科学」、「ヘルスケアシステム科学」、「グローカル文化学」の3専攻からなり、専門の垣根を超え、複雑化する地域と世界の諸課題の解決と持続可能性への貢献を目指します。

経済学部 M D
生物資源学部 M D
海洋生物資源学部 M D
看護福祉学部 M

福井県立大学 Fukui Prefectural University

所在地　〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1
交通　JR福井駅からバス35分
TEL　0776-61-6000　FAX　0776-61-6011
設置者　公立大学法人福井県立大学（福井県）
開学年　1992年　（法人設立年 2007年）
学生定員　1,774名　教員数　162名　職員数　46名

学長：岩崎行玄
IWASAKI Yukimoto
分子生物学、植物生化学
任期：2022.4 ～ 2025.3

福井の持続可能性を支える大学を目指して

HISTORY & MISSION

本学は永平寺・あわら・小浜・かつみの4キャンパスに大学院3研究科7専攻、4学部8学科、学術教養センター、地域経済研究所、恐竜学研究所を擁する総合大学です。

2016年度からは「オープン・ユニバーシティ」を掲げ、キャンパスの開放や県民の学び直し応援を実施しています。さらには、県民・地域とのつながりを活かして、新学部新学科の開設を進めていきます。

PROFILE

「第3期中期計画」が2019年度からスタート。福井の持続可能性の向上と県民に信頼され地域に貢献する大学を目指し、次の3つを基本方針に大学運営を進めます。

- 農林水産業を含めた地場産業の振興、地域の持続性を担える実力を備えた地域の課題解決に貢献できる人材を育成するため、福井県の資源や人材などの特色を活かした学部・学科を開設。
- チャレンジ精神や行動力など人物評価を重視する入学者選抜方式の導入、学部・大学院における社会人・外国人留学生の受入れ促進など、多様で意欲的な学生が学ぶことができる環境を整備。
- 地域の教育力の活用や県内施設等を実習の場とする全県キャンパス化を進め、現場力と創造性を備えた人材を育成。また、大学が持つ学術研究資源を活かして、地域課題の解決につながる研究を強化。

TOPICS

2022年4月、海洋生物資源学部に、水産増養殖に特化し、生産から流通販売までを体系的に学べる「先端増養殖科学科」を開設しました。

看護学部 M

敦賀市立看護大学 Tsuruga Nursing University

所在地　〒914-0814 福井県敦賀市木崎78号2番地1
交通　JR敦賀駅からバス14分
TEL　0770-20-5500　FAX　0770-20-5548
設置者　公立大学法人敦賀市立看護大学（敦賀市）
開学年　2014年　（法人設立年 2014年）
学生定員　224名　教員数　29名　職員数　13名

学長：内布敦子
UCHINUNO Atsuko
がん看護学
任期：2022.4～2023.3

地域医療を支えるリベラルの知と専門知の融合

HISTORY & MISSION

本学は、急速な高齢化と高度医療の進展への対応、地域医療の充実等の時代の要請に応えて、1986年に開学した敦賀短期大学を2013年に廃止し、その校地・校舎を利用して、2014年4月に開学しました。

豊かな教養と総合的な判断力、高度な専門的知識と実践力を有する人材を育成するとともに、看護の発展に貢献できる質の高い研究に取り組むことを通して、人々の健康と福祉の向上に貢献できることを目指しています。

PROFILE

教育課程は一般教養科目、専門基礎科目、看護専門科目に分類し、さらに、看護専門科目を基礎看護、領域別看護、応用看護、統合看護と体系的に編成しています。一般教養科目は「知」の追求の楽しさと広い視野からの事象の分析、統合など科学的思考ができることに重点を置いています。また、看護専門科目の応用看護では、地域医療の充実と発展に貢献できる能力を身につけるという教育目的を受けて、救急・災害看護学、在宅看護学、地域看護学の3分野から1つを選択して内容を深めた学習ができるカリキュラムを用意しています。

TOPICS

2014年4月に開学。2018年度から大学院修士課程と助産学専攻科を新設し、教育研究の内容をますます充実させるよう努めているところです。大学付属の2つの研究センター（地域・在宅ケア、救急・災害看護）における地域に根差した研究、公開講座、看護職者を対象とした研究指導講座等も継続しており、地域とともに発展する大学を今後とも目指してまいります。

看護学部 M D

岐阜県立看護大学 Gifu College of Nursing

所在地　〒501-6295 岐阜県羽島市江吉良町3047-1
交通　東海道新幹線岐阜羽島駅･名鉄羽島線新羽島駅から徒歩15分
TEL　058-397-2300　FAX　058-397-2302
設置者　公立大学法人岐阜県立看護大学（岐阜県）
開学年　2000年　（法人設立年 2010年）
学生定員　362名　教員数　57名　職員数　12名

学長：北山三津子
KITAYAMA Mitsuko
公衆衛生看護学
任期：2021.4～2025.3

創造的に問題解決行動ができる看護職者を育成

HISTORY & MISSION

県民の誰もが安心して暮らせることを追求してきた岐阜県は、高齢化社会における保健・医療・福祉ニーズに対応するためには看護の質の向上が急務であるとし、1994年から1995年にかけて、看護学の教育・研究活動の中核機関として県立大学の設置を決めました。その後準備期間を経て、岐阜県立看護大学は2000年に開学し、2004年には看護学研究科を開設しました。

岐阜県立看護大学では、看護専門職としての責任の遂行とともに、県内の保健・医療・福祉問題に対して理論に裏付けされた創造的・革新的な解決策を提言するなど、改革の原動力となる人材を育成し、また県立大学の特色を活かして、県下の看護職者とともに現地に出向いて共同研究を推進し、看護実践の改善・充実に努めています。

PROFILE

- 看護実践に必要な基本的技術と知識を持つジェネラリストとしての能力を養う。
- 生活者としての人間に対する深い理解と総合的判断力、看護の対象とその家族、地域住民等の本来持つ問題解決能力を支え、健康問題の解決に貢献する能力を養う。
- 保健・医療・福祉等の関係者並びに地域の人々などケアに関わる人々と協働できる能力を養う。
- 看護学研究への関心を高め、看護実践の改革に貢献できる基礎的能力を養う。

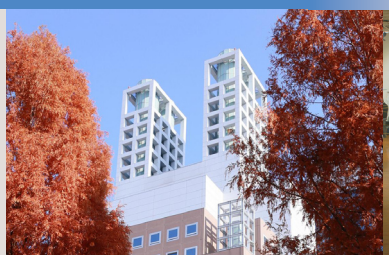
TOPICS

2017年度入学者選抜試験から、従来の推薦入試（岐阜県内高校推薦）に加え、大学入学共通テストを課す全国枠の推薦入試を導入しています。

（独立研究科・専門職大学院）
メディア表現研究科 M D

情報科学芸術大学院大学 Institute of Advanced Media Arts and Sciences

所在地　〒503-0006 岐阜県大垣市加賀野4丁目1-7
交通　JR大垣駅からバス、ソフトピアジャパン下車
TEL　0584-75-6600　FAX　0584-75-6637
設置者　岐阜県
開学年　2001年
学生定員　40名　教員数　19名　職員数　11名



学長：鈴木宣也
SUZUKI Nobuya
情報・デザイン工学
任期：2021.4 ～ 2025.3

科学と芸術の融合で高度な表現者

HISTORY & MISSION

本学（通称IAMAS）は、科学的知性と芸術的感性の融合を目指した学術の理論及び応用を教授研究し、未来社会の新しいあり方を創造的に開拓する「高度な表現者」を養成するとともに、学術文化の向上及び地域の振興に寄与することを目的に、岐阜県が2001年に開学した大学院大学です。いわば、イノベーションを牽引できる「次世代のクリエイティブリーダー」を育成することを使命としています。

PROFILE

●研究科はメディア表現研究科（一専攻）、課程は、博士前期課程（標準修業2年、入学定員1学年20名）、博士後期課程（標準修業3年、入学定員1学年3名）の2課程です。19名の充実した講師陣による少数精鋭の大学院として、国内のみならず海外でも認知度が高いのが特徴です。

●研究教育の特色は、①多分野の教員によるチームティーチング、②専門的かつ総合的なカリキュラム、③「プロジェクト」と呼ばれるメディア表現の社会実践研究の3つです。また、芸術、デザイン、哲学、理工学、社会学など専門が異なる教員や学生間のコラボレーションが互いを刺激し合う環境の中で、研鑽を積むことができます。

●キャンパスは岐阜県のIT産業集積地であるソフトピアジャパン地区にあり、24時間研究活動に打ち込めるよう充実した教育環境を提供しています。また、広汎な分野の第一線で活躍する卒業生ネットワークも大きな魅力です。

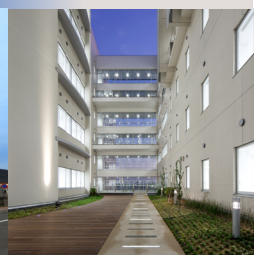
TOPICS

2019年度からは、1年で修士課程が修了できる「社会人短期在学コース」を設置。また、2021年度からは博士後期課程を新設しています。

薬学部 M D

岐阜薬科大学 Gifu Pharmaceutical University

所在地　〒501-1196 岐阜市大学西1丁目25-4
交通　JR岐阜駅・名鉄岐阜駅からバス30分
TEL　058-230-8100　FAX　058-230-8200
設置者　岐阜市
開学年　1949年
学生定員　733名　教員数　67名　職員数　17名



学長：原　英彰
HARA Hideaki
神経化学、眼科学、薬理学全般
任期：2021.4 ～ 2025.3

「グリーンファーマシー」を基本理念に薬学教育

HISTORY & MISSION

岐阜薬科大学は、1932年、広く国民の健康・福祉に貢献し、同時に化学工業の振興に寄与する「薬学専門の高等教育機関」として設立された岐阜薬学専門学校を起源としています。1949年、学制改革に伴い岐阜薬科大学として新たに発足、90年に及ぶ歴史と、「伝統の中からこそ真の革新的教育・研究が生まれる」との信念から、情熱的で優れた教授陣により充実した教育・研究を行っています。

PROFILE

●建学の精神である「強く、正しく、明朗に」をモットーに、高邁な人格形成と、「グリーンファーマシー」（ヒトと環境にやさしい薬学、安心・安全を提供できる薬学）を基本理念とした薬学教育を通じて、人類の健康・福祉に貢献できる人材を育成。

●病院・薬局などの医療機関をはじめ、製薬や化学工業、医薬品販売業、行政機関、さらに大学・研究所等の学問分野で、多数の人材が活躍。

TOPICS

本学は、1998年に全国の薬学系大学として初めて大学附属薬局を開設し、実践教育の充実を図っています。また、2007年に岐阜大学と連携して、全国初となる国立大学法人と公立大学が連携した「岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科」を開設したほか、2016年に最先端の連携研究、相互交流を目的に名古屋大学大学院医学系研究科と連携・協力基本協定を結びました。更に2017年度から卒業生全員が薬剤師国家試験を受験できる薬学科のみの学生募集とし、実践力・研究力をもった人材を育成する「医療薬学コース」と「創薬育薬コース」の2コースを設けています。

薬学部

食品栄養科学部

薬食生命科学総合学府 M D

国際関係学部 M

経営情報学部 M D

看護学部 M D

静岡県立大学 University of Shizuoka

所在地　〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1
交通　JR草薙駅からバス3分(徒歩15分)
TEL　054-264-5102　FAX　054-264-5099
設置者　静岡県公立大学法人(静岡県)
開学年　1987年　(法人設立年 2007年)
学生定員　3,029名　教員数　274名　職員数　82名

学長：尾池和夫
OIKE Kazuo
地球科学、地震学
任期:2021.4～2024.3

県民の誇りとなる価値ある大学の実現に向かって!

HISTORY & MISSION

静岡県立大学は、1987年に旧県立3大学を改組、統合して開学しました。現在5学部とそれらの大学院を併設しており、草薙キャンパスと小鹿キャンパスで約3,000名の学生が学んでいます。

2019年11月に「静岡県立大学SDGs宣言」を掲げて、「地域をつくる、地域をむすぶ、未来へつなぐ」をスローガンに、学術的･人的資源を最大限に活用し、研究、教育、地域貢献及び国際交流に取り組んでいます。

PROFILE

●たゆみなく発展する大学
●卓越した教育と高い学術性を備えた研究を推進する大学
●学生生活の質を重視した勉学環境を整備した大学
●地域社会と協働する広く県民に開かれた大学

TOPICS

静岡県は、少子高齢化、若者の県外流出、地域産業の衰退といった地域課題を抱えており、人口の維持や健康長寿社会の実現には、魅力ある地域づくりと人材育成が不可欠です。

本学では、経営面と教育研究面の両面を戦略的かつ機動的に運営するため、2021年度に理事長・学長一体型へと変更し、2022年度に事務局組織の改編を行いました。

また、グローバル化促進のため、2022年4月、日本人学生と外国人留学生の混住型となる国際学生寮として、「富学寮」を開寮しました。

私たちは大学の知を結集して、地域と一体となって課題解決に取り組み、未来にはばたく人材を世界に送り出す大学としての使命を果たしたいと考えています。

文化政策学部 M

デザイン学部 M

静岡文化芸術大学 Shizuoka University of Art and Culture

所在地　〒430-8533 静岡県浜松市中区中央2-1-1
交通　JR浜松駅から徒歩15分
TEL　053-457-6111　FAX　053-457-6123
設置者　公立大学法人静岡文化芸術大学(静岡県)
開学年　2000年　(法人設立年 2010年)
学生定員　1,320名　教員数　88名　職員数　85名

学長：横山俊夫
YOKOYAMA Toshio
日本文化史、文明学
任期:2016.4～2026.3

文化力･デザイン力のある実務型の人材を養成

HISTORY & MISSION

静岡文化芸術大学は、2000年4月に静岡県、浜松市、地元産業界が協力して運営する公設民営の大学として開学。2010年4月、静岡県設置の公立大学法人へと移行。県内の文化や新たな産業創生の一翼を担う拠点としての展開を図っています。2020年に創立20周年を迎えました。文化政策やデザインに関わる多くの分野で、国境を越えて活躍できる感性と知性に富む人材が育つよう、地域や国内外に開かれた大学運営に努めています。キャンパスでは、今の地球社会が求める持続可能な新文明への地域の貢献をめぐる対話を重ねています。

PROFILE

●育成する人材像
・豊かな人間性と時代や社会の的確な認識を持ち、国内外で課題解決の実践力を発揮できる人材
・ユニバーサルデザインを基本に、多様な人々に快適な生活空間と環境を提案できる人材

TOPICS

2019年4月、文化政策学部に文明観光学コース、デザイン学部に匠領域を開設しました。

文明観光学コースは、他者や自然とともに輝く新文明のための観光を考え、文化・芸術を含む資源の発掘や企画ができる人材を育成します。匠領域は、日本の伝統建築や工芸を支える技の基本を習得し、それらにまつわる歴史や文化を理解した上で、現代社会に匠技を活かすデザインを考案できる人材を育成します。

2018年、アジア初のフェアトレード大学認定を受け、2022年に更新、地域に新たな消費文化を広めています。

生産環境経営学部

静岡県立農林環境専門職大学 Shizuoka Professional University of Agriculture

所在地　〒438-8577 静岡県磐田市富丘678-1
交通　JR磐田駅から遠鉄バス、「図書館前」バス停より徒歩10分
TEL　0538-31-7901　FAX　0538-34-4445
設置者　静岡県
開学年　2020年
学生定員　96名　教員数　24名　職員数　21名

学長：鈴木滋彦
SUZUKI Shigehiko
農学、セルロース・ナノ・ファイバー研究
任期：2020.4～2024.3

農林業経営のプロフェッショナルを養成

HISTORY & MISSION

静岡県立農林環境専門職大学は、1900年（明治33年）に端を発する県立農林大学校を母体とし、全国初の農林業分野の専門職大学として、2020年4月に開学しました。農業のグローバル化や6次産業化、スマート農業の進展、農山村地域における人口減少や高齢化の進行など、近年、農林業を取り巻く環境は大きく変化しており、本学では、こうした環境変化に対応できる能力を身に付けて、将来の農林業経営の現場を支えていくとともに、農山村の景観や環境、文化などについても学び、地域社会のリーダーとして、それらを守り育んでいくことができる人材の養成を目指しています。

PROFILE

●生産環境経営学部生産環境経営学科の1学部1学科で、2年次から、「栽培コース」「林業コース」「畜産コース」の3コースに分かれて各分野の専門科目を履修します。実習や演習に重点を置いたカリキュラムが特徴で、実習等が授業科目の3分の1以上を占めています。

●基礎的な生産技術に加え、経営管理や加工・流通・販売に関する専門知識、先端技術への対応力など、農林業経営体の中核を担う人材に求められる幅広い知識・技術の修得を目指すとともに、先進的な経営体での長期のインターンシップ（臨地実務実習）を必修とするなど、農林業経営における実践力の養成を重視した教育を行います。

TOPICS

2021年3月に図書館、食堂を備えた新校舎が完成。2022年3月には、新しい学生寮も完成しました。

（独立研究科・専門職大学院）
社会健康医学研究科 M

静岡社会健康医学大学院大学 Shizuoka Graduate University of Public Health

所在地　〒420-0881 静岡市葵区北安東4丁目27番2号
交通　JR静岡駅よりバスで約25分
TEL　054-295-5400　FAX　054-248-3520
設置者　公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学（静岡県）
開学年　2021年　（法人設立年 2021年）
学生定員　20名　教員数　18名　職員数　17名

学長：宮地良樹
MIYACHI Yoshiki
皮膚科学、アレルギー学
任期：2021.4～2025.3

始まる、健康を探求する学び。一歩先の新しいフィールドへ

HISTORY & MISSION

本学は、社会健康医学に関する単科の大学院としては全国初の大学院大学として、2021年4月に開学しました。

社会健康医学とは、伝統的な公衆衛生学にゲノム医学や医療ビッグデータ解析などの新しい学術領域を加えることで、社会における人の健康を幅広い視点から考究・社会実装する学問です。

本学は、健康と医療、環境を統合する俯瞰的な視点を機軸とし、健康寿命の延伸に資する教育研究を通じ、国際社会に貢献する「知と人材の拠点」を目指しており、社会健康医学の学識を社会に還元し、医療・保健・福祉の現場でその向上に貢献できるプロフェッショナルな人材を育成します。

PROFILE

●臨床・予防医学の高度化、健康増進・疾病予防対策の最適化に資する最先端の疫学研究、ゲノムコホート研究、医療ビッグデータ解析に取り組みます。

●公衆衛生専門職教育の国際的水準である基本5領域のみならず、幅広い学識の修得を目指します。

●豊富な研究実績を持つ教授陣による少人数制の授業、金曜日午後と土曜日を中心とした時間割、オンラインやオンデマンドでの遠隔授業と教育研究指導など、仕事と学業との両立が可能な環境を整えています。

TOPICS

社会健康医学の最先端の研究と成果の社会実装に取り組む高度な研究者を養成するため、2023年4月に博士後期課程を設置予定です（認可申請中）。

また、同じく2023年4月に、特別コースとして「遺伝カウンセラー養成コース」及び「聴覚・言語コース」を設置予定です。

外国語学部 M D
日本文化学部 M D
教育福祉学部 M D
看護学部 M D
情報科学部 M D

愛知県立大学 Aichi Prefectural University

所在地　〒480-1198 愛知県長久手市茨ケ廻間1522-3
交通　東部丘陵線(リニモ)愛・地球博記念公園駅から徒歩5分
TEL　0561-76-8811　FAX　0561-64-1101
設置者　愛知県公立大学法人(愛知県)
開学年　2009年　(法人設立年 2007年)
学生定員　3,037名　教員数　214名　職員数　99名

学長：久冨木原　玲
KUFUKIHARA Rei
日本古代文学、日本韻文史
任期：2018.4～2024.3

人をつなぎ、愛知・世界を結ぶ

HISTORY & MISSION

愛知県立大学は2009年4月、旧愛知県立大学と愛知県立看護大学を統合し、学部・大学院を再編して新大学として出発。旧県立大は1947年設置の愛知県立女子専門学校を1966年に男女共学の四年制大学に改組。一方、県立看護大学は1995年に四年制大学として開学。

長久手キャンパスは瀬戸の山並みに囲まれた丘陵地帯に4つの学部を擁し、守山キャンパスの看護学部は、しだれ桜の名所・東谷山の麓にあります。本学は文・理・看護の5学部を有する複合大学として学部連携による共同研究を推進し教育に活かします。また学術交流を通じ国内外諸地域への発信と異文化共生を目指します。

PROFILE

●知の探究に挑戦する教員と、知の獲得に情熱を燃やす学生が学び合う拠点。手づくりの少人数教育。
●学生のボランティア活動支援や地域との様々な連携。
●海外54の学術交流協定校との学術交流・交換留学。
●ブラジルとウズベキスタン両国の駐日公館との緊密な関係とそれを通じた両国学術機関との活発な研究教育交流。

TOPICS

2021年度から教養教育を一新して「県大世界あいち学」を開講。愛知を軸に世界に羽ばたく人材育成のための特色あるカリキュラムとして三菱みらい育成財団の助成金を獲得。大学院ではコミュニティ通訳学コースを開講し教育・研究・地域貢献を兼ね備えた人材育成を目指す。ポルトガル語ネイティブ教員も採用し、外国籍住民の多い県において教育・地域貢献分野で活動を開始。自治体、企業等と連携した活動や学生のスタートアップにも注力しています。

美術学部 M D
音楽学部 M D

愛知県立芸術大学 Aichi University of the Arts

所在地　〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ケ峯1-114
交通　東部丘陵線(リニモ)芸大通駅から徒歩約10分
TEL　0561-76-2492　FAX　0561-62-2720
設置者　愛知県公立大学法人(愛知県)
開学年　1966年　(法人設立年 2007年)
学生定員　944名　教員数　86名　職員数　45名

学長：戸山俊樹
TOYAMA Toshiki
声楽
任期：2019.9～2024.3

“愛・知・芸術のもり”からの創造と発信

HISTORY & MISSION

愛知県立芸術大学は、全国でも数少ない美術学部と音楽学部を併設した公立の芸術大学として1966年に開学し、2009年には大学院博士後期課程を開設しました。

芸術力と人間力を育む大学を目指し、〈芸術文化にたずさわる優れた人材を育成する〉〈国際的な芸術文化の創造・発信拠点となる〉〈社会と連携し、芸術文化の発展に貢献する〉ことを目標としています。

PROFILE

●学生の個性を尊重した個別指導・少人数教育。
●各界で活躍する芸術家、演奏家、研究者、教育者を輩出。
●芸術の複合領域での教育研究体制を強化。

TOPICS

社会と連携し芸術文化の発展に貢献するため、美術学部が創り上げる舞台で音楽学部の学生が演じるオペラ公演をはじめ、学内の芸術資料館や奏楽堂・室内楽ホール及び県内各地の美術館やホールで展覧会・演奏会を活発に行っているほか、市民向けの講座やワークショップを開いています。

教育に関しては、国内外の著名な芸術家を招き、授業や様々なイベントを行う「アーティスト・イン・レジデンス」や、海外協定校への派遣留学事業も始め、国際交流事業に積極的に取り組んでいます。また、文化財保存修復研究所では、主に中部地方の文化財保護を目的に、保存修復事業等を行っています。さらに新しいメディア映像表現を開拓することによって、地域の文化向上と産業振興に寄与するメディア映像専攻を2022年4月に開設しました。

医学部 M D
薬学部 M D
経済学部 M D
人文社会学部 M D
芸術工学部 M D
看護学部 M D
総合生命理学部 M D

名古屋市立大学 Nagoya City University

所在地　〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1
交通　市営地下鉄桜通線桜山駅下車すぐ
TEL　052-853-8005　FAX　052-841-6201
設置者　公立大学法人名古屋市立大学(名古屋市)
開学年　1950年　(法人設立年 2006年)
学生定員　4,480名　教員数　653名　職員数　219名

すべての市民が誇りに思い愛される大学をめざす

学長：浅井清文
ASAI Kiyofumi
分子神経生物学
任期:2022.4～2026.3

HISTORY & MISSION

名古屋市立大学は、1884年創設の薬学部と1943年創設の医学部を源流として1950年に開学され、その後、経済学部、人文社会学部、芸術工学部、看護学部、総合生命理学部を加えた7学部7研究科からなる総合大学として発展を遂げてきました。2014年制定の「大学憲章」と「名市大未来プラン」を踏まえ、昨年「名市大未来プラン2021」を策定し、「誇りを持たれ愛される大学」、「世界をリードする大学」の実現を目指して歩んでいます。

PROFILE

- 世界に発信する先端的研究の推進
- 知性・感性・特性を兼ね備えた人材の育成
- 健康福祉の向上に資する診療・研究・教育の遂行
- 時代を先取りした名古屋市との連携ビジョン

TOPICS

本学は、学部間の壁を超えた教育・研究を基本とし、社会の変化に対応した大学づくりに努めています。例えば、本学の積年の夢であった「理学部」をはじめ、教養教育と教育全般の司令部局となる「高等教育院」、市政のシンクタンク機能を担う「都市政策研究センター」、社会ニーズに応えた「脳神経科学研究所」を新設しました。2021年4月には名古屋市立東部・西部医療センターの大学病院化により1,800床からなる大学病院が誕生しました。また、2023年4月にはデータサイエンス学部（仮称）を設置し、2025年には最新施設と全国最大規模の「救急・災害医療センター」の開院を予定しています。

看護学部 M

三重県立看護大学 Mie Prefectural College of Nursing

所在地　〒514-0116 津市夢が丘1丁目1番地1
交通　近鉄・JR津駅からバス15分
TEL　059-233-5600　FAX　059-233-5666
設置者　公立大学法人三重県立看護大学(三重県)
開学年　1997年　(法人設立年 2009年)
学生定員　430名　教員数　51名　職員数　13名

未来の医療・福祉を創生する看護プロフェッショナル育成

学長：片田範子
KATADA Noriko
小児看護学、災害看護学
任期:2022.4～2026.3

HISTORY & MISSION

本学は、三重県の看護の教育研究の拠点として、質の高い優秀な看護実践者の育成を目指し、1997年に県内で最初の看護系大学（看護学部看護学科）として開学しました。さらに2001年4月には、看護系大学院（看護学研究科修士課程）を県内で最初に開き、看護の高等教育機関として地域に根づいてきました。

崇高な人間性と幅広い視野を基盤に、先進的な知識と技術を教授することにより、人々がより良く生き、より良く生を終えるために、人々に生涯を通じて看護ニーズに応え得る能力を養います。これとともに看護実践に関する総合的な能力を養い、もって社会の幅広い分野において、人々の保健・医療・福祉の向上に寄与する人材育成を目指します。さらに、看護学の進歩と独自の学問体系の確立に寄与できる将来の看護教育者及び研究者を育成することを教育理念としています。

PROFILE

- 生命の尊厳に基づく倫理観と柔軟な思考力を備え、人間を全人的に理解し、行動できる能力を養います。
- 看護の専門職に必要な知識・技術を教授し、人々がより良く生き、より良く生を終えるために、生涯を通じての看護ニーズに対応し得る能力を養います。
- 多職種の人々と連携し、看護をより有効的に機能させ、地域社会のニーズに適切に対応できる能力を養います。

TOPICS

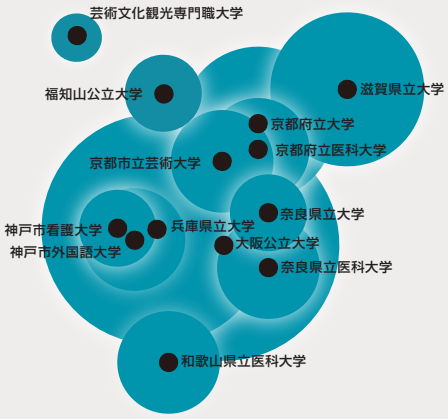
本学では県内の12病院・2市と協定を締結し、学生の実習や人事交流などを行い、臨床能力に優れた質の高い看護職者の教育・育成等に取り組んでいます。

近畿地区 Kinki

1950年代まで、公立大学の3分の1以上は近畿地区に集中して設置されており、長い歴史を持つ大学が多い。この地区には、医学部を有する8公立大学のうち4大学が設置されている。

2004年に兵庫県立の3大学、2005年に大阪府立の3大学が統合したため大学数は減ったが、比較的規模の大きい公立大学が集中して設置されている状況に変わりはない。

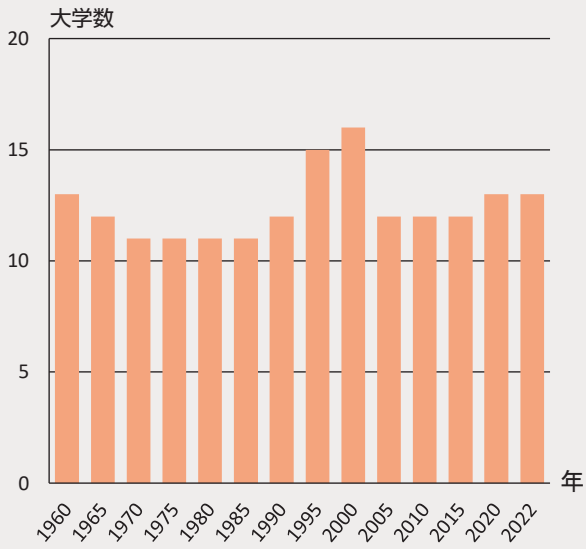
2016年、福知山公立大学が公立大学となり、2021年、芸術文化観光専門職大学が開学した。2022年に大阪府立大学と大阪市立大学が統合し、公立大学で最大の規模となる大阪公立大学が開学した。



近畿地区の公立大学の設置動向

1948年4月	（開学）神戸商科大学
1949年4月	（開学）西京大学、大阪府立浪速大学、大阪女子大学、大阪市立大学、兵庫農科大学、神戸市外国語大学、姫路工業大学
1950年4月	（開学）京都市立美術大学
1952年4月	（開学）京都府立医科大学、大阪市立医科大学、奈良県立医科大学、神戸医科大学、和歌山県立医科大学
1955年4月	（統合）大阪市立医科大学が大阪市立大学へ統合
1955年9月	（改称）大阪府立浪速大学が大阪府立大学に
1959年5月	（改称）西京大学が京都府立大学に
1964年4月	（移管）神戸医科大学が神戸大学医学部へ
1966年4月	（移管）兵庫農科大学が神戸大学農学部へ
1969年4月	（改称）京都市立美術大学が京都市立芸術大学に（京都市立音楽短期大学と統合）
1990年4月	（開学）奈良県立商科大学
1993年4月	（開学）兵庫県立看護大学
1994年4月	（開学）大阪府立看護大学
1995年4月	（開学）滋賀県立大学
1996年4月	（開学）神戸市看護大学
2001年4月	（改称）奈良県立商科大学が奈良県立大学に
2004年4月	（開学）兵庫県立大学（神戸商科大学、姫路工業大学、兵庫県立看護大学の3大学を改組・統合）
2005年4月	（開学）大阪府立大学（大阪府立大学、大阪女子大学、大阪府立看護大学の3大学を改組・統合）
2016年4月	（設置者変更）福知山公立大学（学校法人から公立大学法人へ設置者変更）
2021年4月	（開学）芸術文化観光専門職大学
2022年4月	（開学）大阪公立大学（大阪府立大学と大阪市立大学を改組・統合）

近畿地区の公立大学数の推移



環境科学部 M D
工学部 M D
人間文化学部 M D
人間看護学部 M

滋賀県立大学 The University of Shiga Prefecture

所在地　〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町2500
交通　JR南彦根駅からバス15分
TEL　0749-28-8200　FAX　0749-28-8470
設置者　公立大学法人滋賀県立大学（滋賀県）
開学年　1995年　（法人設立年 2006年）
学生定員　2,687名　教員数　201名　職員数　62名

学長：廣川能嗣
HIROKAWA Yoshitsugu
高分子化学・高分子ゲル
任期：2017.4 ～ 2023.3

地域に根差し、地域に学び、地域に貢献

HISTORY & MISSION

滋賀県立大学は、1950年に創設された滋賀県立短期大学を起源とし、そこで培われ蓄積された伝統を継承し、「環境と人間」をキーワードに、「地域に根差し、地域に学び、地域に貢献する大学」を目指して1995年に開学しました。2006年には、時代の変化により柔軟に対応できるように、新たに公立大学法人としてスタートしました。

PROFILE

「キャンパスは琵琶湖。テキストは人間。」をモットーに、フィールドワーク、実験・実習を効果的に取り入れた実践的な教育・研究を通して、柔軟な思考力と豊かな感性や想像力、また国際的に通用する知と実践力をそなえた人が育つ大学です。

TOPICS

【教育】
- 琵琶湖での実習調査船を更新。「はっさかⅡ」が就航。
- 管理栄養士養成のための施設を全面リノベーション。

【研究】
- 地域課題をICT化手法で解決する研究開発を行う、「地域ひと・モノ・未来情報研究センター」。
- 高機能・高性能な透過型電子顕微鏡を導入。

【地域連携】
- 2018年に「滋賀県立大学 SDGs宣言」を行い、毎年「キャンパスSDGsびわ湖大会」を開催。
- 地域活性化への貢献を通して地域社会へ根付いていく学生主体の活動「近江楽座」。
- 県内市町と連携協力して地域課題を解決（県内19市町のうち、14市町と連携協定締結）。

文学部 M D
公共政策学部 M D
生命環境学部 M D

京都府立大学 Kyoto Prefectural University

所在地　〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町1-5
交通　市営地下鉄烏丸線北山駅から徒歩7分
TEL　075-703-5101　FAX　075-703-5149
設置者　京都府公立大学法人（京都府）
開学年　1949年　（法人設立年 2008年）
学生定員　2,124名　教員数　144名　職員数　58名

学長：塚本康浩
TSUKAMOTO Yasuhiro
獣医学、伝染病学
任期：2020.4 ～ 2023.3

魅せる公立大学

HISTORY & MISSION

京都府立大学は、京都府簡易農学校（1895年創立。のちに農林専門学校と改称）と、京都府立女子専門学校（1927年創立）にその起源をもち、創立120年以上の歴史を有する大学です。文学、公共政策、生命環境の3学部と3研究科を擁し、京都府立医科大学とともに、京都府公立大学法人として1法人2大学の運営形態をとっています。京都地域未来創造センターが中心となって、地域課題の解決に向けた取り組みを積極的に行い、京都府における知の拠点として、更なる発展を期しています。

PROFILE

- 教員一人当たりの学生数が約14名という、教員・学生相互の密度の高いコミュニケーションをベースに、実験・実習、フィールドワークなど質の高い教育を実現しています。
- 府立京都学・歴彩館、府立植物園、京都コンサートホールなどが立地する北山エリアにあり、最寄りの地下鉄北山駅からJR京都駅には15分とアクセス良好。
- 京都府内にある附属農場と6つの演習林で実践的な研究・教育を行っています。

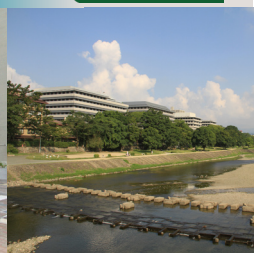
TOPICS

2022年度からは、府内高校と連携し、出張授業、模擬授業に取り組んできた高大連携プログラムに加え、付属高校の設立を目指した取り組みを推進していきます。舞鶴市にサテライトオフィスを設置し、京都府北部での研究教育活動を強化していきます。また、京都へ移転する文化庁や、経済団体と締結した包括協定をもとに、国、地域と一体となって教育・研究活動をより活性化し、地方創生に資する人材の育成を図ります。

医学部 MD

京都府立医科大学 Kyoto Prefectural University of Medicine

所在地　〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路上る梶井町465
交通　JR京都駅からバス20分
TEL　075-251-5111　FAX　075-211-7093
設置者　京都府公立大学法人（京都府）
開学年　1921年（旧制大学）（法人設立年 2008年）
学生定員　1,307名　教員数　455名　職員数　112名



学長：竹中　洋
TAKENAKA Hiroshi
耳鼻咽喉科学
任期：2017.4～2023.3

世界トップレベルの医学を地域へ

HISTORY & MISSION

本学は、1872年に西洋医学の導入を願った京都府民等の寄附や下賜金により、東山の門跡寺院青蓮院に開設された療病院で診療と医師の育成を始めたことに由来する、我が国有数の歴史を持つ医科大学のひとつで、昨年は大学昇格100年、本年で創学150年を迎えます。

この間、地域社会の要請に応えることのできる優れた医療人、研究者を養成する使命を担い、教育・研究・診療の全てで実績を残し、公立医系単科大学として高い評価を受けています。

京都御所に隣接し、美しい景観に恵まれたキャンパスに、附属病院も併設されています。質の高い医学研究や世界トップレベルの最先端医療に触れ、豊かな教養と深い知識を身につけた、地域医療に貢献する医療人・研究者を育成しています。

PROFILE

●医学科：幅広い教養と、医学的知識・技術及び高い倫理観を持ち、独創的な創造力を備え、国際的な視野に立てる人材を育成します。卒業生は京都府を中心に医学・医療の第一線で活躍しています。

●看護学科：看護専門職として総合的な能力を有し、看護学の発展及び保健医療と福祉の向上に貢献できる人材を育成し、京都府を中心に看護の発展・充実に寄与しています。

TOPICS

2014年より本学、京都府立大学、京都工芸繊維大学の3大学による教養教育共同化がスタートし、幅広い教養科目の選択が可能となりました。また京都府北部での医療実習などを通じ、地域医療を担う使命感と探究心を持った臨床医の育成を推進しています。

美術学部 MD

音楽学部 MD

京都市立芸術大学 Kyoto City University of Arts

所在地　〒610-1197 京都市西京区大枝沓掛町13-6
交通　阪急京都線桂駅からバス20分
TEL　075-334-2200　FAX　075-332-0709
設置者　公立大学法人京都市立芸術大学（京都市）
開学年　1969年　（法人設立年 2012年）
学生定員　1,027名　教員数　97名　職員数　32名

学長：赤松玉女
AKAMATSU Tamame
絵画
任期：2019.4～2023.3

文化首都・京都における芸術の創造拠点を目指す

HISTORY & MISSION

本学は公立学校としては日本で最も長い歴史を持つ芸術大学で、その歴史は1880年に日本初の公立の絵画専門学校として開設された京都府画学校に始まります。その後、1950年に市立美術大学となり、1969年には、日本初の公立音楽大学として創設された京都市立音楽短期大学と統合し、美術学部と音楽学部からなる京都市立芸術大学となりました。

140年以上にわたって、国内外の芸術界・産業界で活躍する優れた人材を輩出し、美術と音楽の屋台骨を支えてきた伝統を継承しつつ、創造的な精神と技術によって広く社会や文化に貢献することを目指します。

PROFILE

●本学独自の伝統を踏まえ、芸術の教育研究を「創造活動」として推進する。

●少人数を対象とした濃密で高度な教育体制を維持・展開する。

●地域社会と連携しつつ、文化首都・京都の特質を活かした国際的な芸術文化の交流拠点となる。

TOPICS

本学のさらなる発展はもとより、文化芸術の拠点である京都を一層輝かせるため、2023年度にJR京都駅近くへのキャンパス全面移転を決定し、現在その準備を進めています。移転後は立地を活かし、様々な機関・業界との連携や交流を活発にして、芸術を軸とした多様な研究やユニークな人材育成を推進していきます。

地域経営学部

情報学部

福知山公立大学 The University of Fukuchiyama

所在地　〒620-0886 京都府福知山市字堀3370
交通　JR福知山駅からバス10分
TEL　0773-24-7100　FAX　0773-24-7170
設置者　公立大学法人福知山公立大学（福知山市）
開学年　2000年　（法人設立年 2016年）
学生定員　814名　教員数　41名　職員数　24名

学長：川添信介
KAWAZOE Shinsuke
西洋中世哲学
任期：2022.4 ～ 2026.3

地域貢献の「福知山モデル」構築をめざして

HISTORY & MISSION

福知山公立大学は、2016年4月、公立大学として開学しました。北近畿地域に本拠を置く四年制大学として、「学びの拠点」の役割を担っています。「市民の大学、地域のための大学、世界とともに歩む大学」の基本理念のもと、第2期中期計画がはじまる2022年度からは、北近畿地域を主なフィールドとしながら、社会貢献を教育研究活動全般が「そこから発想され、そこに向けて」行われる基本軸とする「福知山モデル」を構築し、持続可能な社会の形成に寄与することをめざします。

PROFILE

- 地域経営学部と情報学部の文理2学部で、1学年の入学定員が200名のコンパクトな大学です。
- 「地域協働型教育研究」を掲げ、地域の具体的な課題を地域の人々とともに学び、課題解決の力を伸ばすことができます。入学者の出身地は北近畿だけでなく全国に広がっており、卒業後にはそれぞれの地元に戻って地域の発展に貢献する学生も多くいます。

TOPICS

- 2021年に「地域防災研究センター」を設置し、マサチューセッツ工科大学（MIT）の研究所「アーバンリスクラボ」が取り組むAIを活用する防災研究プロジェクトの研究パートナーとなりました。
- 数理・データサイエンスに関連する科学技術分野の教育研究の進展に資することを目的とする「数理・データサイエンスセンター」を2022年度に開設します。
- 情報学を中軸として地域協働型教育研究に重点を置いた新しい大学院の設置を2024年度に計画しています。

現代システム科学域 M D
文学部 M D
法学部 M D
経済学部 M D
商学部 M D
理学部 M D
工学部 M D
農学部 M D
獣医学部 D
医学部 M D
※M・D＝リハビリテーション学研究科含む
看護学部 M D
生活科学部 M D

（独立研究科・専門職大学院）
法学研究科 法曹養成専攻
都市経営研究科 M D
情報学研究科 M D

大阪公立大学 Osaka Metropolitan University

所在地　〒545-0051 大阪市阿倍野区旭町1-2-7
交通　JR、地下鉄（御堂筋線・谷町線）天王寺駅より徒歩9分
TEL　06-6645-3040　FAX　06-6646-6064
設置者　公立大学法人大阪（大阪府、大阪市）
開学年　2022年　（法人設立年 2019年）
学生定員　15,089名　教員数　1,378名　職員数　445名

学長：辰巳砂昌弘
TATSUMISAGO Masahiro
無機材料化学、固体イオニクス、ガラス科学
任期：2022.4 ～ 2025.3

総合知で、超えていく大学。2022年4月、開学。

HISTORY & MISSION

大阪公立大学は、ともに約140年の歴史を持つ大阪府立大学と大阪市立大学が統合して2022年4月に開学しました。両大学がこれまで培ってきた強み、特徴、資源をすべて融合してさらなるシナジー効果を発揮します。研究力を第一の強みとして大阪の発展をけん引し、また日本を代表する世界的研究拠点を目指します。

PROFILE

- 1学域・11学部・15研究科の幅広い学問領域と約1万6千人の学生を擁する全国最大規模の公立総合大学です。
- 1年次全学生必修科目「初年次ゼミナール」など、多数の専任教員で構成する国際基幹教育機構が多彩な学問領域を生かした充実の基幹教育をマネジメントします。
- 大阪府・大阪市と連携した「大阪国際感染症研究センター」を設置し、大阪の感染症対策を支える拠点として、科学的エビデンスに基づく政策支援・提言機能や国際的な視野での研究・教育機能の構築を目指しています。
- 同一法人内に大阪府立大学、大阪市立大学及び大阪公立大学工業高等専門学校を設置しています。

TOPICS

- 2025年に、森之宮地区に約6,000人の学生・教職員が集うメインキャンパスが誕生します。「次世代型キャンパスシティ：大阪城東部地区」のまちづくりの先導役となり、新たなイノベーションの誘発をはかります。
- 2025年大阪・関西万博では、企業と共同でのパビリオン出展が内定しました。学生・大学・企業の視点から、本学がもつ幅広い「知」を活用し、「いのち輝く未来社会」の実現に寄与します。

国際商経学部
社会情報科学部
工学部 M D
理学部 M D
環境人間学部 M D
看護学部 M D
（独立研究科・専門職大学院）
社会科学研究科 M D
情報科学研究科 M D
地域資源マネジメント研究科 M D
減災復興政策研究科 M D
緑環境景観マネジメント研究科

兵庫県立大学 University of Hyogo

所在地　〒651-2197 神戸市西区学園西町8丁目2-1
交通　市営地下鉄西神・山手線学園都市駅から徒歩10分
TEL　078-794-6580　FAX　078-794-5575
設置者　兵庫県公立大学法人（兵庫県）
開学年　2004年　（法人設立年 2013年）
学生定員　6,350名　教員数　518名　職員数　123名

学生ファーストを基軸に、特色ある先進的な教育研究を展開

学長：太田　勲
OHTA Isao
光・電磁波工学、マイクロ波回路工学
任期：2017.4 ～ 2023.3

HISTORY & MISSION

兵庫県立大学は、2023 年に開学 20 年目を迎えますが、前身の神戸商科大学、姫路工業大学、兵庫県立看護大学を含めると、90 有余年の歴史と伝統があります。学生ファーストを基軸に、先導的・独創的な研究を行う個性豊かな大学として、世界に開かれ、地域と共に発展することを目指して、様々な取組を展開しています。

PROFILE

2019 年度新設の国際商経学部、社会情報科学部を含む 6 学部、9 大学院研究科、5 附置研究所のほか、附属中学校・高等学校を有する公立総合大学です。スパコン「富岳」や大型放射光施設「SPring-8」等の県内の高度な研究基盤や兵庫特有の多様な地域資源を活用した先進的な教育研究を推進しています。

TOPICS

- 2022 年 4 月　医療関連機器の研究開発やデジタルヘルスなどの研究を推進する附置研究所として、「県立はりま姫路総合医療センター」の教育研修棟に「先端医療工学研究所」を開設。
- 2021 年 4 月　新規・融合領域に対応しうる教育研究体制を整えるため、大学院 8 研究科を統合改編し、社会科学研究科、理学研究科、情報科学研究科を設置。
- 2021 年 3 月　博士後期課程の大学院生の研究支援を行う、文部科学省「科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業」に採択。
- 2020 年 12 月　国際商経学部グローバルビジネスコースが、学部生対象のものでは、公立大学で唯一、「国費外国人留学生の優先配置を行う特別プログラム」に採択。

芸術文化・観光学部

芸術文化観光専門職大学 Professional College of Arts and Tourism

所在地　〒668-0044 兵庫県豊岡市山王町7-52
交通　JR豊岡駅から徒歩7分
TEL　0796-34-8123　FAX　0796-34-8124
設置者　兵庫県公立大学法人（兵庫県）
開学年　2021年　（法人設立年 2013年）
学生定員　320名　教員数　32名　職員数　21名

芸術文化と観光、二つの視点を持つ新しい専門職業人を育成

学長：平田オリザ
HIRATA Oriza
演劇、演劇的手法を取り入れたコミュニケーション教育
任期：2021.4 ～ 2025.3

HISTORY & MISSION

芸術文化観光専門職大学は、芸術文化と観光の双方の視点を生かし、地域に新たな活力を創出する専門職業人を育成するとともに、地域に根ざした教育研究活動の推進と地域及び国際社会への貢献を目指し、2021 年 4 月に開学しました。

PROFILE

- 芸術文化及び観光の両分野の基礎となる知識・技能の養成に加えて、分野を超えた教育課程を編成するとともに、両分野が密接に連携した教育を実施
- 1 年次に全学生が演劇の手法を用いた「コミュニケーション演習」を履修し、対話的コミュニケーション能力を養成
- 学年暦を 4 期に区切るクォーター制を導入し、「系統学修」と「実践学修」を交互に行うラーニング・ブリッジングにより、学生の学びを深化
- 専門実務から企画運営・マネジメントに至るまで段階的に体系化した、卒業単位の 1/3（800 時間以上）を占める実習カリキュラムを編成
- 「地域リサーチ&イノベーションセンター」を拠点に、地域の企業や行政、住民と協働しながら、地域課題解決に向けた創造活動を展開
- 舞台芸術学修のための劇場やスタジオ等を備えた実習棟、及び反転授業における事前学修等のグループディスカッションを行う場としての学生寮を整備

TOPICS

初年度から地元但馬地域すべての自治体と連携事業を実施し、地元経済団体、企業と連携協定を締結するなど地域課題解決や地域貢献に向けて積極的に取り組んでいます。

外国語学部 M D

神戸市外国語大学 Kobe City University of Foreign Studies

所在地　〒651-2187 神戸市西区学園東町9-1
交通　市営地下鉄西神・山手線学園都市駅から徒歩すぐ
TEL　078-794-8121　FAX　078-792-9020
設置者　公立大学法人神戸市外国語大学（神戸市）
開学年　1949年　（法人設立年 2007年）
学生定員　1,870名　教員数　73名　職員数　50名

学長：田中　悟
TANAKA Satoru
産業組織論
任期：2021.4 ～ 2025.3

広い国際的視野に立って活躍できる人材を育成する

HISTORY & MISSION

神戸市外国語大学は、1946年に創設された神戸市立外事専門学校を母体として、1949年に開学しました。

外国語並びに国際社会・文化に関する理論及び実際を教授研究し、高い外国語運用能力、広範な知識、円満な人格を備えた国際的人材を育成し、我が国その他世界の高等教育及び学術研究の向上に寄与することを目的としています。

PROFILE

- 複数の外国語習得だけでなく、言語の特性と背後に広がる文化や社会に通じた「洗練された外国語能力」を備える人材の育成を目指し、語学教育を実践しています。
- 世界40超の大学と交流協定を締結し、長期・短期留学派遣制度等で留学を目指す学生の支援を行っています。
- 就職支援として、多種多様なセミナーを開催。学生を大手企業へ多数輩出し、高い就職率を誇っています。
- 教員向けの英語教育法の研修や市民講座の実施など、本学の特色を生かした地域貢献事業も行っています。

TOPICS

- 創立75周年を期に、新ブランドコンセプト「HaMiDaSu」を掲げ、「自分の殻」や「学問の枠」を超えて新しい世界で活躍するエネルギーに満ちた学生を応援します。
- 国際問題等への理解を深める教育活動である「模擬国連」の世界大会を2022年11月に本学が神戸で主催します。世界各国から神戸に学生が集まり、実際の国連さながらに英語での交渉・議論が繰り広げられます。
- 2021年度より専門教育を担うコース制を再編し、「語学文学」「国際法政」「経済経営」「多文化共生」「リベラルアーツ」の5コースを設置（外国語学部第2部除く）。

看護学部 M D

神戸市看護大学 Kobe City College of Nursing

所在地　〒651-2103 神戸市西区学園西町3丁目4番地
交通　市営地下鉄西神・山手線学園都市駅から徒歩10分
TEL　078-794-8080　FAX　078-794-8086
設置者　公立大学法人神戸市看護大学（神戸市）
開学年　1996年　（法人設立年 2019年）
学生定員　465名　教員数　56名　職員数　19名

学長：南　裕子
MINAMI Hiroko
災害看護学
任期：2019.12～2023.3

人間性豊かな看護専門職のリーダーを育成

HISTORY & MISSION

神戸市看護大学は、神戸市立高等看護学院（1959年開設）を母体に、その後短期大学として24年を経て、阪神淡路大震災の翌年1996年に開学しました。

神戸市では、地域における看護や学校保健、産業保健への対応など、市民から多様な期待が寄せられ、より高度な専門知識と、豊かな人間性を併せ持つ看護職を養成するため、4年制大学における看護基礎教育の必要性が種々の施策のうちの最重点項目として挙げられていました。

神戸市看護大学は、大震災からの復興を願う人々の祈りと期待に支えられて誕生した、文字どおり神戸市の復興と共に歩んできた大学です。苦難と闘い、危機を乗り越えてきた人々の強さと優しさは、建学の精神となっています。

PROFILE

- 人間の生命への直接的な関わりとしてのケアを学問的に探求し、その成果を地域で機能させるためのシステム開発を行いながら、看護学の発展に寄与することを目指す。
- 看護の実践・教育の分野においてリーダーとして貢献できる資質、看護学を発展させる研究者として活躍するため必要となる基礎的能力を備えた看護職を育成する。

TOPICS

- 2012年12月にアメリカのワシントン大学と、2016年5月にベトナムのダナン大学と学術協定を締結しています。
- 2019年4月に「公立大学法人神戸市看護大学」を設立しました。
- 2021年4月に「いちかんダイバーシティ看護開発センター」を開設しました。

医学部 MD

奈良県立医科大学 Nara Medical University

所在地　〒634-8521 奈良県橿原市四条町840番地
交通　JR畝傍駅・近鉄橿原線八木西口駅から徒歩10分
TEL　0744-22-3051　FAX　0744-25-7657
設置者　公立大学法人奈良県立医科大学（奈良県）
開学年　1952年　（法人設立年 2007年）
学生定員　1,217名　教員数　377名　職員数　110名

学長：細井裕司
HOSOI Hiroshi
耳鼻咽喉・頭頸部外科学
任期：2014.4 ～ 2026.3

MBT構想により産業の創生を

HISTORY & MISSION

奈良県立医科大学は、1945年4月に奈良県立医学専門学校として設立されました。1948年に奈良県立医科大学（旧制）学部を開設、1952年には新制大学として奈良県立医科大学医学部医学科が設置されています。また、2004年には医学部看護学科が開設されました。このときより本学は医学部医学科、看護学科を擁する医科大学となり、以後着実に歩みを続けています。

PROFILE

- 医学、看護学および関連領域で、地域のみならず国際的に通用する高度の医療と研究を通じて、地域社会さらには広く人類の福祉に寄与する。
- 基本的知識・技能および生命倫理・医の倫理を習得させるとともに、臨床・研究・教育のいずれの分野でも活躍できる独創性、応用力と豊かな人間性を身につけた人材を育成する。
- 附属病院は、新しい社会的要請に対応できる体制を確立するとともに、先進的高度医療と地域のニーズを担う。

TOPICS

- MBT構想（医学を基礎とするまちづくり）を推進しています。少子高齢社会を迎えた今、医師がもつ知見をもっと社会に役立てたいと考えています。人が関わるすべてのものを医学的見地からサポートし、新たな産業の創生を目指します。
- 2016年に設立したMBTコンソーシアムには現在226の企業・団体が参画し、活動しています。
- 2021年11月には、経団連と連携し、医療・介護等における産医連携の全国展開を行うことになりました。

地域創造学部

奈良県立大学 Nara Prefectural University

所在地　〒630-8258 奈良市船橋町10
交通　JR奈良駅・近鉄奈良駅から徒歩10分
TEL　0742-22-4978　FAX　0742-22-4991
設置者　公立大学法人奈良県立大学（奈良県）
開学年　1990年　（法人設立年 2015年）
学生定員　600名　教員数　34名　職員数　22名

学長：浅田尚紀
ASADA Naoki
情報工学
任期：2020.4 ～ 2024.3

奈良の再発見を通して日本と世界に貢献する

HISTORY & MISSION

1953年に奈良県立短期大学として開学した本学は、奈良県立商科大学を経て奈良県立大学となり、2001年に全国初の地域創造学部を設置しました。

日本の歴史文化の原点である奈良の地で、歴史という時間軸と地域という空間軸の両面から現代社会の諸問題を探究し、ローカルかつグローバルな視点を持って活躍できる人材を育成しています。

PROFILE

本学では、学生と教員が集う学びの共同体である「学習コモンズ制」を教育の特色としており、社会科学および人文科学の専門的知見を駆使して課題解決に取り組むことで、実践に裏付けられた専門性を身に付けることができます。

また、少人数対話型教育とアクティブラーニングを重視し、4年間必修のゼミでは学生一人一人のコミュニケーション能力の向上を、フィールドワークでは学生の主体性の向上を図っています。

TOPICS

2022年4月、附属高校を開校し、新たな高大接続教育を開始しました。さらには学部の拡張や大学院設置の構想も進めています。また、地域のシンクタンク機能や教員の研究支援を強化するため、「地域創造研究センター」を設置しました。

アフターコロナの時代を見据え、「学習コモンズ制」による教育を一層充実し、確かな知識と技能に加えて、柔軟な思考力、的確な判断力、豊かな表現力を備え、未来社会で活躍する人材育成に取り組んでいます。

医学部 MD

保健看護学部 MD

薬学部

和歌山県立医科大学 Wakayama Medical University

所在地　〒641-8509 和歌山市紀三井寺811-1
交通　JR紀三井寺駅から徒歩10分
TEL　073-447-2300　FAX　073-441-0713
設置者　公立大学法人和歌山県立医科大学（和歌山県）
開学年　1952年　（法人設立年 2006年）
学生定員　1,759名　教員数　414名　職員数　102名

学長：宮下和久
MIYASHITA Kazuhisa
衛生学
任期：2018.4 ～ 2024.3

地域とともに世界に羽ばたく大学へ！

HISTORY & MISSION

和歌山県立医科大学は、1945年に開学した和歌山県立医学専門学校を母体とする、70有余年の歴史をもつ大学です。2004年に保健看護学部、2021年に薬学部を開設しました。医学・薬学・保健看護学・医療の様々な分野で活躍する資質の高い人材の養成に取り組んでいます。

PROFILE

- 医学教育の質の向上を図るため、自律的な学習の促進や統合的学習、診療参加型臨床実習の充実に取り組むとともに、2016年1月、医学教育分野別評価を受審し、2018年3月に認定を受けました。
- 附属病院は、県がん診療連携拠点病院、総合周産期母子医療センター、災害拠点病院などあらゆる診療において県の基幹施設となっています。ダヴィンチによる手術など、最先端の医療を提供し、また、ドクターヘリを早くから導入した高度救急救命センターは全国的にも高い評価を得ています。
- 本学附属病院をはじめ県内の医療機関や市町村、助産所等との緊密な連携のもと充実した実習を実施し、現代に求められる知識、技術、コミュニケーション力等を有した看護師、保健師、助産師の養成を実現しています。
- 国際水準の教育・研究を推進するため、海外大学との交流の拡大・強化に努めるとともに、海外からの留学生等が利用する国際交流ハウスの充実に取り組んでいます。

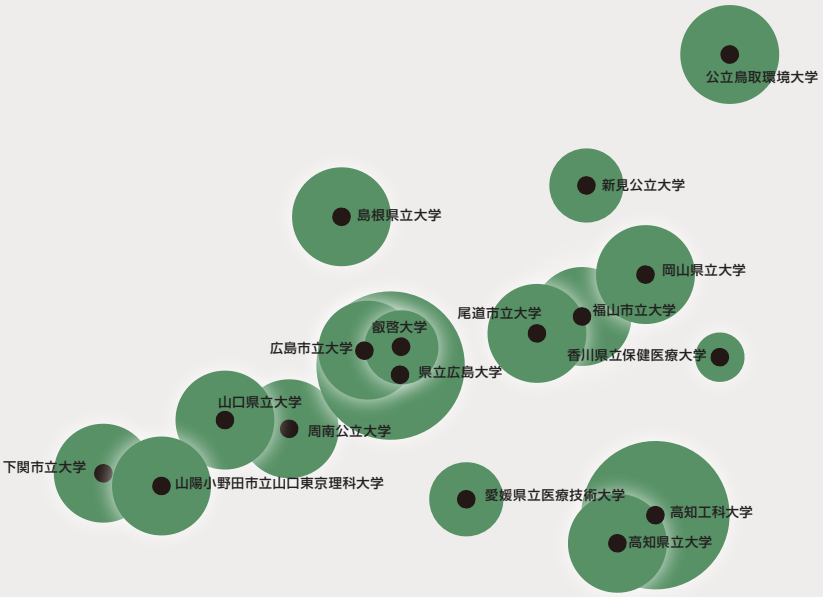
TOPICS

2021年4月に開設した薬学部では、高い実践能力を有し、地域で活躍できる薬剤師、国際的に活躍できるファーマシスト・サイエンティスト（薬剤師科学者）を養成します。

中国・四国地区 Chugoku & Shikoku

中国・四国地区には、戦後設置された医科大学、農科大学が国立に移管された後は、高知女子大学（現在の高知県立大学）、下関市立大学、広島女子大学（現在の県立広島大学）などごく少数の公立大学しか存在しなかったが、90年代以降の設置ラッシュを経て、現在は17大学が設置されている。

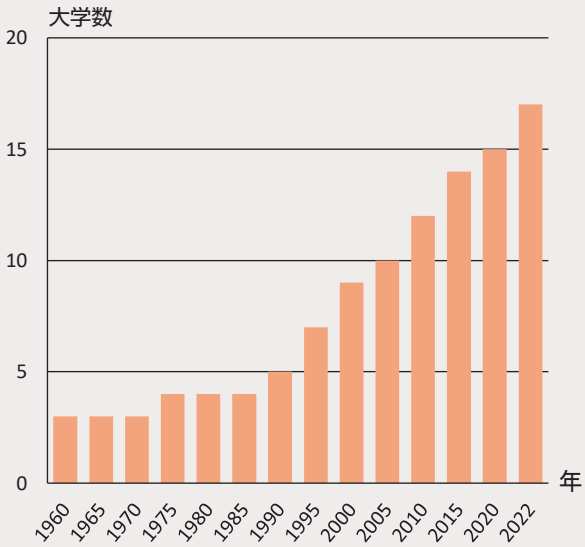
2010年に新見公立大学が、2011年に福山市立大学が開学した。2012年に鳥取環境大学（現・公立鳥取環境大学）が、2016年に山陽小野田市立山口東京理科大学が公立大学に加わった。2021年に叡啓大学が新たに開学した。2022年には周南公立大学が公立大学に加わった。



中国・四国地区の公立大学の設置動向

1949年4月	（開学）高知女子大学、愛媛県立松山農科大学、山口県立医科大学
1950年4月	（開学）香川県立農科大学
1951年4月	（開学）島根農科大学
1952年4月	（開学）広島医科大学
1954年4月	（移管）愛媛県立松山農科大学が愛媛大学農学部へ
1955年4月	（移管）広島医科大学が広島大学医学部へ
1956年4月	（移管）香川県立農科大学が香川大学農学部へ
1962年4月	（開学）下関市立大学
1964年4月	（移管）山口県立医科大学が山口大学医学部へ
1965年4月	（開学）広島女子大学 （移管）島根農科大学が島根大学農学部へ
1975年4月	（開学）山口女子大学
1989年4月	（開学）広島県立大学
1993年4月	（開学）岡山県立大学
1994年4月	（開学）広島市立大学
1996年4月	（改称）山口女子大学が山口県立大学に
2000年4月	（開学）島根県立大学、広島県立保健福祉大学 （改称）広島女子大学が県立広島女子大学に
2001年4月	（開学）尾道大学
2004年4月	（開学）香川県立保健医療大学、愛媛県立医療技術大学
2005年4月	（開学）県立広島大学（県立広島女子大学、広島県立大学、広島県立保健福祉大学の3大学を改組・統合）
2009年4月	（設置者変更）高知工科大学（学校法人から公立大学法人へ設置者変更）
2010年4月	（開学）新見公立大学
2011年4月	（開学）福山市立大学 （改称）高知女子大学が高知県立大学に
2012年4月	（設置者変更）鳥取環境大学（学校法人から公立大学法人へ設置者変更） （改称）尾道大学が尾道市立大学に
2015年4月	（改称）鳥取環境大学が公立鳥取環境大学に
2016年4月	（設置者変更）山陽小野田市立山口東京理科大学（学校法人から公立大学法人へ設置者変更）
2021年4月	（開学）叡啓大学
2022年4月	（改称・設置者変更）徳山大学が周南公立大学に（学校法人から公立大学法人へ設置者変更）

中国・四国地区の公立大学数の推移



環境学部

経営学部

環境経営研究科 M

公立鳥取環境大学 Tottori University of Environmental Studies

所在地　〒689-1111 鳥取市若葉台北1丁目1-1
交通　JR津ノ井駅から徒歩20分
TEL　0857-38-6700　FAX　0857-38-6717
設置者　公立大学法人公立鳥取環境大学（鳥取県、鳥取市）
開学年　2001年　（法人設立年 2012年）
学生定員　1,166名　教員数　59名　職員数　69名

学長：江﨑信芳
ESAKI Nobuyoshi
酵素科学、応用微生物学
任期：2018.4 ～ 2024.3

「人と社会と自然との共生」を実現していくための人材を育成

HISTORY & MISSION

本学は、「人と社会と自然との共生」を基本理念に掲げ、鳥取県と鳥取市が設置する公設民営の私立大学として2001年4月に開学しました。2012年4月、鳥取県と鳥取市が公立大学法人を設立し、公立大学として生まれ変わるとともに、環境学部と経営学部を設置。自然環境の保全と人類の経済発展の両面にわたりグローバルに活躍できるバランス感覚に優れた人材を育成しています。

PROFILE

●環境学部：幅広い分野の環境関連科目を設置。人と社会と自然が共存するための“環境”問題解決能力をはじめ、行動力やコミュニケーション力といった人間力にも磨きをかけます。また、教職課程（中高理科）を設置しています。
●経営学部：多様なビジネス社会で活躍するためのマネジメント基礎力を養うとともに、企業、地域、情報の視点から経営学を修得します。鳥取県を学びの舞台として地域課題の解決に挑戦しながら、これからの日本や世界のビジネス社会で求められる提案力や実行力を養います。

TOPICS

●2018年度に本学の理念に一致する「持続可能な開発目標（SDGs）」への取組宣言を行いました。
●2019年度よりCOC＋事業の成果としてCOC関連科目を修了し地域活性化に係る活動や研究に意欲的に取り組む学生に「TUES麒麟マイスター」認定制度を創設しました。
●2021年度に創立20周年を迎え、副専攻制度を導入するなど、地域に必要とされる大学として魅力ある大学づくりに取り組んでいます。

国際関係学部 M D

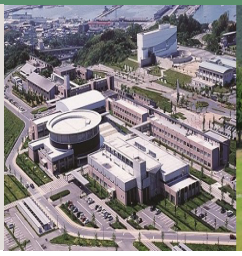
地域政策学部 M D

看護栄養学部 M D

人間文化学部

島根県立大学 The University of Shimane

所在地　〒697-0016 島根県浜田市野原町2433-2
交通　JR浜田駅からバス15分
TEL　0855-24-2200　FAX　0855-24-2208
設置者　公立大学法人島根県立大学（島根県）
開学年　2000年　（法人設立年 2007年）
学生定員　1,952名　教員数　148名　職員数　80名



学長：清原正義
KIYOHARA Masayoshi
教育行政学
任期：2017.4 ～ 2023.3

地域を見つめる目、世界を知る心を育てる

HISTORY & MISSION

島根県立大学は、2000年に総合政策学部（浜田キャンパス）1学部で開学。2007年には法人化を果たしました。2012年に設置した看護学部（出雲キャンパス）を2018年に看護栄養学部へ改組すると同時に、人間文化学部（松江キャンパス）を設置しました。さらに2021年には総合政策学部を国際関係学部と地域政策学部へ改組。4学部を擁する地方の公立大学としての役割を果たしながら「地域貢献日本一」の大学を目指していきます。

PROFILE

●国際関係学部：グローバル化に伴い複雑化した国内外の諸問題を理解し、外国語活用能力を駆使しながら、適切な学術的方法や専門的視角に基づき、多文化社会の課題解決に取り組む姿勢を養う。
●地域政策学部：地域社会のさまざまな問題について多様な知識を融合し、また多様な関係者と協働しながら、地域の自律と持続的な発展にむけた課題の解決策を提示できる能力を養う。
●看護栄養学部：市民的教養と、看護学、栄養学の高度な知識・技術を修得し、深い人間愛と倫理観を基盤としたヒューマンケアの基本と実践能力を養う。
●人間文化学部：人間形成と人間によって歴史的に創出・形成されてきた文化について探求し、地域における文化の発見と継承、再生に取り組み、地域で活躍できる実践力を養う。

TOPICS

島根県内における就職を希望する、本学の学生に対する給付型の奨学金制度を創設しました。

保健福祉学部 M D
情報工学部 M D
デザイン学部 M

岡山県立大学 Okayama Prefectural University

所在地　〒719-1197 岡山県総社市窪木111
交通　JR桃太郎線（吉備線）服部駅から徒歩5分
TEL　0866-94-2111　FAX　0866-94-2196
設置者　公立大学法人岡山県立大学（岡山県）
開学年　1993年　（法人設立年 2007年）
学生定員　1,689名　教員数　153名　職員数　58名

学長：沖　陽子
OKI Yoko
雑草学、環境学
任期：2019.4 ～ 2023.3

いま胎動する地域創造への挑戦：未来社会を拓く

HISTORY & MISSION

1993年、岡山県立大学は「人間尊重と福祉の増進」を建学の理念とし、超高齢社会の到来、情報化・国際化の進展等に的確に対応するため、学際色の濃い学術分野を専門領域とする3学部の構成で開学しました。

「知識・感性・技術のハーモニーが奏でる地域共生型拠点大学」として専門性とグローバルセンスを備え、未来型社会を牽引する地域リーダーを輩出します。

PROFILE

●本学は、学術の進展と教育の振興を図り、福祉の増進、文化の向上、地域産業の発展等に寄与する研究活動に取り組むとともに、知性と感性を育み、豊かな教養と深い専門性を備えて新しい時代を切り拓く知識と高度な技術を身に付けた実践力のある人材を育成します。

●保健福祉学部では人間の健康や福祉を、情報工学部では人間の知性や行動を、デザイン学部では人間の感性や感動を探求することにより、社会から期待される実学を創造し、地域に貢献するとともに、国際社会へとそのフィールドを広げています。

TOPICS

2015年度から文部科学省に選定された「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」に引き続き、2020年度には「大学による地方創生人材教育プログラム構築事業（COC+R）」の選定を受け、大学・地域・企業が一体となった教育により、高い専門性と幅広い人間力を養う副専攻「吉備の杜」を充実させ、持続可能な地域の未来が展望できる「雑草型人材」の育成を進めています。

健康科学部 M

新見公立大学 Niimi University

所在地　〒718-8585 岡山県新見市西方1263番地2
交通　JR新見駅から徒歩25分
TEL　0867-72-0634　FAX　0867-72-1492
設置者　公立大学法人新見公立大学（新見市）
開学年　2010年　（法人設立年 2008年）
学生定員　735名　教員数　76名　職員数　23名

学長：公文裕巳
KUMON Hiromi
医学
任期：2016.4 ～ 2024.3

地域を拓く保育、介護、福祉の高度専門職育成

HISTORY & MISSION

新見公立大学は、新見公立短期大学（1980年開学）を母体として2010年に開学、看護学部看護学科を設置しました。2017年に看護学部を健康科学部に名称変更し、2019年より新・健康科学部として、看護学科に加えて健康保育学科、地域福祉学科（短期大学の2学科を改組）を新設し、1学部3学科体制としました。人口2万8千人弱の課題先進地域・新見市にあることを地の利として、日本の中山間地域における持続可能なまち創りとして共生社会構築に求められる各学科の役割と多職種連携を実践的に研究、教育する特色のある公立大学を目指しています。

PROFILE

●専門職として知識、技能の修得とともに、建学の精神である「誠実、夢、人間愛」を基盤に人間力の向上に努めています。

●「健やかな子どもの発達、心の豊かさの向上、高齢者の健康寿命の延伸」を目標として、「地域を拓く健康科学」の体系化を目指しています。

●新見市全域をキャンパスとして、「地域ぐるみで支えあう保育」、「心と体の健康を支える看護」、「共生社会の基盤を創る福祉」を基本に、地域住民、行政と大学が協働して「人に優しい地域共生社会」の構築を検証していきます。

TOPICS

2020年9月に竣工した新棟・地域共生推進センター棟には、西日本随一の規模で充実した看護実習室のほかに、最先端シミュレータによる多職種連携ラボ、400人収容の講堂（音楽、イベントホール兼用）などがあり、地域交流・産官学民連携・生涯教育拠点となっています。

地域創生学部 M

生物資源科学部 M D

保健福祉学部 M D

（独立研究科・専門職大学院）
経営管理研究科

県立広島大学 Prefectural University of Hiroshima

所在地　〒734-8558 広島市南区宇品東1丁目1番71号
交通　市内電車宇品線県病院前から徒歩7分
TEL　082-251-5178　FAX　082-251-9405
設置者　広島県公立大学法人（広島県）
開学年　2005年　（法人設立年 2007年）
学生定員　2,335名　教員数　228名　職員数　114名

学長：森永　力
MORINAGA Tsutomu
応用微生物学
任期：2021.4 ～ 2023.3

「地域に根ざした、県民から信頼される大学」を目指して

HISTORY & MISSION

2021年4月、公立大学法人県立広島大学は、法人名を「広島県公立大学法人」に改め、同法人のもとに新たに叡啓大学を開学、「1法人2大学」としてスタートを切りました。県立広島大学は地域に貢献する「知」の創造・応用・蓄積を図り、「地域に根ざした、県民から信頼される大学」を目指して、教育・研究・地域貢献活動を積極的に推進しています。

PROFILE

●本学は、「主体的に考え、課題解決に向けて行動できる実践力と豊かなコミュニケーション能力を備え、幅広い教養と高度な専門性に基づいて、高い志とたゆまぬ向上心を持って地域や国際社会で活躍できる人材の育成」を目標に掲げ、取り組んでいます。
●科学研究費助成事業については、2021年度は105件の採択を受け、活発な研究活動を展開しています。
●地域で活躍できる人材の育成や地域の課題への対応等、地域貢献活動にも積極的に取り組んでいます。

TOPICS

グローバル化や情報化の進展など変化の著しい社会環境の中で生き抜く力を育む「アクティブ・ラーニング」を提供、コロナ禍においてもオンラインを併用した双方向の授業に取り組んでいます。「地域・ひろしま」を学びのフィールドとして、地域との交流や課題の発見、解決を積極的に行うとともに、学生の能力を高めるさまざまな教育プログラムを提供します。主体的に考え、課題解決に向け行動できる実践力、多様性を尊重する国際感覚や豊かなコミュニケーション能力を身につけ、生涯学び続ける自律的な学修者として、地域創生に貢献できる「課題探究型地域創生人材」を育成します。

ソーシャルシステムデザイン学部

叡啓大学 Eikei University of Hiroshima

所在地　〒730-0016 広島市中区幟町1-5
交通　JR広島駅から徒歩10分
TEL　082-225-6201　FAX　082-225-6171
設置者　広島県公立大学法人（広島県）
開学年　2021年　（法人設立年 2007年）
学生定員　400名　教員数　14名　職員数　24名

学長：有信睦弘
ARINOBU Mutsuhiro
工学
任期：2021.4 ～ 2025.3

未来を、社会を、デザインする「22世紀型大学」

HISTORY & MISSION

2021年4月、新しい県立大学として広島に開学しました。社会を俯瞰する視野を持ち、他者との協働のもと、文理の枠を越えた知識やスキルを組み合わせて課題の解決を図り、新たな価値を創り出すことのできる人材を育成し、地域から国際社会まで広く貢献することを目的としています。

PROFILE

本学は、社会を変える「実践力」と世界で通じる「教養力」を培い、社会を前向きに変える「チェンジ・メーカー」を育てる「22世紀型大学」です。PBL（課題解決演習）や体験・実践プログラムにより「実践力」を、SDGsを意識したリベラルアーツ、デジタルスキル、システム思考・デザイン思考・実践英語により「教養力」を磨きます。

卒業に必要な124単位のうち62単位以上は英語での授業履修を義務付けており、一部科目を除き、同一科目を英語と日本語両方で開講するため、全ての授業を英語により履修し卒業することができます。

TOPICS

学生のキャリア形成支援の一環として、社会の第一線で活躍しておられる方に講演いただく「イブニングラウンジ」を毎月開催しています。また、全学生を対象に「コーチング」を実施し、コンピテンシー（実社会での実力）を重視した学生の育成に取り組んでいます。

2022年3月から、スタンフォード大学SPICEと県立広島大学大学院経営管理研究科（HBMS）との3者共同で、SDGsの実現に向けた社会課題解決をテーマにしたPBLに取り組みます。SPICEのプログラムに大学院生と学部生がチームを組んで取り組むのは日本初です。

国際学部 M D
情報科学部 M D
芸術学部 M D
（独立研究科・専門職大学院）
平和学研究科 M D

広島市立大学 Hiroshima City University

所在地　〒731-3194 広島市安佐南区大塚東3-4-1
交通　広島バスセンターからバス12分
TEL　082-830-1500　FAX　082-830-1656
設置者　公立大学法人広島市立大学（広島市）
開学年　1994年　（法人設立年 2010年）
学生定員　1,973名　教員数　201名　職員数　58名

学長：若林真一
WAKABAYASHI Shin'ichi
情報工学
任期：2019.4 ～ 2023.3

「国際、情報、芸術、平和」の「知」の拠点

HISTORY & MISSION

本学は、1994年に「科学と芸術を軸に世界平和と地域に貢献する国際的な大学」を建学の基本理念として開学しました。この理念の下、「国際平和文化都市の『知』の拠点ー地域と共生し、市民の誇りとなる大学ー」を目指し、「国際、情報、芸術、平和」をキーワードに特色ある教育研究活動を行っています。また、本学は、地域と世界に貢献するため、学術研究を推進し、その成果を広く発信するとともに、創造性と人間性豊かな人材を養成しています。

PROFILE

●国際学部：国際政治・平和、公共政策・NPO、多文化共生、国際ビジネス、言語・コミュニケーションを柱とした学際的なカリキュラム
●情報科学部：高度情報化社会を支える情報技術の基礎教育と情報工学科、知能工学科、システム工学科及び医用情報科学科配属による効果的な専門分野の教育
●芸術学部：日本画、油絵、彫刻、デザイン、工芸各領域における基礎実技を重視した教育と映像メディア造形、現代表現など先端領域の教育
●全学部の1・2年生を対象とした英語訓練授業「CALL英語集中」及び「eラーニング英語」と能力別少人数クラス「英語応用演習」による充実した英語教育

TOPICS

2022年4月から第3期中期計画がスタートします。
第3期では、「教育DXによる教育の質の向上」「地域課題の解決に資する研究」「地域で活躍する人材の育成」「ヒロシマと平和に係る教育と研究」「大学の国際化」「DXの推進」を重点項目として取り組みます。

経済情報学部 M
芸術文化学部 M

尾道市立大学 Onomichi City University

所在地　〒722-8506 広島県尾道市久山田町1600番地2
交通　JR尾道駅からバス25分・JR新尾道駅からバス15分
TEL　0848-22-8311　FAX　0848-22-5460
設置者　公立大学法人尾道市立大学（尾道市）
開学年　2001年　（法人設立年 2012年）
学生定員　1,252名　教員数　62名　職員数　26名

おのだい ピアサポ

学長：藤沢　毅
FUJISAWA Takeshi
日本近世文学
任期：2020.4 ～ 2024.3

「知と美」への探究心と豊かな人間性を培う教育

HISTORY & MISSION

本学は、終戦翌年の1946年開学の尾道市立女子専門学校を前身に、1950年に尾道短期大学、2001年に4年制の尾道大学へと再編し、2012年には公立大学法人化を契機に尾道市立大学と改称しました。尾道市は、古くから瀬戸内の要衝として経済的に発展するなかで優れた芸術文化を継承してきました。その地の特性を反映した本学は、ユニークな学部・学科構成と少人数教育の利点を生かしながら、教員と学生が人間的な触れ合いのなかで共に学ぶという精神のもと、「知と美」に対する好奇心と探求心、しっかりとした基礎学力と高い専門能力、そして幅広い視野と豊かな人間性を培う教育を行い、グローバルに通用する人材の育成を目指しています。

PROFILE

●経済情報学部・経済情報学科：経済・経営・情報の3分野にわたって基礎を学んだ後、3年次にこの3分野から専攻するコースを決定する。各自が選択したコースの専門科目や専門演習を履修し、卒業論文を作成する。
●芸術文化学部・日本文学科：各分野の基礎を学び、各自が選ぶ古典文学・近現代文学・日本語学・民俗学等の専門科目・演習を履修し、卒論を作成。「文芸創作」も開講。
●芸術文化学部・美術学科：1年次はデッサン・構成・彫刻実習が全員の共通課題。日本画・油画・デザインの3コースの課題を体験し、2年次から専攻するコースを決定。

TOPICS

学生相談室カウンセラーの増員やオンライン相談への対応、ICT機器の貸与、学生同士によるピア・サポート活動への支援により、修学や学生生活に対する支援体制の強化に努めています。

教育学部 M

都市経営学部 M

福山市立大学 Fukuyama City University

所在地　〒721-0964 広島県福山市港町二丁目19-1
交通　JR福山駅南口からバス9分
TEL　084-999-1111　FAX　084-928-1248
設置者　公立大学法人福山市立大学（福山市）
開学年　2011年　（法人設立年 2021年）
学生定員　1,032名　教員数　53名　職員数　52名

学長：田丸敏高
TAMARU Toshitaka
発達心理学
任期：2017.4 ～ 2023.3

地域社会を支える実践的な課題解決者を育成

HISTORY & MISSION

福山市立大学は、2011年に教育学部と都市経営学部の2学部からなる公立大学として開学しました。その後、2015年に大学院教育学研究科修士課程と大学院都市経営学研究科修士課程の2研究科を開設し、2021年に公立大学法人に移行しました。

持続可能な地域社会の発展に寄与する人材の育成（知の伝達）、社会の課題解決に向け地域社会と連携した実践的で学際的な学術研究の推進・新しい学問の創出（知の創造）、地域に開かれた教育研究拠点としての地域文化の向上・国際化時代に相応しい地域社会への貢献（知の発信）を使命としています。

PROFILE

●段階的・集中的・効果的な履修をめざし、1学期8週間を基本とする4学期制の導入。
●福山市全体をフィールドとして、地域課題をテーマに地域の実情に触れる体験型・参加型授業の充実。
● CALL教材、定期的なTOEIC試験等の活用による、現代社会に必要な高い英語活用能力の育成。

TOPICS

2021年6月に地元プロサッカーチーム福山シティFCと「活力ある地域社会及び学生の未来創生に寄与すること」を目的として包括協定を締結しました。この協定の下、学生が中心となり『福山市立大学アプリ Focus』や、福山市の市花である「ばら」の香りのアルコール除菌液「香（こう）福（ふく）」を開発しました。学生たちは活躍の場を多方面に拡げています。今後も、学生の地域活動を支援し、地域の将来を担う人材の育成に取り組みます。

国際文化学部 M

社会福祉学部 M D

看護栄養学部 M D

山口県立大学 Yamaguchi Prefectural University

所在地　〒753-8502 山口市桜畠3-2-1
交通　JR宮野駅から徒歩3分
TEL　083-928-0211　FAX　083-928-2251
設置者　公立大学法人山口県立大学（山口県）
開学年　1975年　（法人設立年 2006年）
学生定員　1,305名　教員数　87名　職員数　37名

学長：田中マキ子
TANAKA Makiko
看護学、保健医療
任期：2022.4 ～ 2026.3

「創造する力」を磨く人材養成

HISTORY & MISSION

1941年に設立された山口県立女子専門学校を母体とし、以後、山口県立女子短期大学（1950年設置）、山口女子大学（1975年設置）と発展。1996年に男女共学の複合大学となり、山口県立大学と改称しました。2006年には中四国地方の公立大学の中で最初の独立行政法人化を果たし、2021年に創立80周年を迎えました。

「人間性の尊重」「生活者の視点の重視」「地域社会との共生」「国際化への対応」の4つを教育理念として掲げ、「地域貢献型大学」として、健康や文化の分野で専門的教育と研究を行い、優れた地域人材を輩出するとともに、研究成果を還元することを目指しています。

これらを実現し、学生や県民から信頼され「存在感のある大学」となるために、教職員一人ひとりの意識改革を推進し、大学運営に「調和と結集」で取り組んでいます。

PROFILE

時代の変化が激しいなか、イノベーションを起こせる個人を輩出することが求められています。そこで、感受性・観察力・洞察力・発見力・質問力・調査力・分析力・判断力等がフュージョンされた「創造する力」を磨く学修者本位の学びの実践を目指します。「創造する力」は、地域に学び・地域と育ち・地域を拓く山口県立大学のエンジンとして、始動します。

TOPICS

新キャンパス整備の一環で、2022年4月に厚生棟がオープンし、心地よい学びの空間として装いを変えます。全学教育改革として、デジタルサイエンス教育の強化や本学独自のアクティブ・ラーニングによる「やまぐち未来デザインプロジェクト」など、本学の創造的な学びがスタートします。

経済学部 M

下関市立大学 Shimonoseki City University

所在地　〒751-8510 山口県下関市大学町2-1-1
交通　JR幡生駅から徒歩20分
TEL　083-252-0288　FAX　083-252-8099
設置者　公立大学法人下関市立大学（下関市）
開学年　1962年　（法人設立年 2007年）
学生定員　1,870名　教員数　54名　職員数　47名

学長：韓　昌完
HAN Chang-wan
教育経済学
任期：2022.4 ～ 2025.3

学生の「学ぶ力」を高め、国際社会への理解を深める

HISTORY & MISSION

下関市立大学は、1956年に地元の勤労青年有志の発案によって設立された夜間短期大学「下関商業短期大学」を起源として、1962年に開学（経済学部経済学科）しました。その後、1983年に国際商学科を、2000年に大学院経済学研究科修士課程を、2011年には公共マネジメント学科を開設しました。

また、2007年に公立大学法人下関市立大学となり、主に教育研究に携わる組織と、主に経営に携わる組織の2つをバランスよく連携させ、社会の要請や学生のニーズに迅速に対応しうる新たな運営体制の下、地域との信頼関係を一層強めていく大学を目指しています。

PROFILE

●教育と研究の一体性に基づく新たな知の創造：教育と研究の一体性を堅持し、教員の教育・研究能力と学生の「学ぶ力」をともに高めて、新たな知の創造に努めます。
●広く世界に目を向けた教育と研究：地の利を活かして、東アジアを中心に国際社会における人々の交流と共生のあり方への理解を深め、新たな展望を切りひらくことを目指します。
●市民の生涯学習への対応などのために、大学の知的資源を積極的に開放し、市民を交えた知の交流と創造の場として、地域社会の知的センターとなることを目指します。

TOPICS

2020年度にリカレント教育センターを設置し、社会人や市民が生涯教育プログラムを受講しやすい環境を整備しました。また、2021年度に特別支援教育の専門家を養成する特別専攻科を設置しました。

工学部 M D

薬学部

山陽小野田市立山口東京理科大学 Sanyo-Onoda City University

所在地　〒756-0884 山口県山陽小野田市大学通1-1-1
交通　JR雀田駅から徒歩5分
TEL　0836-88-3500　FAX　0836-88-3400
設置者　公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学（山陽小野田市）
開学年　1995年　（法人設立年 2016年）
学生定員　1,559名　教員数　109名　職員数　45名

学長：望月正隆
MOCHIZUKI Masataka
有機化学
任期：2020.4 ～ 2024.3

公立薬工系大学として地域のキーパーソンを育成

HISTORY & MISSION

1881年、山口県萩出身で松下村塾門下生の中村精男は、有志と共に東京理科大学の前身、東京物理学講習所を創設しました。時を経て1995年、東京理科大学のルーツともいえる山口県に、公私協力方式で開学したのが山口東京理科大学です。2016年4月から公立大学法人に移行し、2018年4月、山口県で初となる薬学部を開設。工学部と薬学部が一つのキャンパスで学ぶ「公立薬工系大学」として、地方創生に貢献します。

PROFILE

【工学部】
●機械工学科：機械制御工学、ロボティクス・メカトロニクス、設計等を専門とした教育研究を行います。
●電気工学科：電気工学、電子工学、コンピュータ・情報科学を専門とした教育研究を行います。
●応用化学科：有機化学、無機化学、物理化学を基軸に、物質と環境に視点をおいた教育研究を行います。
【薬学部】
●薬学科：医療・臨床薬学、創薬科学、社会健康薬学の領域で活躍できる、質の高い薬学教育を行います。

TOPICS

創立35周年記念事業の一環として現在、多目的文化施設を本学敷地内に建築中です。学生の課外活動の拠点として利用するほか、生涯学習の場としてご利用いただける施設となります。子どもから大人まで生涯に亘る学習機会の提供、市民オープンキャンパスの開催など大学をより身近に感じてもらえる取組を積極的に行い、「緑の中でキラリと光る研究学園都市　山陽小野田市」を目指して推進します。

経済学部

福祉情報学部

周南公立大学 Shunan University

所在地　〒745-8566 山口県周南市学園台843-4-2
交通　JR徳山駅よりバス20分
TEL　0834-28-0411　FAX　0834-28-8790
設置者　公立大学法人周南公立大学（周南市）
開学年　1971年　（法人設立年2022年）
学生定員　1,120名　教員数　45名　職員数　41名

学長：髙田　隆
TAKATA Takashi
病理学
任期：2022.4～2026.3

地域の持続的発展と価値創造に貢献する人材を育成

HISTORY & MISSION

公設民営大学として1971年に誕生し、17,000名を超える卒業生を輩出した本学は、2022年4月、周南市を設置団体とする「周南公立大学」に生まれ変わりました。

地域の持続的発展と価値創造のための「成長エンジン」となるべく、また、地域の課題解決と地域の発展に寄与する人材を育成していくために、カリキュラム改編、学部学科再編など大学改革を強力かつ迅速に進めています。

PROFILE

●課題を自ら発見し、答えを導き出すために、様々なデータを取捨選択して分析する基礎的な「データ活用能力」を身につける学習プログラムの設置。

●地域の発展に寄与、あるいは地域の持つコンテンツを広い世界で活用する中で、コミュニケーション、情報の入手等を行う際に重要なツールとなる「実践的な英語力」を身につけるカリキュラムの整備。

●「地域共創型インターンシップ」として、5日程度の地元企業・団体等での職業体験を行うアーリー・エクスポージャー（早期社会体験）型インターンシップと、2年次、3年次に2週間から1か月程度、各自が実際に志望している企業等で体験を行うジョブ型インターンシップを設置（必須科目）。

TOPICS

地域の企業・団体へ行ったアンケートでは、理工系、情報系、医療系、商業経営系の人材が求められているという結果となりました。これをふまえ、2024年を目途に「情報科学部」、「人間健康科学部（看護・社会福祉・スポーツ）」、「経済経営学部」の3学部体制への再編を構想中です。

保健医療学部　MD

香川県立保健医療大学 Kagawa Prefectural University of Health Sciences

所在地　〒761-0123 高松市牟礼町原281番地1
交通　ことでん志度線原駅から徒歩10分
TEL　087-870-1212　FAX　087-870-1202
設置者　香川県
開学年　2004年
学生定員　398名　教員数　50名　職員数　12名

学長：井伊久美子
Il Kumiko
地域看護学、公衆衛生看護学
任期：2018.4～2024.3

深い人間愛をもつ医療の専門職を育成

HISTORY & MISSION

香川県立保健医療大学は、香川県立医療短期大学（1999年開学）を母体に、生命の尊厳を畏敬する深い人間愛と高い教養、国際的視野を兼ね備え、保健医療従事者の社会的使命を生涯にわたり探究する科学的思考力と創造性をもった専門職人材を育成することを目的に、2004年に開学しました。

2009年に大学院保健医療学研究科（修士課程）、2017年に博士後期課程（臨床検査学専攻）、2019年に博士後期課程（看護学専攻）を設置後、2020年に看護師基礎教育の4年制を開始し、2022年からは大学院に保健師・助産師課程を開設します。これからも保健医療の現場と連携した教育研究活動や県民の要望を反映する仕組みづくりなど、県立の高等教育機関としての特色を発揮し、地域の保健医療の向上に貢献することを目指します。

PROFILE

●看護学科：人間と環境への深い理解と生命尊厳を基盤として、人としての権利を尊重して行動できる豊かな人間性と倫理観、看護への問題解決能力、看護実践力を養う。

●臨床検査学科：臨床検査についての専門知識と技術を修得し、社会環境の変化に対応できる総合的な実践能力を備えた人材を育成する。

TOPICS

2004年の開学以来、保健医療の現場で中核的な役割を果たすことができる質の高い看護師、保健師、助産師、臨床検査技師を養成し、約1,400名の卒業生・修了生が保健医療の専門人材として活躍しています。

保健科学部 M

愛媛県立医療技術大学 Ehime Prefectural University of Health Sciences

所在地　〒791-2101 愛媛県伊予郡砥部町高尾田543番地
交通　伊予鉄道松山市駅からバス、高尾田バス停下車徒歩9分
TEL　089-958-2111　FAX　089-958-2177
設置者　公立大学法人愛媛県立医療技術大学（愛媛県）
開学年　2004年　（法人設立年 2010年）
学生定員　431名　教員数　54名　職員数　13名

学長：安川正貴
YASUKAWA Masaki
内科学
任期：2020.4 ～ 2024.3

「心が動き、行動する」保健・医療の専門家の育成

HISTORY & MISSION

愛媛県立医療技術大学は、16年間の教育実績を有し2,000名以上の医療従事者を輩出してきた愛媛県立医療技術短期大学（1988年開学）及び短期大学専攻科（1991年設置）を母体として、2004年に開学しました。

急激な高齢化と少子化という社会の変化に伴い、医療従事者に対する要望、要請が大きくなるなか、基本理念と大学教育の根底を「生命の尊厳」と「人間尊重」におき、豊かな人間性と倫理観によって培われた広範な視野と深い人間理解の下に、保健及び医療に関する高度の専門的な知識と技術をもって、人々の健康と福祉の増進に寄与できる実践者の育成を目指しています。

PROFILE

●豊かな感性：深い人間理解と高度な倫理観及び生命の尊厳を基盤とし、豊かな感性により人間の感情・意思及び自己決定権を尊重する人材を育成。
●実践能力：高度の専門的知識・技術を駆使し、科学的根拠に基づいた実践能力を有する人材を育成。
●協調・共働：保健・医療・福祉・教育など他の専門職の役割を理解し、柔軟に協調・共働しうる人材を育成。
●自己教育力：職業人として自らの行動に責任を持ち、かつ継続的な学習により能力を高める人材を育成。
●柔軟な思考：医学・医療技術の進歩や保健医療に対する社会の変化・多様化に対応できる人材を育成。

TOPICS

地域交流センターを中心に自治体や関係団体と連携し、研修会の開催、地域住民との交流など地域貢献活動に積極的に取り組んでいます。

文化学部
看護学部 M D
社会福祉学部
健康栄養学部
人間生活学研究科 M D

高知県立大学 University of Kochi

所在地　〒781-8515 高知市池2751番地1
交通　JR高知駅から車で20分
TEL　088-847-8700　FAX　088-847-8670
設置者　高知県公立大学法人（高知県）
開学年　1949年　（法人設立年 2011年）
学生定員　1,479名　教員数　117名　職員数　61名

学長：野嶋佐由美
NOJIMA Sayumi
看護学
任期：2017.4 ～ 2023.3

域学共生 ～地域を学びの場にする大学～

HISTORY & MISSION

高知県立大学は、女子教育では歴史の長かった高知女子大学を前身として70余年の歴史があります。現在は4学部（文化、看護、社会福祉、健康栄養）、そして大学院の2研究科（看護学、人間生活学）があります。

「域学共生」の理念のもと、全学的に教育・研究・社会連携を進め、地域再生の核となる大学づくりに力を入れています。また、高知県が掲げる「日本一の健康長寿県構想」を促進するため、訪問看護師の育成や、専門職者対象のリカレント教育などに取り組んでいます。

PROFILE

●少人数教育と地域に根差した教育を行い、自律的人間力を形成します。また、文化学部では、働きながら学べる夜間主コースを設置するなど、全学部・研究科で社会人を受け入れ、学び直しの機会を拓いています。
●大学院では、教育・研究者、専門看護師等高度専門職業人および災害看護のグローバルリーダーの育成を行っています。
●保健医療福祉の高度専門職業人の育成：地域社会の関連機関と大学の連携のもとに、実践力と応用力を磨く「問題解決型現場教育」を実践しています。
●地域・地域文化の創造に関わる人材の育成：全学部の学生が地域に入って社会の人々とともに学びあう実習に取り組み、地域の文化や価値について探究します。

TOPICS

2020年度から開始した地域共生推進副専攻を一層推進するとともに、各学部においても、地域志向教育をさらに充実させてまいります。

システム工学群
環境理工学群
情報学群
経済・マネジメント学群
工学研究科 M D

高知工科大学 Kochi University of Technology

所在地　〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口185
交通　JR土佐山田駅からバス10分
TEL　0887-53-1111　FAX　0887-57-2000
設置者　高知県公立大学法人（高知県）
開学年　1997年　（法人設立年 2009年）
学生定員　2,475名　教員数　173名　職員数　89名

学長：磯部雅彦
ISOBE Masahiko
海岸工学、沿岸域環境学
任期：2015.4 ～ 2023.3

大学のあるべき姿を常に追求し、世界一流の大学を目指す

HISTORY & MISSION

高知工科大学は、工学系人材の育成を目指して、高知県が設置し、学校法人が運営する公設民営の大学として1997年に開学しました。開学にあたっては、大学のあるべき姿を追求するという壮大な構想のもとで、教育・研究・社会貢献等のシステム設計がなされました。

2009年には公設民営の学校法人から公立大学法人に移行し、2015年度からは高知県立大学と1法人2大学の運営となっています。現在、香美市土佐山田町及び高知市永国寺町の2キャンパスにおいて、4学群、20専攻にわたる幅広い分野で専門性の高い人材の育成を行っています。

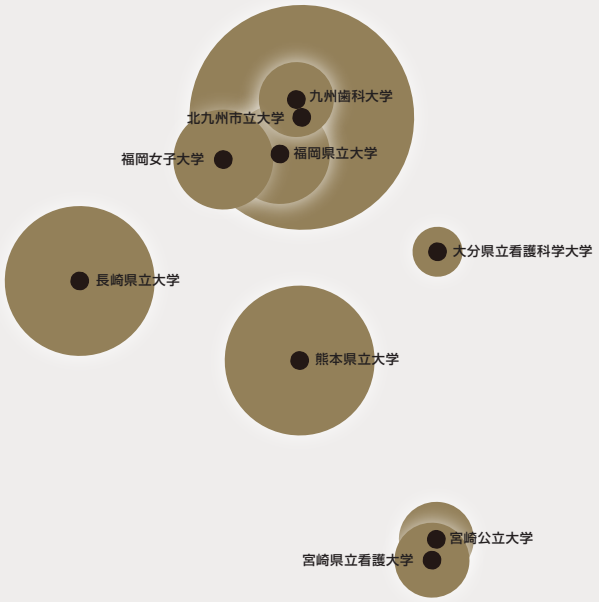
PROFILE

- 学生の自主性を重んじた「全科目選択制（必修科目なし）」
- 集中的な科目履修を可能にする「クォータ制（4学期制）」
- 専門分野への接続を意識し、大学での学びの目的と方法の理解を支援する教員「教育講師制度」
- 学士課程と大学院の教育連携による「5年一貫教育」
- 授業料免除や特待生・褒賞制度
- 教育講師と指導教員の連携によるきめ細かな就職支援
- 独自のポスドク定員による研究推進・研究者養成

TOPICS

地域連携機構は2021年度、社会実装の加速に向け、地域社会の「産業育成」、インフラや防災などの「社会マネジメント」、里山生活を工学的にサポートする「里山創成」のユニットを設け、柔軟に連携できる体制としました。

九州・沖縄地区 Kyushu & Okinawa



九州・沖縄地区には、4つの公立大学（現在の九州歯科大学、熊本県立大学、北九州市立大学、福岡女子大学）が1940～50年代に設置され、長い歴史を誇っている。

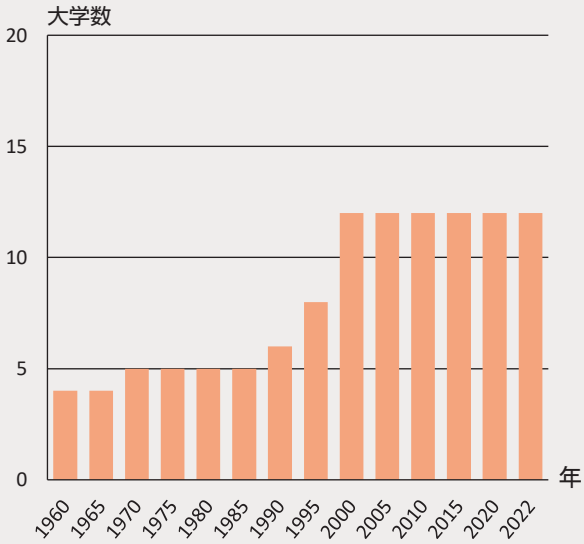
それ以降、60年代に長崎県立国際経済大学（現在の長崎県立大学）、80年代に沖縄県立芸術大学が設置されるのみであったが、90年代以降の設立ラッシュにより、その数は倍増。また、福岡県、長崎県、大分県、宮崎県、沖縄県には看護福祉系学部を擁する公立大学が設置されており、他の地区と同様、優れた看護保健福祉系人材の供給源となっている。

2010年、沖縄県北部の12市町村の設立する事務組合の設置により、名桜大学が公立大学となった。

九州・沖縄地区の公立大学の設置動向

1949年4月	（開学）九州歯科大学、熊本女子大学、鹿児島県立大学
1950年4月	（開学）北九州外国語大学、福岡女子大学
1953年4月	（改称）北九州外国語大学が北九州大学に
1956年4月	（移管）鹿児島県立大学が鹿児島大学医学部・工学部へ
1967年4月	（開学）長崎県立国際経済大学
1986年4月	（開学）沖縄県立芸術大学
1991年4月	（改称）長崎県立国際経済大学が長崎県立大学に
1992年4月	（開学）福岡県立大学
1993年4月	（開学）宮崎公立大学
1994年4月	（改称）熊本女子大学が熊本県立大学に
1997年4月	（開学）宮崎県立看護大学
1998年4月	（開学）大分県立看護科学大学
1999年4月	（開学）県立長崎シーボルト大学、沖縄県立看護大学
2001年4月	（改称）北九州大学が北九州市立大学に
2008年4月	（開学）長崎県立大学（長崎県立大学、県立長崎シーボルト大学を改組・統合）
2010年4月	（設置者変更）名桜大学（学校法人から公立大学法人へ設置者変更）

九州・沖縄地区の公立大学数の推移



歯学部 M D

九州歯科大学 Kyushu Dental University

所在地　〒803-8580 北九州市小倉北区真鶴2丁目6-1
交通　JR南小倉駅からバス5分
TEL　093-582-1131　FAX　093-582-6000
設置者　公立大学法人九州歯科大学（福岡県）
開学年　1949年　（法人設立年 2006年）
学生定員　776名　教員数　124名　職員数　30名

学長：西原達次
NISHIHARA Tatsuji
感染分子生物学
任期：2012.4 ～ 2024.3

地域から世界まで 伝統と実績の「口腔医学の総合大学」

HISTORY & MISSION

九州歯科大学は、歯学部を設置する全国29大学の中で唯一の公立大学として100余年の歴史と伝統を持ち、歯科医学・医療の発展に貢献してきました。現在、歯学部には6年制の歯学科に加え、4年制の口腔保健学科を設置しており、また大学院にも両分野の専攻を設け、「口腔医学の総合大学」として、優秀な歯科医師・歯科衛生士を養成しています。

「Think globally, act locally（世界規模で考え、足元から行動せよ）」という行動規範のもと、口腔保健医療活動を通じて地域社会に貢献するとともに世界各国と連携して、Glocalな歯科医療人の育成を推進しています。

PROFILE

- 歯科医療、歯科医学の発展に寄与する学術研究を推進
- 地域の中核医療機関として、高度な歯科医療を提供するとともに、医育病院として地域の人々の口腔の健康維持・増進と福祉に寄与
- 国際歯科保健医療活動を通して国際交流を展開

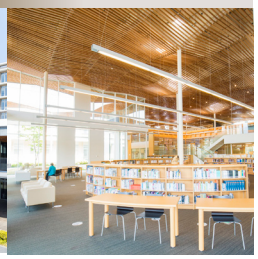
TOPICS

- 「九州歯科大学憲章」のもと、学生・教員・職員の3者が一体となって、理念の共有と目標の実現を目指します。
- 世界を視野に入れた人材育成：2021年度、新たに中山医学大学と教育連携協定を結び、海外13大学と教育・学術交流協定を展開しています。今後も学生・教員の交流、共同研究等の連携を推進していきます。
- 歯科医療を通じた社会貢献活動の充実：北九州市内において、地域住民の健康長寿の延伸を目指した多職種連携活動を展開しています。

国際文理学部
人文社会科学研究科 M D
人間環境科学研究科 M D

福岡女子大学 Fukuoka Women's University

所在地　〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1-1-1
交通　JR香椎駅から徒歩約15分
TEL　092-661-2411　FAX　092-661-2420
設置者　公立大学法人福岡女子大学（福岡県）
開学年　1950年　（法人設立年 2006年）
学生定員　1,021名　教員数　84名　職員数　32名



学長：向井　剛
MUKAI Tsuyoshi
中世英語・英文学
任期：2021.4 ～ 2025.3

次代の女性リーダーを育成

HISTORY & MISSION

福岡女子大学は、1923年に我が国初の公立女子専門学校として創立された福岡県立女子専門学校を前身とし、1950年に4年制大学として開学。2006年に公立大学法人福岡女子大学となり、2011年4月に国際文理学部1学部のもと、国際教養学科、環境科学科、食・健康学科の3学科を開設。国際化、多様化する社会で幅広く活躍できる女性リーダーの育成に取り組んでいます。

PROFILE

- 学問の垣根を超えて自由に学ぶ文理統合教育。
- 次代のリーダーの「感じる心」を育む感性教育。学内には美術館があり、日常的に芸術に触れることができる。
- クォーター制で短期集中の学びと長期の学外での豊かな学びに挑戦できる。
- 全寮制教育で、日本人学生と外国人留学生が共に生活を送ることで、社会性・国際性を養う。
- 24か国・地域にある、世界の優秀な35大学・学部と交流協定を結び、「世界の一流大学で学ぶ」「一度は海外で学ぶ」を可能に。
- 他者や社会とかかわることで、自分・他者・社会を見つめ直し、「こんな可能性もある」を描く体験的学習。
- 全学科必修の学術・キャリア英語プログラム、上級英語などで世界に通用する外国語コミュニケーション能力を育む。

TOPICS

2023年に迎える100周年に向けて、記念事業として「女性リーダーシップセンター（仮称）」「国際フードスタディセンター（仮称）」を設置し、学部教育と2つのセンターを縦・横軸に文理統合教育を行うとともに、研究機能の強化を図ります。

人間社会学部 M

看護学部 M

福岡県立大学 Fukuoka Prefectural University

所在地　〒825-8585 福岡県田川市大字伊田4395
交通　JR田川伊田駅から徒歩15分
TEL　0947-42-2118　FAX　0947-42-6171
設置者　公立大学法人福岡県立大学（福岡県）
開学年　1992年　（法人設立年 2006年）
学生定員　1,014名　教員数　105名　職員数　21名

学長：柴田洋三郎
SHIBATA Yosaburo
組織細胞学、分子解剖学、電子顕微鏡学
任期：2012.4 ～ 2024.3

西日本で数少ない福祉系公立大学

HISTORY & MISSION

福岡県立保健婦学校（1945年設置）と福岡県立保育専門学院（1952年設置）を起源とし、福祉系公立大学として、幅広い視野を持ち、保健・医療・福祉の現場で活躍する優秀な職業人を育成します。また、地域に根ざし、地域とともに発展する公立大学を目指しています。

PROFILE

- 「教員と学生の近さ」「学生同士の緊密なつながり」を大事にした少数精鋭の教育を実践し、入学時の合宿フォーラム、教養演習や基礎ゼミを充実させています。
- 人間社会学部：人間の幸福＝福祉を中心に、専門的知識・技術と実践力を習得します。公共社会、社会福祉、人間形成の3学科を有機的に結合させ、福祉社会の実現を目指す人材を育成します。
- 看護学部：幅広い教養と豊かな人間性を備え、看護の専門職としての確かな判断力と実践能力を身につけ、他の専門職と協働し、健康上の課題に主体的・創造的に対応できる「看護職」を育成しています。

TOPICS

多様化する社会的ニーズに対応して、学部学科横断型の「全学横断型教育プログラム」を実施し、援助力養成、キャリア形成支援等の4プログラムを学習段階に応じて選択できます。また「不登校・ひきこもりサポートセンター」を設置し、「子どもサポーター」に登録した学生が支援活動を行っています。参加回数が一定数を超えると称号を授与し、中には通算400回を超え、「グランドマイスター」の称号を持つ学生もいます。学生は自主的に活動に参加し、実践の中から大きな学びを得ています。

外国語学部

経済学部

文学部

法学部 M

国際環境工学部 M D

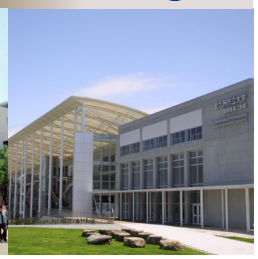
地域創生学群

社会システム研究科 M D

（独立研究科・専門職大学院）
マネジメント研究科

北九州市立大学 The University of Kitakyushu

所在地　〒802-8577 北九州市小倉南区北方四丁目2番1号
交通　北九州モノレール線競馬場前北九州市立大学前から徒歩3分
TEL　093-964-4004　FAX　093-964-4000
設置者　公立大学法人北九州市立大学（北九州市）
開学年　1950年　（法人設立年 2005年）
学生定員　6,057名　教員数　262名　職員数　82名



学長：松尾太加志
MATSUO Takashi
認知工学・認知心理学
任期：2017.4 ～ 2023.3

誰一人取り残さない教育を目指して

HISTORY & MISSION

1946年に設立した小倉外事専門学校を前身とし、現在5学部1学群4研究科を擁する総合大学へと発展してきました。現在、「地域」、「環境」、「世界（地球）」という3つのビジョンを掲げ、北九州市も推進しているSDGsにも取り組み、大学のプレゼンス向上を目指しています。

教育、研究、学生支援、地域貢献をより充実させ、地域に根ざした公立大学として、社会で活躍できる人材の育成に貢献してまいります。

PROFILE

- 北方キャンパスには文系4学部1学群3研究科を設置。ひびきのキャンパスには国際環境工学部・研究科があり、北九州学術研究都市の中核を担っています。
- 地域共生教育センターを設け、教育実践の一環として地域に貢献する活動に取り組んでいます。
- 環境技術研究所の設置、環境副専攻プログラムの実施など、教育、研究ともに環境分野に力を入れています。
- 海外の40に上る大学等と交流協定を結び、海外との共同研究や学生の留学など国際交流を充実させています。

TOPICS

北方キャンパスでは新しく「国際交流ホール」が完成し、新たな留学生とのコミュニケーションの場として活用できるようになりました。ひびきのキャンパスでは、2つの研究施設が文部科学省の「特色ある共同利用・共同研究拠点」に認定され、超高齢化社会に対応した先制医療工学研究がより推進されます。そして、2022年度からはデータサイエンスの基礎教育を全学的に展開するとともに、社会人向けの講座も開設します。

経営学部
地域創造学部
国際社会学部
情報システム学部
看護栄養学部
地域創生研究科 M D
人間健康科学研究科 D

長崎県立大学 University of Nagasaki

所在地　〒858-8580 長崎県佐世保市川下町123
交通　松浦鉄道大学駅から徒歩5分
TEL　0956-47-2191　FAX　0956-47-6941
設置者　長崎県公立大学法人（長崎県）
開学年　2008年　（法人設立年 2005年）
学生定員　2,874名　教員数　151名　職員数　52名

長崎からアジア・世界の発展に貢献できる人材を育成

学長：木村　務
KIMURA Tsutomu
農業経済学、協同組合論
任期：2019.4 ～ 2023.3

HISTORY & MISSION

本学は、長崎県立佐世保商科短期大学（1951年創設）を前身とする長崎県立大学（1991年開学）と、長崎県立女子短期大学（1950年開学）を前身とする県立長崎シーボルト大学（1999年開学）を起源に持ちます。それぞれの伝統や実績のうえに更なる進化を目指し、2008年に2大学を統合し、新たな「長崎県立大学」として開学しました。

2016年4月には5学部9学科に再編し、経営学部、地域創造学部、国際社会学部、情報システム学部を開設しました。グローバル化や情報化に対応できる人材育成と共に、教育内容を実学（現場）重視の実践的な内容へ一新し、「主体的に考え、行動できる人材」の育成を目指します。

PROFILE

長崎県の歴史・文化・地理的特性を踏まえ、地域経済の発展と県民の健康・生活・文化の向上を図る学術文化の中心としての役割を担うべく、次の3つのことを理念・目的としています。

- ●人間を尊重し平和を希求する精神を備えた創造性豊かな人材の育成
- ●長崎に根ざした新たな知の創造
- ●大学の総合力に基づく地域社会及び国際社会への貢献

TOPICS

2013年度に採択された文部科学省「地（知）の拠点整備事業（大学COC事業）」の一環として、長崎のしまについて学ぶ「しまなび」プログラムを設置し、事業終了後も必修科目として継続しています。事前指導や「しま」でのフィールドワーク、学習成果の発表や地域への提案を行うことで、問題解決力等の社会人基礎力を養成します。

文学部 M D
環境共生学部 M D
総合管理学部 M D

熊本県立大学 Prefectural University of Kumamoto

所在地　〒862-8502 熊本市東区月出3丁目1番100号
交通　桜町バスターミナル（旧交通センター）からバスで40分
TEL　096-383-2929　FAX　096-384-6765
設置者　公立大学法人熊本県立大学（熊本県）
開学年　1949年　（法人設立年 2006年）
学生定員　2,053名　教員数　82名　職員数　36名

地域に生き、世界に伸びる大学

学長：堤　裕昭
TSUTSUMI Hiroaki
海洋生態学
任期：2022.4 ～ 2026.3

HISTORY & MISSION

熊本県立大学は1947年に熊本県立女子専門学校として創立し、1949年に熊本女子大学に移行。1994年総合管理学部設置と同時に男女共学化し、熊本県立大学に改称。2006年に公立大学法人化した、創立から75年の伝統を誇る公立大学です。

人文科学、自然科学、社会科学を網羅する文、環境共生、総合管理の3学部、及び学部と直結した大学院3研究科で構成されています。

「地域に生き、世界に伸びる」をモットーに、地域に根ざし世界に向かってはばたく、優れた人材を育成しています。

PROFILE

地域づくりのキーパーソンとして人々と協働して行動できる能力を養う「もやいすと育成プログラム」、および、広い視野と意欲的な行動力で世界的な諸課題に取り組む「もやいすとグローバル育成プログラム」により、社会に有為な人材の育成に取り組みます。他にも地域研究活動「地域連携型学生研究」や学部横断的な食育活動「食ベラボ」など、多彩な取組で学生のやる気を支援します。

TOPICS

近年の情報化社会の進展等に鑑み、学術情報メディアセンターから情報部門を独立させ、デジタルイノベーション推進センターと図書館を新設するとともに、地域連携政策センターを改組して地域・研究連携センターとして地域研究機能を強化しました。また、「令和2年7月豪雨」からの復興支援と地域防災の観点から流域治水を核とした復興を起点とする持続社会地域共創拠点運営機構を設置し、球磨川流域市町村等の復興・再生に貢献します。

看護学部 M D

大分県立看護科学大学 Oita University of Nursing and Health Sciences

所在地　〒870-1201 大分市大字廻栖野2944-9
交通　JR大分駅からバス30分
TEL　097-586-4300　FAX　097-586-4370
設置者　公立大学法人大分県立看護科学大学（大分県）
開学年　1998年　（法人設立年 2006年）
学生定員　396名　教員数　54名　職員数　11名

学長：村嶋幸代
MURASHIMA Sachiyo
公衆衛生看護学
任期：2012.4 ～ 2024.3

時代・社会とともに進化する看護・看護学の教育研究の拠点として

HISTORY & MISSION

1998年、「看護学の考究」「心豊かな看護職の育成」「地域社会への貢献」を建学の精神として開学しました。

2002年には大学院修士課程（看護学専攻）、2004年には博士課程を開設、2009年からは「健康科学専攻」を設置し、保健医療福祉の人材育成と研究の推進を図っています。

2008年には、全国に先駆けてNP（ナースプラクティショナー）の養成を修士課程で開始し、2015年には「特定行為に係る看護師の研修制度」の指定研修機関になりました。2011年には修士課程で保健師教育を日本で初めて開始し、2012年には助産師教育を修士課程に移行しました。

2015年からは、全学生が1～4年次の縦割りのチームで高齢者のご家庭を4年間訪問し、地域で暮らすことを理解する「予防的家庭訪問実習」をしています。このような活動を通して、住みやすい地域社会の創出を目指します。

PROFILE

学士課程は、4年間の看護師と養護教諭一種（選択制）教育、大学院修士課程では保健師、助産師、NP、看護管理者という上級実践者と、修士・博士の研究者養成です。

「ヒト、人、人間」の総合的な理解の下で、対象者の状況を的確に判断し、自律して最適な看護を提供できる能力、即ち、確かな技術力、観察力に基づく臨床推論能力、マネジメント能力、豊かな人間性と倫理観、国際性や他職種と連携する力などを確実に育成することを目指しています。

TOPICS

この5年間、県や看護協会、看護管理者と一緒に、中小規模病院等看護管理者支援に取り組んでいます。2022年度からは、新たに「社会看護学」研究室を設け、看護職が政策立案に関わる意義と方法論を開拓します。

看護学部 M D

宮崎県立看護大学 Miyazaki Prefectural Nursing University

所在地　〒880-0929 宮崎市まなび野3丁目5番地1
交通　JR宮崎駅からバス30分
TEL　0985-59-7700　FAX　0985-59-7771
設置者　公立大学法人宮崎県立看護大学（宮崎県）
開学年　1997年　（法人設立年 2017年）
学生定員　445名　教員数 62名　職員数　18名

学長：平野かよ子
HIRANO Kayoko
公衆衛生看護学
任期：2018.4 ～ 2024.3

実践から学び、他者に責任を負える看護専門職を育成

HISTORY & MISSION

1997年、ナイチンゲール看護論を基盤に、その継承・発展を目指した看護学教育・研究を開始しました。学部では、科学的なものの見方・考え方を育てながら体験を通して看護学の概念と実践的能力を身につけることができるように編成した教育課程に沿って、自己の関わりを相手の位置から自己評価する力の育成を重視しながら、学修をすすめています。大学院博士課程は2008年に完成し、看護職固有の専門性を追究しつつ人々の健康支援に有用な活動を展開し得る人材の育成を目的として教育・研究を行っています。2017年から公立大学法人に移行し、大学像である「地域社会と連携し、本県の保健・医療・福祉の充実に貢献する大学」の実現を目指しています。

PROFILE

〈看護学部のアドミッション・ポリシー〉

- 人々の健康と生活に関心を持ち、自らも生活を整える力を身につけようとしている人
- 積極的に他者と関わり、相手の言葉に耳を傾け、自分の言葉で自分の思いや考えを表現できる人
- 多様な個性やさまざまな考え方を尊重し、まわりに感謝し、みんなで伸びていこうとする人
- 社会の動向への関心や未知への好奇心を持ち、新しいことを受け入れて変化できる人
- 大学で学ぶために必要な基礎学力を有し、主体的に学び、考える姿勢をもつ人

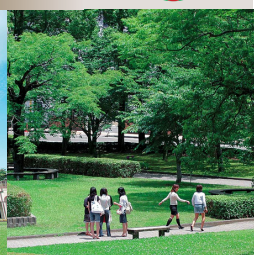
TOPICS

2022年から大学院博士前期課程に、保健師養成のための実践者養成コースを開設しました。

人文学部

宮崎公立大学 Miyazaki Municipal University

所在地　〒880-8520 宮崎市船塚1丁目1番地2
交通　JR宮崎駅から徒歩約25分
TEL　0985-20-2000　FAX　0985-20-4820
設置者　公立大学法人宮崎公立大学（宮崎市）
開学年　1993年　（法人設立年 2007年）
学生定員　800名　教員数　31名　職員数　39名



学長：有馬晋作
ARIMA Shinsaku
行政学
任期：2017.4 ～ 2023.3

幅広く学び総合力を身につけるリベラル・アーツ大学

HISTORY & MISSION

宮崎公立大学は、高い識見と国際的な視野を持つ人間性豊かな人材を育成するとともに、広く地域に開かれた大学として生涯学習の振興、産業経済の発展及び文化の向上に貢献することを目的として、宮崎公立大学事務組合の設置により1993年に開学しました。その後、2007年に公立大学法人が設置する大学となり、2011年には法人の設立団体が宮崎市になりました。

教養教育中心の小規模大学で、日本の国公立大学の中で数少ない本格的なリベラル・アーツ大学です。狭く個別的な分野を研究するのではなく、自由な精神で学問の本質を研究し、必要と思われる専門知識を幅広く取り入れて応用する知恵、時代の困難に広い視野で向き合うことができる力を養います。

PROFILE

- 少人数ゼミ教育：少人数のグループによる双方向的指導を行っており、学生と教員の関係が非常に緊密。
- 国際交流：6カ国6大学（中国・韓国・ニュージーランド・カナダ・英国・米国）との間で、留学生・研修生の派遣・受入れ。
- 地域貢献：地域に開かれた大学として市民の生涯学習の振興、産業経済の発展及び学術・文化の向上に貢献。

TOPICS

2014年度から専門課程と教養課程で構成された新カリキュラムを導入。専門課程は、従来の幅広い教育内容を「言語・文化」「メディア・コミュニケーション」「国際政治経済」の3専攻に集約。教養課程では、幅広い教養や語学・ICT等の実践的なスキルを修得。

美術工芸学部 M D
音楽学部 M D

沖縄県立芸術大学 Okinawa Prefectural University of Arts

所在地　〒903-8602 那覇市首里当蔵町1丁目4番地
交通　ゆいレール線首里駅から徒歩10分
TEL　098-882-5000　FAX　098-882-5033
設置者　公立大学法人沖縄県立芸術大学（沖縄県）
開学年　1986年　（法人設立年2021年）
学生定員　495名　教員数　76名　職員数　20名

学長：波多野　泉
HATANO Izumi
彫刻
任期：2020.4 ～ 2024.3

沖縄文化のもつ個性の美と人類普遍の美を追究

HISTORY & MISSION

沖縄県立芸術大学は、沖縄固有の風土によって培われた個性的な芸術文化の伝統を受け継ぎ、新しい創造的芸術文化の形成・発展を担う人材の育成を目的とし、1986年に開学。美術工芸学部、音楽学部、大学院、附属研究所、附属図書・芸術資料館を完備した総合芸術大学です。

我が国の最南に位置する立地から、東アジア、東南アジアを軸とした太平洋文化圏の中心として、それらの地域における多様な芸術文化の実態と、地域文化伝統の個性との関わりを明らかにし、その広がりを追究して、汎アジア的芸術文化に特色をおいたユニークな研究教育機関を目指しています。

PROFILE

- 美術工芸学部：沖縄の伝統美術工芸をはじめ、新しい創造的な芸術文化の形成、発展を担う人材を育成する。
- 音楽学部：沖縄の伝統音楽・芸能をはじめ、西洋・東洋にわたる芸術音楽を体系的に教授研究し、音楽芸術分野において社会に貢献できる人材を育成する。
- 芸術文化研究所：地域の伝統芸術及びその関連分野の研究・調査を行い、伝統芸術を解明する。

TOPICS

法人化を契機に、学内組織の充実強化を図っています。特に、リニューアルした「社会連携センター」を中心に、地元企業との連携の下、学生による作品展示や販売、小演奏会等を行うなど、大学の芸術的資産、能力を地域社会に還元し、活性化に繋がる活動に積極的に取り組んでいます。

看護学部 M D

沖縄県立看護大学 Okinawa Prefectural College of Nursing

所在地　〒902-8513 那覇市与儀1丁目24番1号
交通　ゆいレール線旭橋駅下車、那覇バスターミナルからバス15分
TEL　098-833-8800　FAX　098-833-5133
設置者　公立大学法人沖縄県立看護大学（沖縄県）
開学年　1999年　（法人設立年2022年）
学生定員　358名　教員数　45名　職員数　14名

学長：神里みどり
KAMIZATO　Midori
がん看護、成人保健看護
任期：2021.4 ～ 2025.3

地域が求める多様な看護職者の育成を目指して

HISTORY & MISSION

沖縄県立看護大学は、戦後、米国統治下で看護教育が行われた看護学校の統廃合と発展的閉校を経て1999年に開学しました。1学部から出発し、2004年に大学院保健看護学研究科博士課程を、2008年には別科助産専攻を設置しました。全学生数が400名足らずの小さな大学ですが、看護分野における多様な人材育成に取り組んでいます。

本学は、37の有人離島を有する沖縄県の県立看護大学として、卒業後、どのような活動の場であっても、看護の視点から生活者としての対象者を見つめ、必要な看護を考え提供していけるよう、学部教育では保健師および看護師の統合的カリキュラムを導入しています。大学院では教育・研究者の他、5領域（がん看護、精神看護、老人看護、小児看護、およびプライマリーケア：NP）の高度実践看護者を育成しています。

PROFILE

2008年度に採択された学部と大学院のGPプログラムを契機に、島嶼保健看護をキイワーズとした教育、研究、社会貢献に取り組んでいます。大学院生のほとんどが有職者で、離島で勤務しながらでも学べるよう、県内3離島（宮古、八重山、久米島）に遠隔学習室を設置し、ICTを活用した遠隔教育の環境を整備しています。学部教育においては、全員が在学中に県内の離島で実習を行い、離島の保健看護活動への関心を深めています。

TOPICS

2022年4月に公立大学法人になりました。これまでの大学の実績を基盤に、地域に根差した新たな大学の役割の拡充を目指して、人材育成と地域貢献に応えていきます。

人間健康学部 M D
国際学群 M D

名桜大学 Meio University

所在地　〒905-8585 沖縄県名護市字為又1220-1
交通　名護バスターミナルからタクシー10分
TEL　0980-51-1100　FAX　0980-52-4640
設置者　公立大学法人名桜大学（北部広域市町村圏事務組合）
開学年　1994年　（法人設立年2010年）
学生定員　1,900名　教員数　111名　職員数　54名

学長：砂川昌範
SUNAGAWA Masanori
生理学、病態生理学、臨床生理学
任期：2020.4 ～ 2023.3

国際社会で活躍できる人材育成

HISTORY & MISSION

名桜大学は、名護市を中心とした沖縄県北部12市町村と沖縄県の出資による公設民営の大学として1994年に開学し、2010年、設置者変更により公立大学法人となりました。「平和･自由･進歩」を建学の理念としています。

今後の益々の教育研究活動の充実発展、その成果により一層地域に貢献できる大学を目指します。

PROFILE

●多様な現代社会に生きるからこそ教養教育を重視
　知性と感性のバランスのとれた円満な人格を備えた国際的教養人を育成するため「リベラルアーツ教育」を展開。

●幅広くユニークな学部構成―国際学群
　「国際文化」「語学教育」「経営」「情報システムズ」「診療情報管理」「観光産業」の6専攻で構成。主専攻に副専攻を加え、2つの専門性を獲得することも可能。

●健康支援人材を育成―人間健康学部
　スポーツ健康学科（公立大学唯一）と看護学科において、人間としての生き方を探究し、人間の尊厳と権利を擁護できる能力を涵養することにより健康支援人材を育成。

TOPICS

2022年4月、大学院看護学研究科看護学専攻（博士後期課程）を開設しました。沖縄の歴史や文化に根差したケアリング理解をもとに、人々の健康と生活の質向上のために看護学研究を自律して行い、看護学の発展に寄与する高度な研究能力を有する教育研究者を育成します。

公立大学2022 データ

本文中に示した項目を一覧にまとめました（開学年については、各地区の公立大学の設置動向の表に準ずる）

No.	大学名	開学年	法人設立年	設置団体	法人名	学長名	学生定員	教員数	職員数
1	札幌医科大学	1950	2007	北海道	北海道公立大学法人札幌医科大学	山下　敏彦	1,347	395	145
2	釧路公立大学	1988	－	釧路公立大学事務組合	－	小路　行彦	1,200	38	26
3	公立はこだて未来大学	2000	2008	函館圏公立大学広域連合	公立大学法人公立はこだて未来大学	片桐　恭弘	1,090	64	24
4	名寄市立大学	2006	－	名寄市	－	野村　陽子	796	80	21
5	札幌市立大学	2006	2006	札幌市	公立大学法人札幌市立大学	中島　秀之	800	71	42
6	公立千歳科学技術大学	1998	2019	千歳市	公立大学法人公立千歳科学技術大学	宮永　喜一	1,009	46	26
7	青森県立保健大学	1999	2008	青森県	公立大学法人青森県立保健大学	吉池　信男	911	90	26
8	青森公立大学	1993	2009	青森市	公立大学法人青森公立大学	香取　薫	1,214	39	28
9	岩手県立大学	1998	2005	岩手県	公立大学法人岩手県立大学	鈴木　厚人	2,047	195	103
10	宮城大学	1997	2009	宮城県	公立大学法人宮城大学	川上　伸昭	1,793	133	62
11	秋田県立大学	1999	2006	秋田県	公立大学法人秋田県立大学	小林　淳一	1,755	202	77
12	国際教養大学	2004	2004	秋田県	公立大学法人国際教養大学	モンテ・カセム	788	73	58
13	秋田公立美術大学	2013	2013	秋田市	公立大学法人秋田公立美術大学	霜鳥　秋則	436	62	28
14	山形県立保健医療大学	2000	2009	山形県	公立大学法人山形県立保健医療大学	上月　正博	453	54	12
15	山形県立米沢栄養大学	2014	2009	山形県	山形県公立大学法人	阿部　宏慈	174	17	18
16	福島県立医科大学	1952	2006	福島県	公立大学法人福島県立医科大学	竹之下　誠一	1,916	674	380
17	会津大学	1993	2006	福島県	公立大学法人会津大学	宮崎　敏明	1,230	108	58
18	茨城県立医療大学	1995	－	茨城県	－	松村　明	735	105	24
19	群馬県立女子大学	1980	2018	群馬県	群馬県公立大学法人	小林　良江	898	56	26
20	群馬県立県民健康科学大学	2005	2018	群馬県	群馬県公立大学法人	柏倉　健一	498	68	19
21	高崎経済大学	1957	2011	高崎市	公立大学法人高崎経済大学	水口　剛	3,787	105	57
22	前橋工科大学	1997	2013	前橋市	公立大学法人前橋工科大学	今村　一之	1,181	65	28
23	埼玉県立大学	1999	2010	埼玉県	公立大学法人埼玉県立大学	星　文彦	1,678	164	35
24	千葉県立保健医療大学	2009	－	千葉県	－	龍野　一郎	740	78	18
25	東京都立大学	2005	2005	東京都	東京都公立大学法人	大橋　隆哉	8,267	643	377
26	東京都立産業技術大学院大学	2006	2005	東京都	東京都公立大学法人	橋本　洋志	200	29	27
27	神奈川県立保健福祉大学	2003	2018	神奈川県	公立大学法人神奈川県立保健福祉大学	中村 丁次	1,020	120	42
28	横浜市立大学	1949	2005	横浜市	公立大学法人横浜市立大学	相原　道子	4,639	783	177
29	川崎市立看護大学	2022	－	川崎市	－	坂元　昇	400	33	25
30	新潟県立看護大学	2002	2013	新潟県	公立大学法人新潟県立看護大学	小泉　美佐子	419	50	13
31	新潟県立大学	2009	2009	新潟県	公立大学法人新潟県立大学	若杉　隆平	1,460	79	25
32	長岡造形大学	1994	2014	長岡市	公立大学法人長岡造形大学	馬場　省吾	959	50	31
33	三条市立大学	2021	2021	三条市	公立大学法人三条市立大学	アハメド　シャハリアル	320	12	9
34	山梨県立大学	2005	2010	山梨県	公立大学法人山梨県立大学	早川　正幸	1,125	110	23
35	都留文科大学	1960	2009	都留市	公立大学法人都留文科大学	藤田　英典	2,970	109	55
36	長野県看護大学	1995	－	長野県	－	大塚　眞理子	384	59	12
37	長野県立大学	2018	2018	長野県	公立大学法人長野県立大学	金田一　真澄	960	69	36
38	長野大学	1966	2017	上田市	公立大学法人長野大学	中村　英三	1,439	60	44
39	公立諏訪東京理科大学	2002	2018	諏訪広域公立大学事務組合	公立大学法人公立諏訪東京理科大学	小越　澄雄	1,236	58	30
40	富山県立大学	1990	2015	富山県	公立大学法人富山県立大学	下山　勲	2,226	203	56
41	石川県立看護大学	2000	2011	石川県	石川県公立大学法人	真田　弘美	359	49	12
42	石川県立大学	2005	2011	石川県	石川県公立大学法人	西澤　直子	568	65	21
43	金沢美術工芸大学	1955	2010	金沢市	公立大学法人金沢美術工芸大学	山崎　剛	695	57	14
44	公立小松大学	2018	2018	小松市	公立大学法人公立小松大学	山本　博	960	80	45
45	福井県立大学	1992	2007	福井県	公立大学法人福井県立大学	岩崎　行玄	1,774	162	46
46	敦賀市立看護大学	2014	2014	敦賀市	公立大学法人敦賀市立看護大学	内布　敦子	224	29	13
47	岐阜県立看護大学	2000	2010	岐阜県	公立大学法人岐阜県立看護大学	北山　三津子	362	57	12
48	情報科学芸術大学院大学	2001	－	岐阜県	－	鈴木　宣也	40	19	11
49	岐阜薬科大学	1949	－	岐阜市	－	原　英彰	733	67	17
50	静岡県立大学	1987	2007	静岡県	静岡県公立大学法人	尾池　和夫	3,029	274	82
51	静岡文化芸術大学	2000	2010	静岡県	公立大学法人静岡文化芸術大学	横山　俊夫	1,320	88	85
52	静岡県立農林環境専門職大学	2020	－	静岡県	－	鈴木　滋彦	96	24	21
53	静岡社会健康医学大学院大学	2021	2021	静岡県	公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学	宮地　良樹	20	18	17
54	愛知県立大学	2009	2007	愛知県	愛知県公立大学法人	久冨木原　玲	3,037	214	99
55	愛知県立芸術大学	1966	2007	愛知県	愛知県公立大学法人	戸山　俊樹	944	86	45
56	名古屋市立大学	1950	2006	名古屋市	公立大学法人名古屋市立大学	浅井　清文	4,480	653	219
57	三重県立看護大学	1997	2009	三重県	公立大学法人三重県立看護大学	片田　範子	430	51	13
58	滋賀県立大学	1995	2006	滋賀県	公立大学法人滋賀県立大学	廣川　能嗣	2,687	201	62
59	京都府立大学	1949	2008	京都府	京都府公立大学法人	塚本　康浩	2,124	144	58
60	京都府立医科大学	1952	2008	京都府	京都府公立大学法人	竹中　洋	1,307	455	112
61	京都市立芸術大学	1969	2012	京都市	公立大学法人京都市立芸術大学	赤松　玉女	1,027	97	32
62	福知山公立大学	2000	2016	福知山市	公立大学法人福知山公立大学	川添　信介	814	41	24
63	大阪公立大学	2022	2019	大阪府、大阪市	公立大学法人大阪	辰巳砂　昌弘	15,089	1,378	445
64	兵庫県立大学	2004	2013	兵庫県	兵庫県公立大学法人	太田　勲	6,350	518	123
65	芸術文化観光専門職大学	2021	2013	兵庫県	兵庫県公立大学法人	平田　オリザ	320	32	21
66	神戸市外国語大学	1949	2007	神戸市	公立大学法人神戸市外国語大学	田中　悟	1,870	73	50
67	神戸市看護大学	1996	2019	神戸市	公立大学法人神戸市看護大学	南　裕子	465	56	19
68	奈良県立医科大学	1952	2007	奈良県	公立大学法人奈良県立医科大学	細井　裕司	1,217	377	110
69	奈良県立大学	1990	2015	奈良県	公立大学法人奈良県立大学	浅田　尚紀	600	34	22
70	和歌山県立医科大学	1952	2006	和歌山県	公立大学法人和歌山県立医科大学	宮下　和久	1,759	414	102
71	公立鳥取環境大学	2001	2012	鳥取県、鳥取市	公立大学法人公立鳥取環境大学	江崎　信芳	1,166	59	69
72	島根県立大学	2000	2007	島根県	公立大学法人島根県立大学	清原　正義	1,952	148	80
73	岡山県立大学	1993	2007	岡山県	公立大学法人岡山県立大学	沖　陽子	1,689	153	58
74	新見公立大学	2010	2008	新見市	公立大学法人新見公立大学	公文　裕巳	735	76	23
75	県立広島大学	2005	2007	広島県	広島県公立大学法人	森永　力	2,335	228	114
76	叡啓大学	2021	2007	広島県	広島県公立大学法人	有信　睦弘	400	14	24
77	広島市立大学	1994	2010	広島市	公立大学法人広島市立大学	若林　真一	1,973	201	58
78	尾道市立大学	2001	2012	尾道市	公立大学法人尾道市立大学	藤沢　毅	1,252	62	26
79	福山市立大学	2011	2021	福山市	公立大学法人福山市立大学	田丸　敏高	1,032	53	52
80	山口県立大学	1975	2006	山口県	公立大学法人山口県立大学	田中　マキ子	1,305	87	37
81	下関市立大学	1962	2007	下関市	公立大学法人下関市立大学	韓　昌完	1,870	54	47
82	山陽小野田市立山口東京理科大学	1995	2016	山陽小野田市	公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学	望月　正隆	1,559	109	45
83	周南公立大学	1971	2022	周南市	公立大学法人周南公立大学	髙田　隆	1,120	45	41
84	香川県立保健医療大学	2004	－	香川県	－	井伊　久美子	398	50	12
85	愛媛県立医療技術大学	2004	2010	愛媛県	公立大学法人愛媛県立医療技術大学	安川　正貴	431	54	13
86	高知県立大学	1949	2011	高知県	高知県公立大学法人	野嶋　佐由美	1,479	117	61
87	高知工科大学	1997	2009	高知県	高知県公立大学法人	磯部　雅彦	2,475	173	89
88	九州歯科大学	1949	2006	福岡県	公立大学法人九州歯科大学	西原　達次	776	124	30
89	福岡女子大学	1950	2006	福岡県	公立大学法人福岡女子大学	向井　剛	1,021	84	32
90	福岡県立大学	1992	2006	福岡県	公立大学法人福岡県立大学	柴田　洋三郎	1,014	105	21
91	北九州市立大学	1950	2005	北九州市	公立大学法人北九州市立大学	松尾　太加志	6,057	262	82
92	長崎県立大学	2008	2005	長崎県	長崎県公立大学法人	木村　務	2,874	151	52
93	熊本県立大学	1949	2006	熊本県	公立大学法人熊本県立大学	堤　裕昭	2,053	82	36
94	大分県立看護科学大学	1998	2006	大分県	公立大学法人大分県立看護科学大学	村嶋　幸代	396	54	11
95	宮崎県立看護大学	1997	2017	宮崎県	公立大学法人宮崎県立看護大学	平野　かよ子	445	62	18
96	宮崎公立大学	1993	2007	宮崎市	公立大学法人宮崎公立大学	有馬　晋作	800	31	39
97	沖縄県立芸術大学	1986	2021	沖縄県	公立大学法人沖縄県立芸術大学	波多野　泉	495	76	20
98	沖縄県立看護大学	1999	2022	沖縄県	公立大学法人沖縄県立看護大学	神里　みどり	358	45	14
99	名桜大学	1994	2010	北部広域市町村圏事務組合	公立大学法人名桜大学	砂川　昌範	1,900	111	54

一般社団法人公立大学協会の組織と活動

組織と活動の概要

公立大学協会は、1949年10月22日に33の会員大学をもってその活動をスタートさせ、2011年12月には一般社団法人となって、組織のさらなる充実を図ってまいりました。公立大学を取り巻く課題については、公立大学の政策、教学、経営等の課題を3つの常置委員会において検討し、学長、副学長、事務局長など各層による協議会、さらに6つの各地区別会議や13の学部別の部会において、課題を共有し、相互研鑽に取り組んでいます。2021年度に取り組んだ主な活動を以下に紹介します。

(1)　公立大学の政策及びガバナンスに関する検討

2021年度は、政府全体で地方創生に資する魅力ある地方大学の実現や、大学の研究力強化に向けた国の政策が活発化・具体化する中、協会では関係省庁・会議での検討状況についてWebサイトでの情報提供を行いました。

年月	関係の主な報告書・出来事など	関係の省庁会議
2021年8月	「魅力ある地方大学を実現するための支援の在り方について」	中央教育審議会大学分科会
2021年10月	大学研究力強化委員会の設置	科学技術・学術審議会
2021年12月	「これからの時代の地域における大学の在り方について ―地方の活性化と地域の中核となる大学の実現―」（審議まとめ）	中央教育審議会大学分科会
2022年2月	「世界と伍する研究大学の在り方について 最終まとめ」	総合科学技術・イノベーション会議
2022年2月	「地域中核・特色ある研究大学総合振興パッケージ（案）」	総合科学技術・イノベーション会議

また、8月には会員校の協力を得てアンケートを実施し、「公立大学のガバナンスに関する調査2021」として公立大学のガバナンスの状況について取りまとめを行いました。

(2)　公立大学生の連携支援

東日本大震災の復興支援活動に参加した公立大学生が2011年度の公立大学学長会議において活動状況を報告したことがきっかけとなり、2012年度に「公立大学学生ネットワーク」が発足しました。以来、学生ネットワークは「LINKtopos」（全国公立大学学生大会）を企画しています。震災から10年の2021年度は、岩手県立大学を拠点校とし、オンラインで開催しました。大会スローガンは「あれから、これから」。講演者のみなさまやOB·OGとともに「あれから」の10年を振り返り、「これから」の学生たちの行動に繋がるきっかけとなりました。

(3)　大学入試と教学マネジメントに関する検討

第2委員会のもとに、大学入学試験と教学マネジメントの2つについての作業部会を立ち上げ、議論をして参りました。

「入試に関する作業部会（主査：柴田洋三郎福岡県立大学長）」では、2022年度及び2023年度入学者選抜についての実施要領を公表しました。また、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、文部科学省から示された「受験生の受験機会の確保」要請について対応を関係団体と調整し、会員校に方針を示しました。さらに、2025年度より大学入学共通テストの出題科目に加わる「情報I」についても、国立大学が必須としたことから、公立大学の検討状況をヒアリングするとともに、情報科目の教育内容や高大接続といった観点から包括的に理解するための勉強会を開催しました。

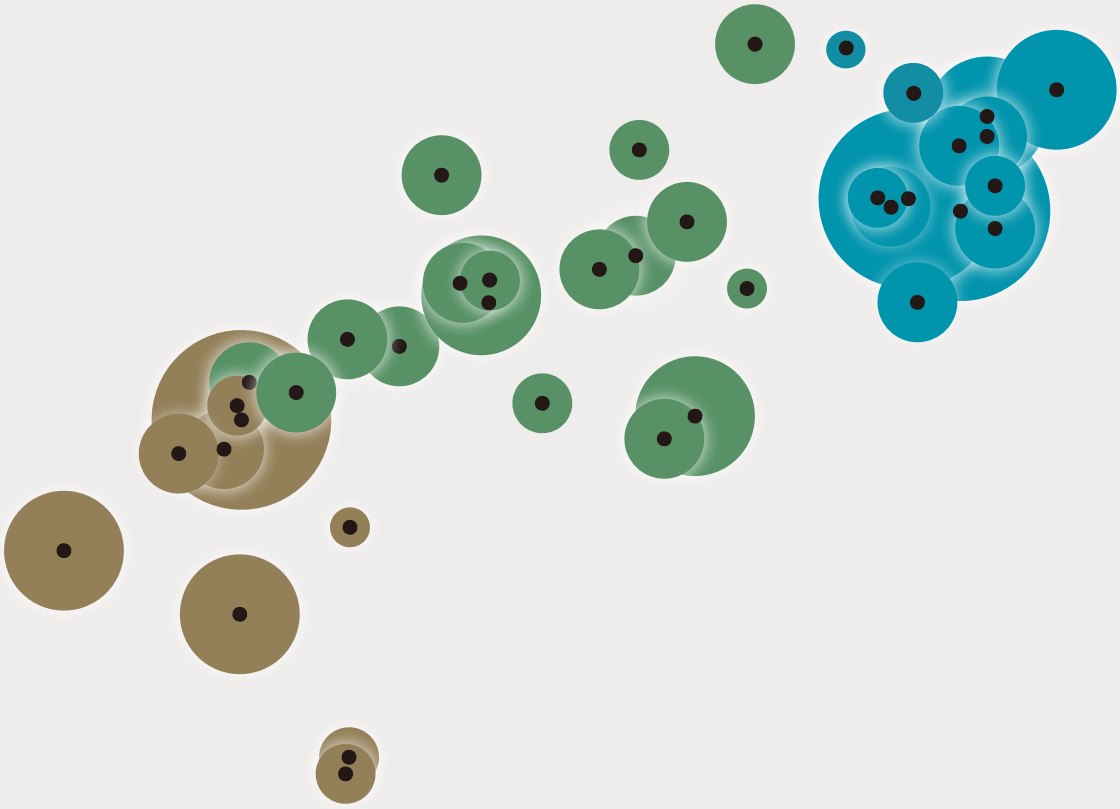
2021年度新たに設置した「教学マネジメントに関するWG（主査：浅田尚紀奈良県立大学長）」では、教学マネジメントの基盤となる教学IRについて調査・研究することからはじめました。11月には会員校にアンケートを実施し、教学IR、組織IRの設置現状等を把握しました。アンケート結果をもとに、公立大学にとってのIRの必要性を会員校とともに考えるセミナーや、低コストで実現可能性の高いデータ処理に関する勉強会を企画いたします。また、IRの取り組みを積極的に行っている公立大学の事例についての調査研究も引き続き行って参ります。

(4)　公立大学教職員の研修システムの体系化に関する検討

新型コロナウイルス感染症拡大防止をきっかけに開始したオンライン形式の研修事業も2年目の運営となりました。2020年度の実施をもとに2021年度は「研修システムの体系化」を目標としました。「公立大学教職員の研修システムに関するWG（主査：中條祐介横浜市立大学副学長）」が中心となり、例年の研修を開催しながら、多くの動画コンテンツを作成することができました。2022年度は、研修システムが個々の職員に活用されるよう、そのコンテンツの質と量を充実させていくとともに、大学での活用法についても検討し、会員校の声を受け止めながらその仕組み作りにも着手する予定です。

事務局アクセス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-8-1 虎の門三井ビル B106
TEL 03-3501-3336　FAX 03-3501-3337
地下鉄銀座線・虎ノ門駅　3番出口より徒歩1分　2番出口より徒歩2分
文部科学省から：霞が関コモンゲート2F テラス、横断陸橋を経由して徒歩3分



学術・社会・暮らしを架橋する 99 大学の姿

公立大学2022

企画・発行　一般社団法人 公立大学協会

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-8-1 虎の門三井ビル B106
TEL 03-3501-3336　FAX 03-3501-3337　E-mail: jimu@kodaikyo.org　Website: https://www.kodaikyo.org/

発行責任者　松尾　太加志（一般社団法人公立大学協会会長／北九州市立大学長）
編集責任者　中田　晃（一般社団法人公立大学協会常務理事・事務局長）
発行日　2022年5月23日